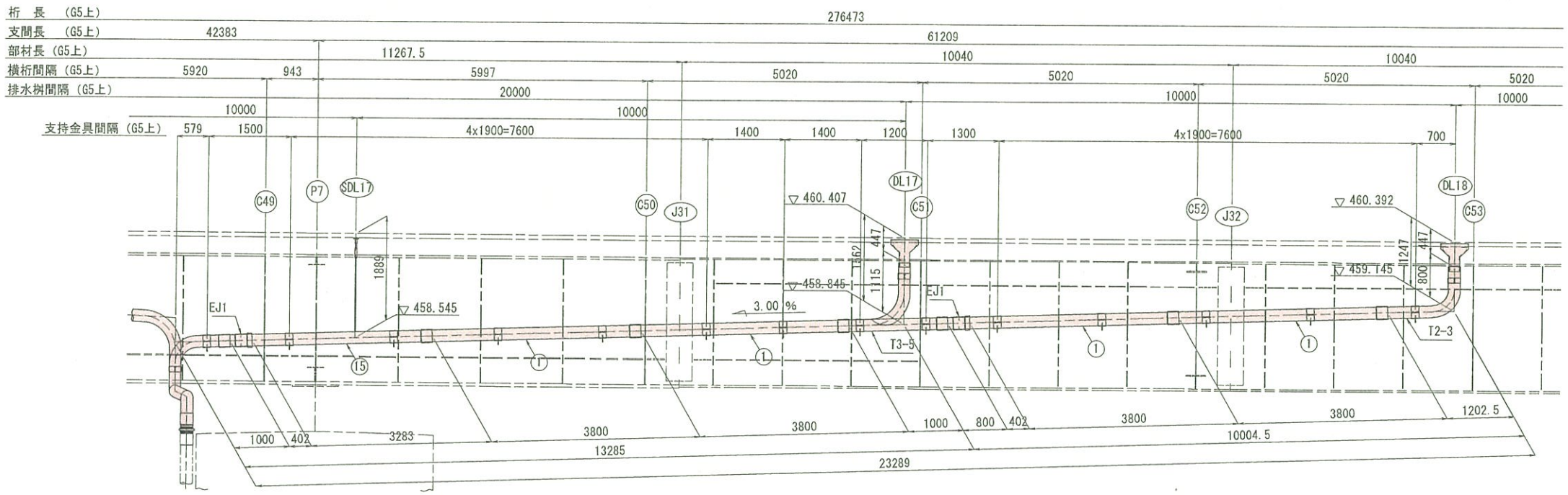
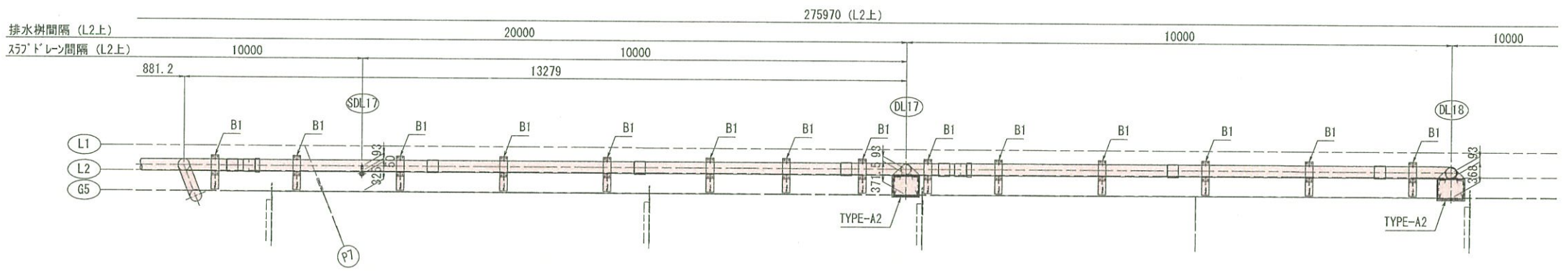
上部工排水装置（その15） S=1:50

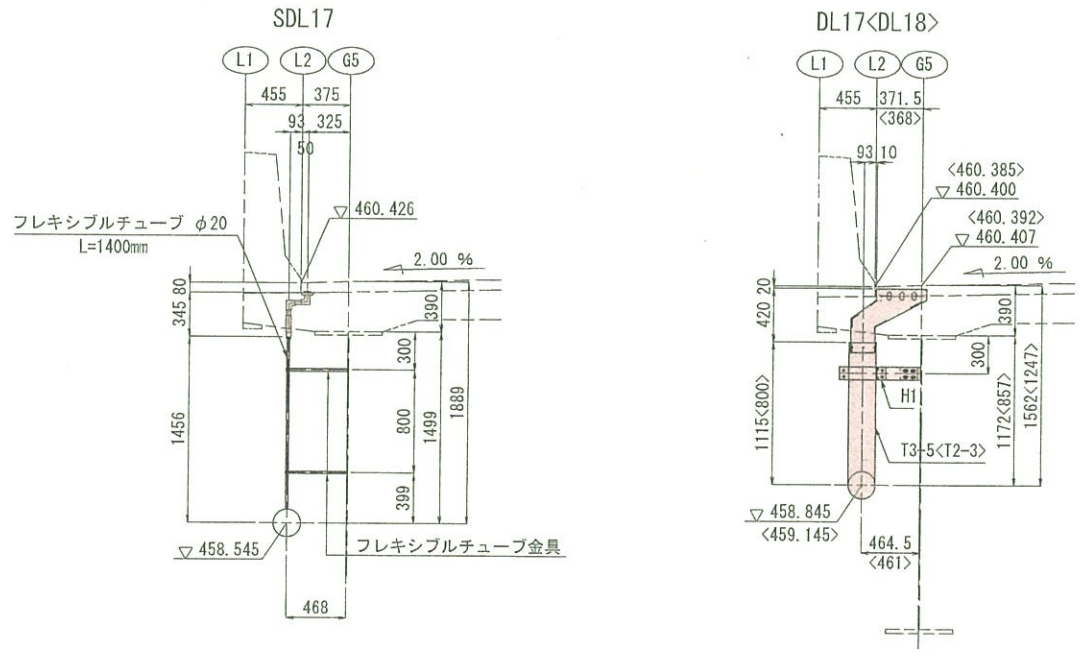
側面図



平面図



断面図 S=1:30



SDL16～DL18 数量

直管

①	4-VP 200A x 4000 (スリーブ付)
⑭	2-VP 200A x 2464 (スリーブ付)
⑮	1-VP 200A x 3483 (スリーブ付)
Ⓥ1	2-VP 50A x 4000 (スリーブ付)

加工管

T1-1	1個
T2-3	1個
T3-5	1個
T8	1個
L1-2	1個

支持金具

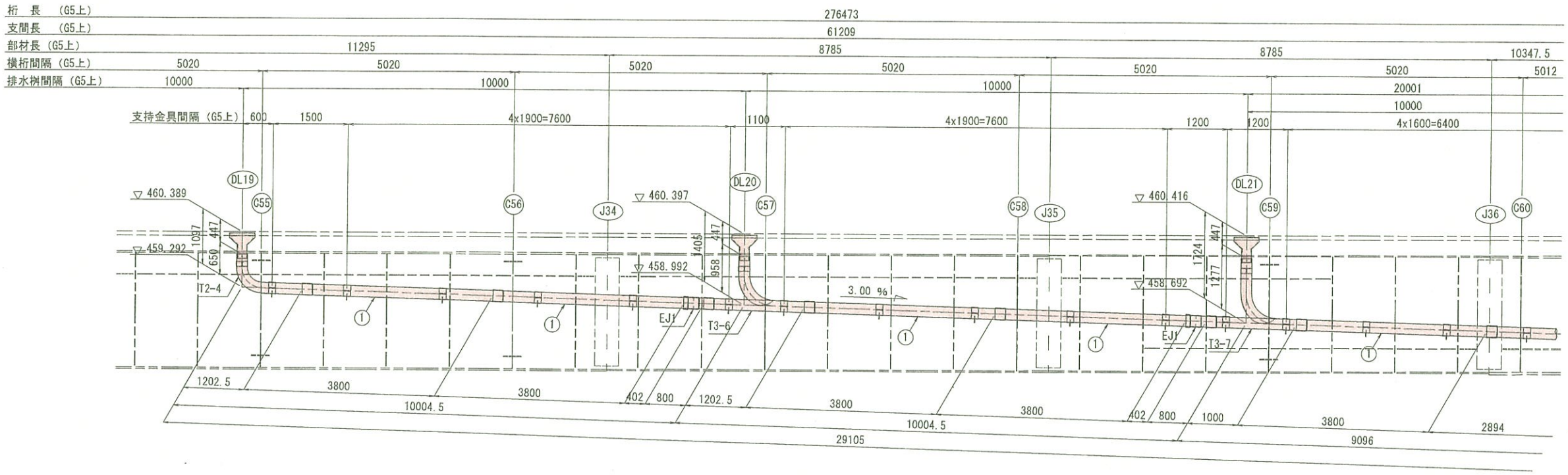
Ⓑ1	20個
Ⓑ2	6個
Ⓗ1	4個
伸縮継手 EJ1	3個
伸縮継手 EJ2	1個
排水桝 TYPE-A2	3個
ｽﾗﾌﾞﾄﾞﾚｰﾝ	2個

実施設計

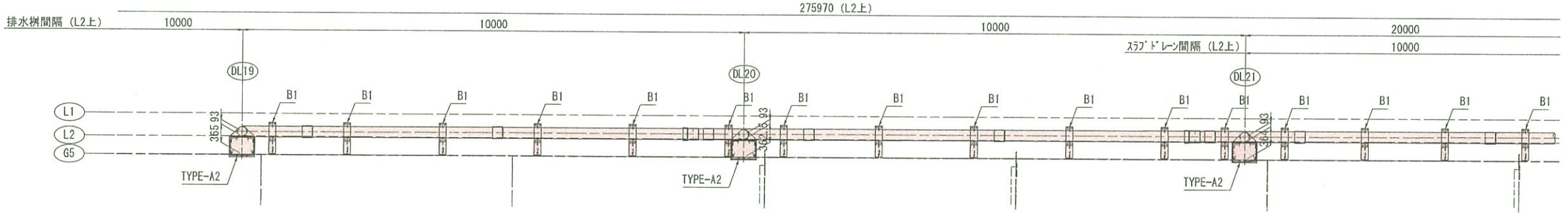
平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号				
吉岡田浅根 (区) 田村 (郡) 小野 (町) 村大字 小野新町地内				
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その15）				
縮尺	図 示	図面番号		421 / 499
測量		年 月 日	主 任 技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管 理 技術者	青井裕昭
福 島 県 県 中 建 設 事 務 所				

上部工排水装置（その16） S=1:50

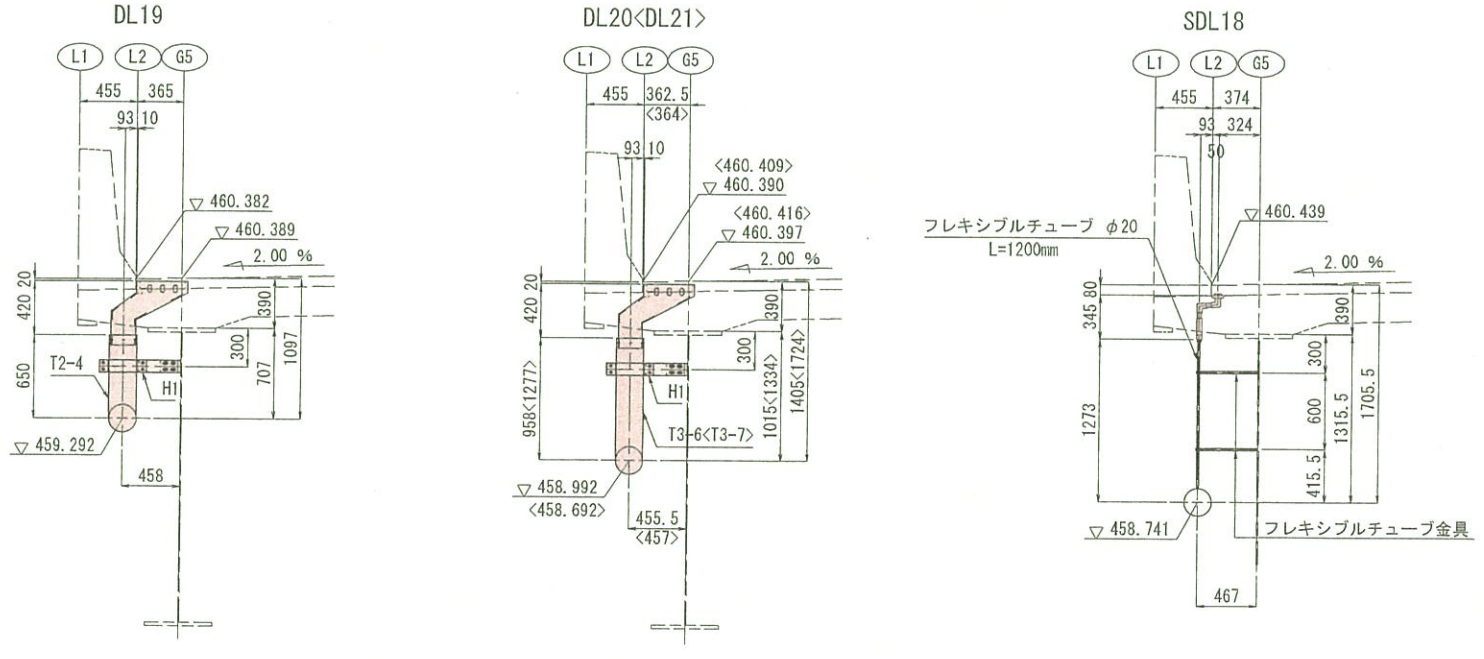
側面図



平面図



断面図 S=1:30



DL19～SDL19 数量

直管
- ① 6-VP 200A x 4000 (スリーブ付)
- ⑯ 1-VP 200A x 3094 (スリーブ付)
- ⑰ 2-VP 200A x 2561 (スリーブ付)
- V2 2-VP 50A x 3600 (スリーブ付)

加工管

T1-1	1個
T2-4	1個
T3-6	1個
T3-7	1個
T7-3	1個
L1-5	1個

支持金具

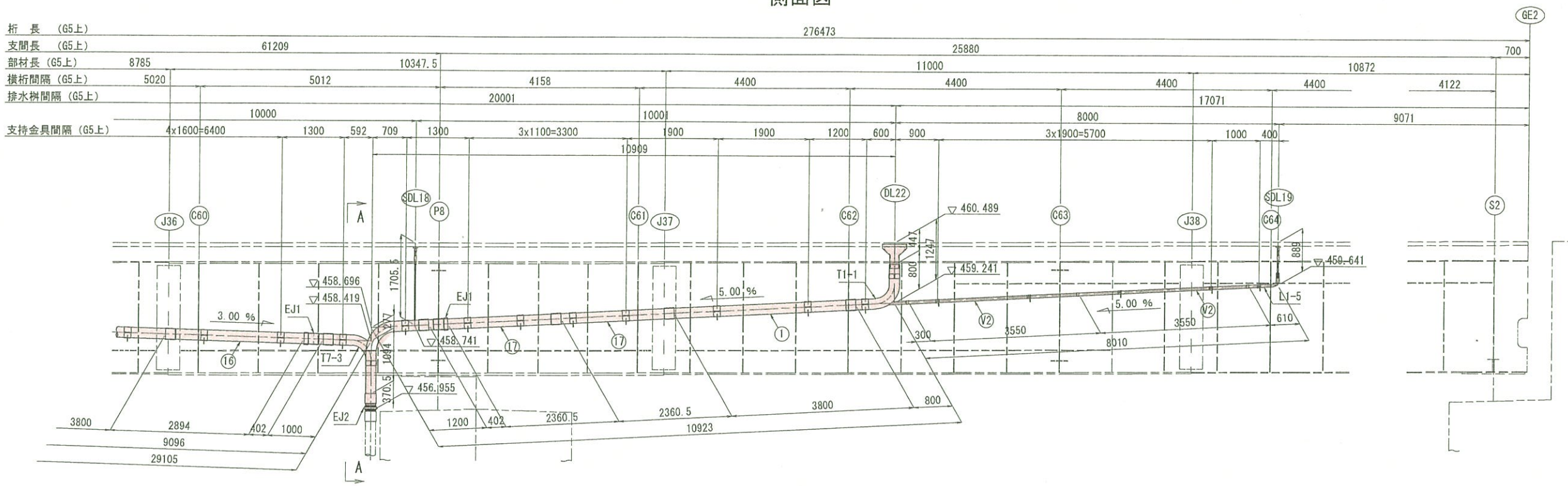
B1	26個
B2	5個
H1	5個
伸縮継手 EJ1	4個
伸縮継手 EJ2	1個
排水桝 TYPE-A2	4個
スラブドレーン	2個

実施設計

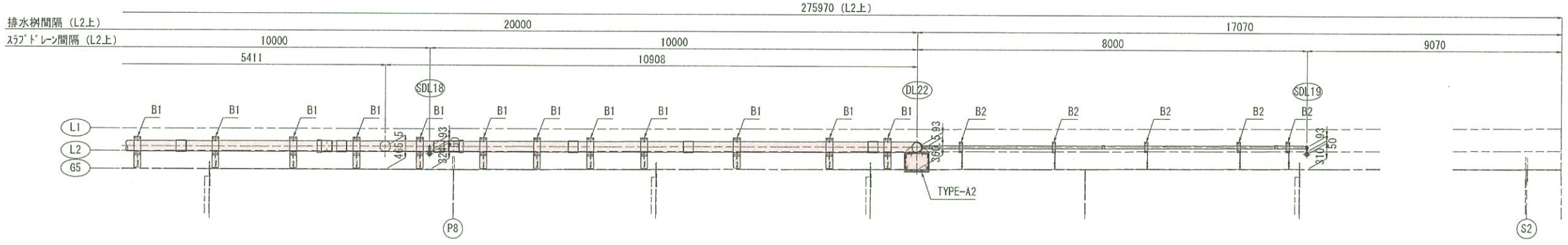
平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号				
喜間田滝根 (区) 昌 (田) 市 (町) 村大字		田村	小野	小野新町地内
道路擁りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その16）				
縮尺	図示	図面番号		422 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工排水装置（その17） S=1:50

側面図

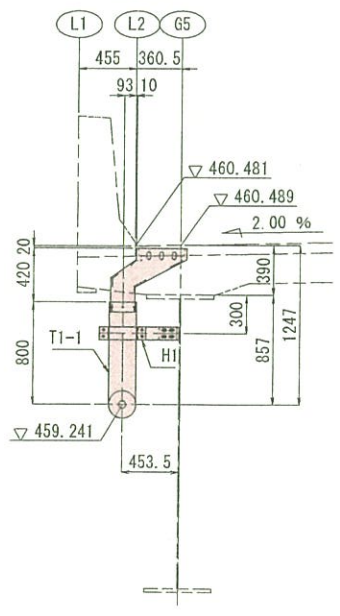


平面図

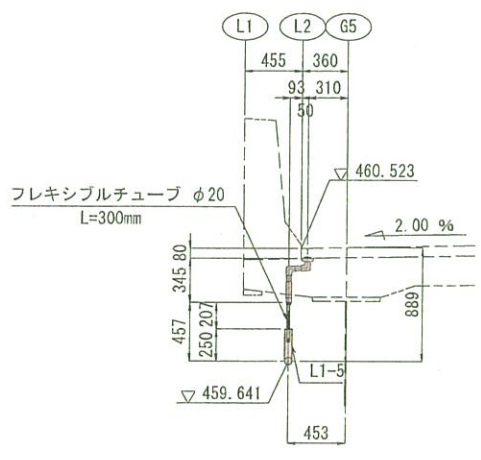


断面図 S=1:30

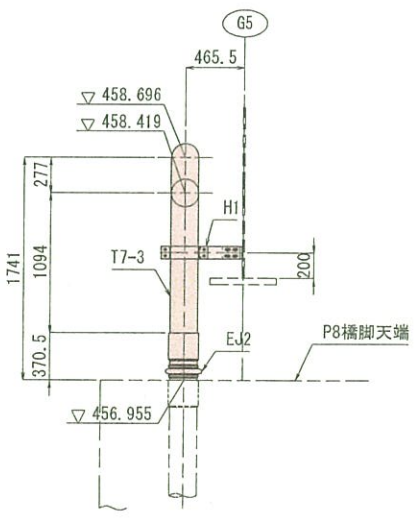
DL22



SDL19



A － A S=1:30

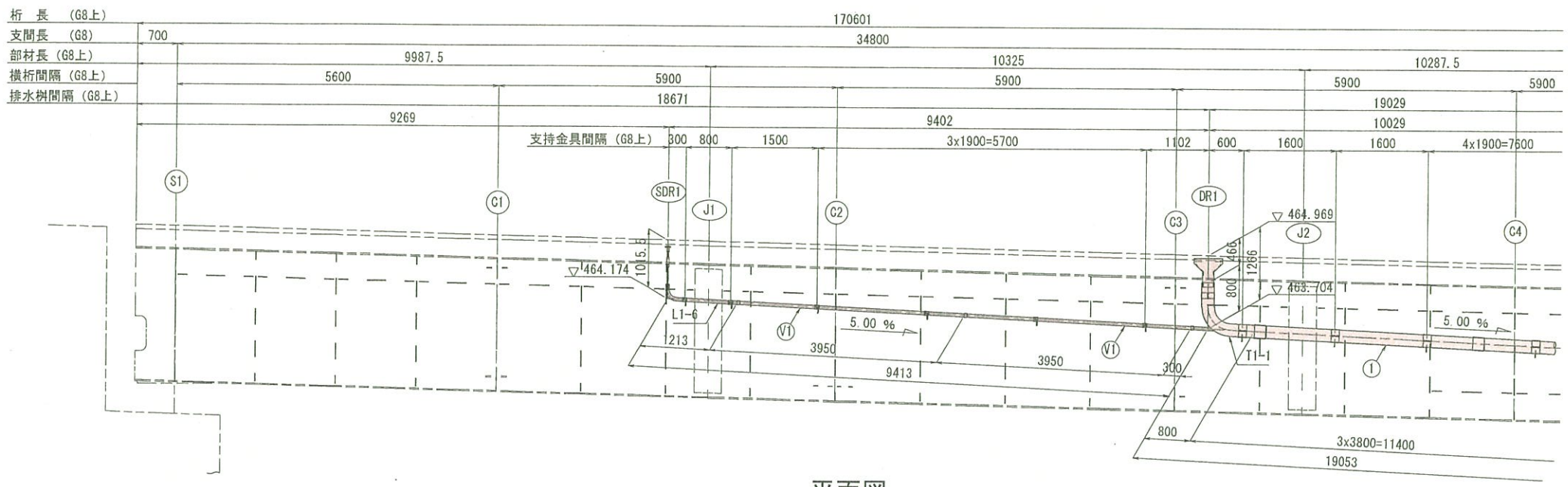


実施設計

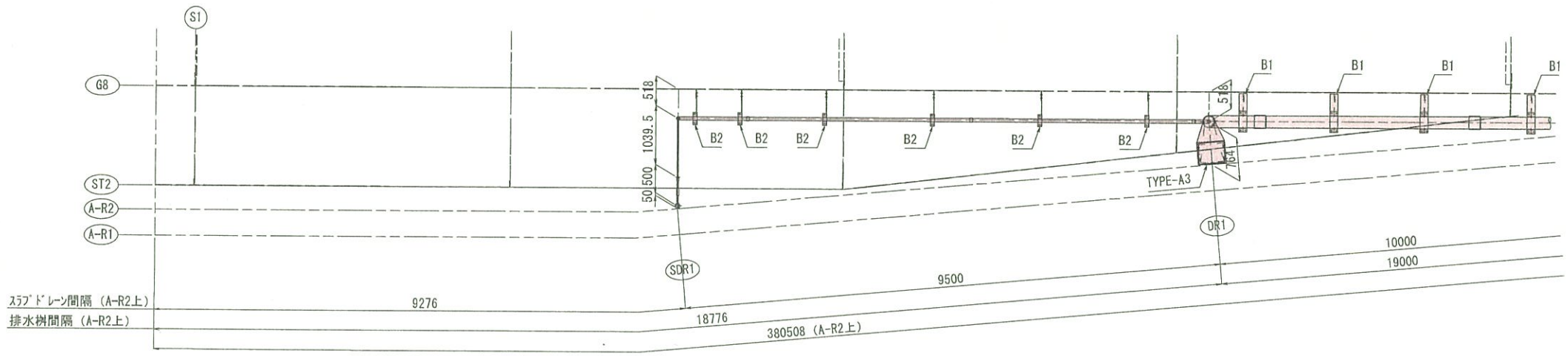
平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号				
吉岡田滝根 (主)広 (国)田村 (国)塙 小野 (町)村大字 小野新町地内				
道路環りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その17）				
縮尺	図示	図面番号		423 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工排水装置（その18） S=1:50

側面図

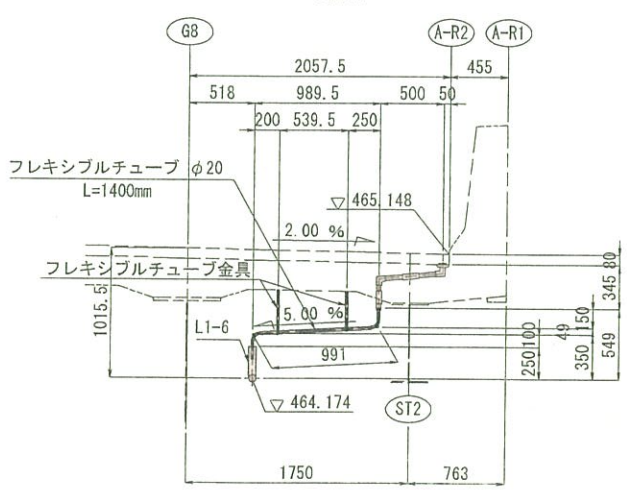


平面図

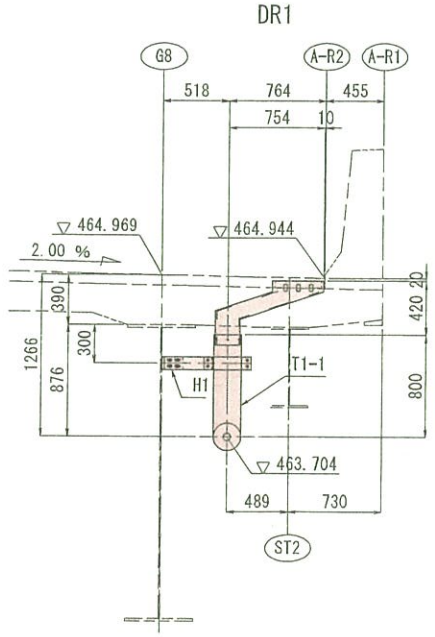


断面図 S=1:30

SDR1



DR1



SDR1～SDR3 数量

直管

①	3-VP 200A x 4000（スリーブ付）
⑱	2-VP 200A x 2926（スリーブ付）
Ⓥ1	4-VP 50A x 4000（スリーブ付）

加工管

T1-1	1個
T4-3	1個
L1-2	1個
L1-6	1個

支持金具

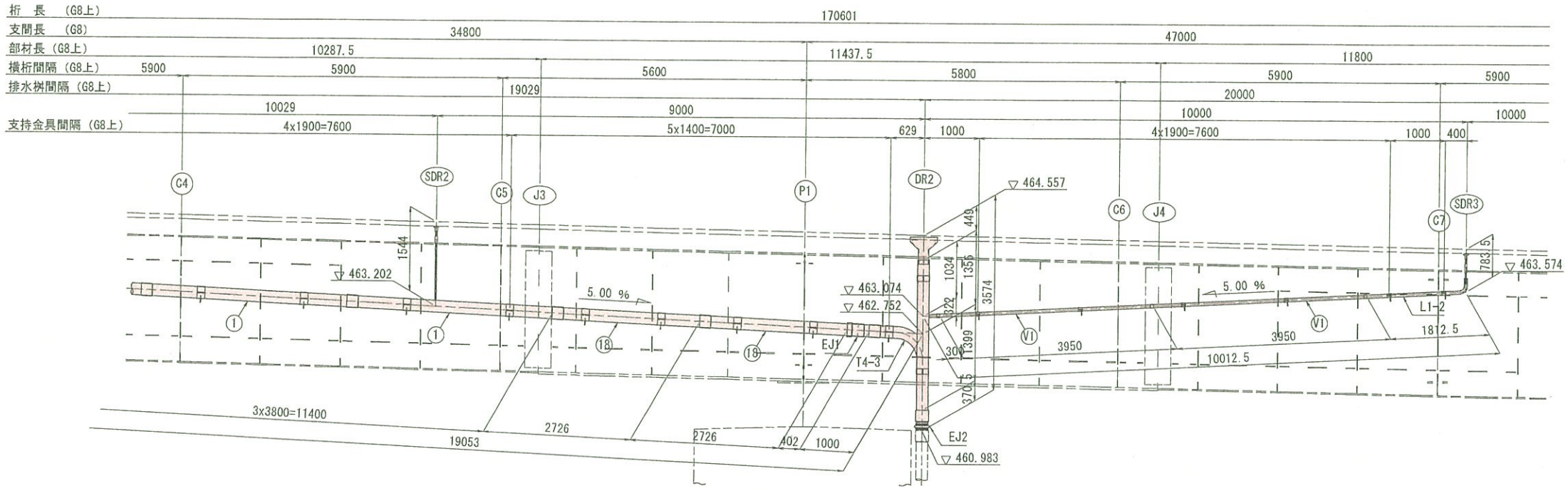
Ⓑ1	12個
Ⓑ2	12個
Ⓗ1	3個
伸縮継手 EJ1	1個
伸縮継手 EJ2	1個
排水桝 TYPE-A2	1個
排水桝 TYPE-A3	1個
ｽﾗﾌﾞﾄﾞﾚｰﾝ	3個

実施設計

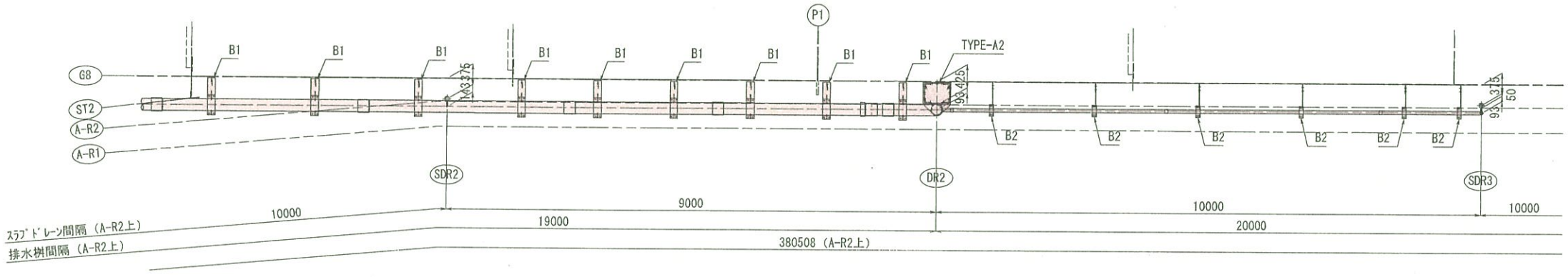
平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間田滝根 (区) 田村 (市) 小野 (町) 村大字 小野新町地内				
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その18）				
縮尺	図示	図面番号		424 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工排水装置（その19） S=1:50

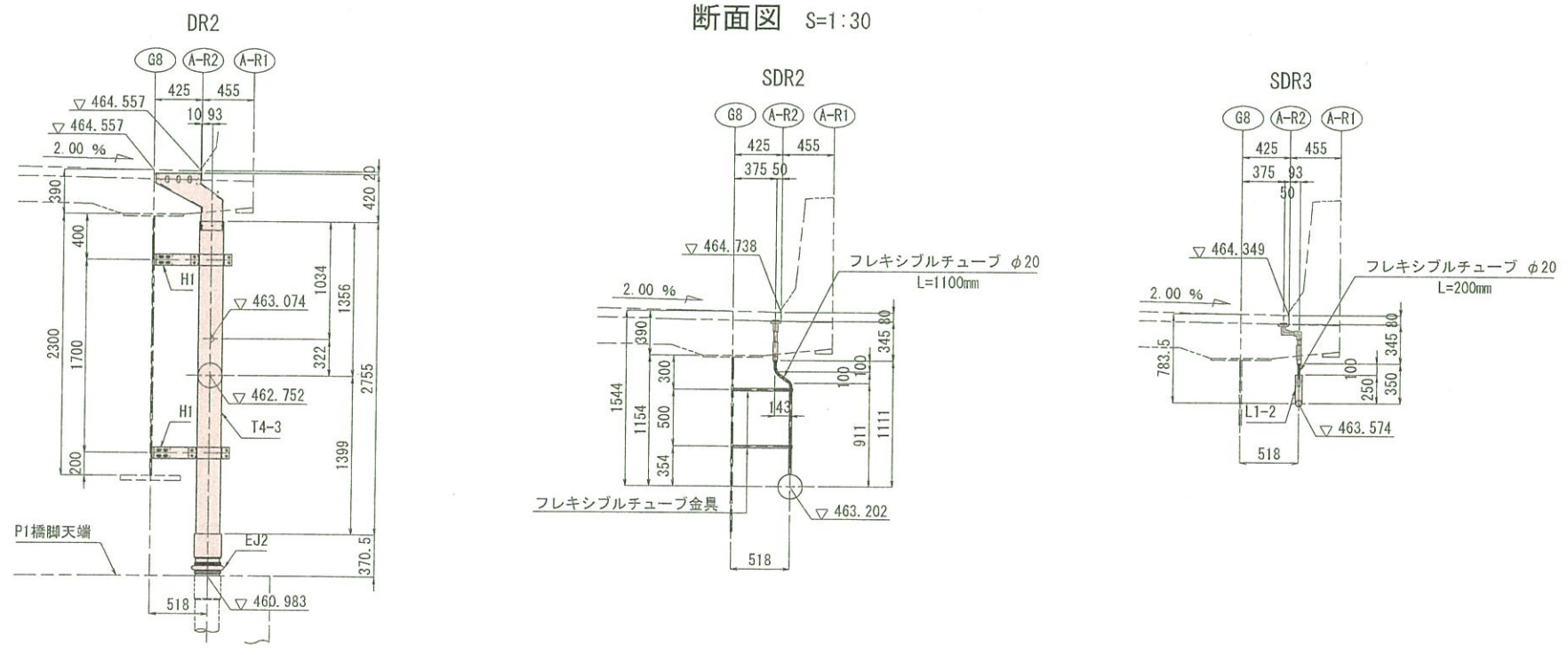
側面図



平面図



断面図 S=1:30

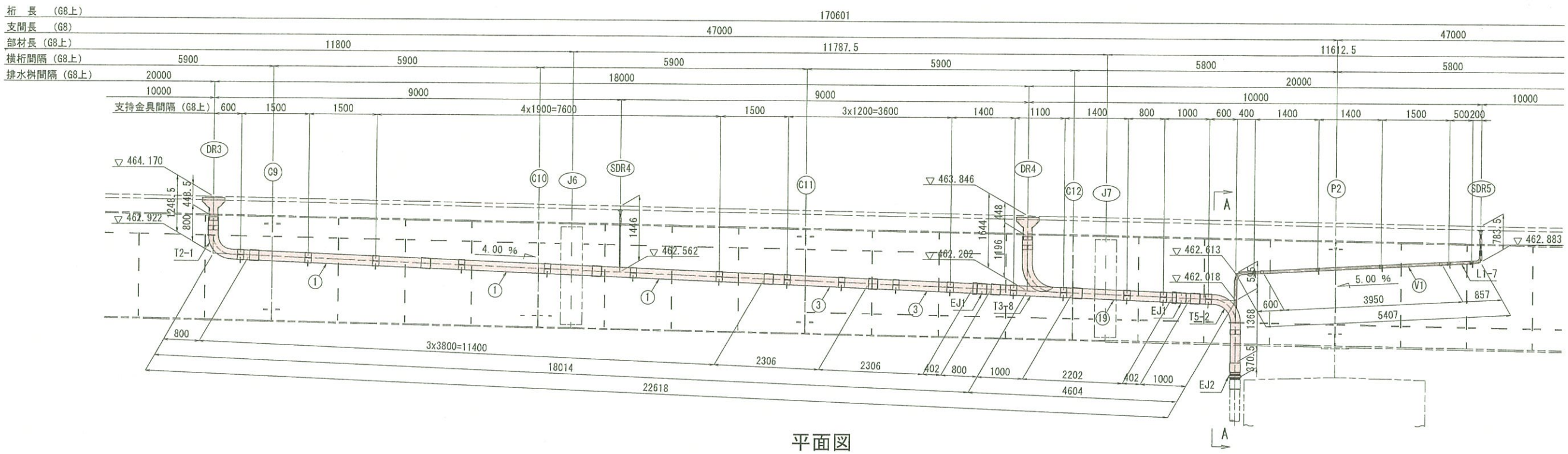


実施設計

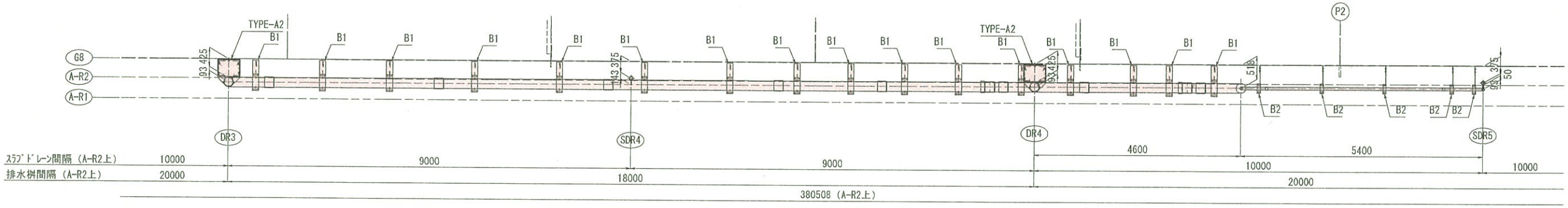
平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間田滝根 (道) 茨 田村 (部) 市 小野 (町) 村大字 小野新町地内				
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その19）				
縮尺	図示	図面番号		425 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工排水装置（その20） S=1:50

側面図

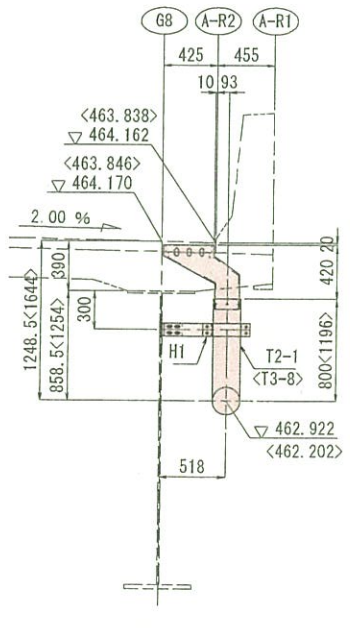


平面図

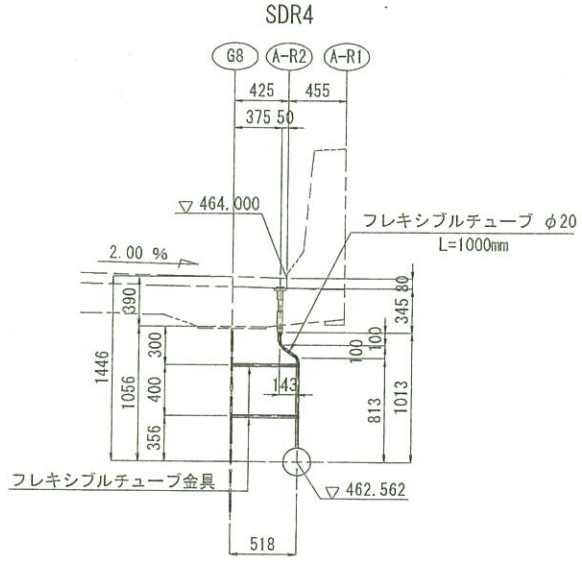


断面図 S=1:30

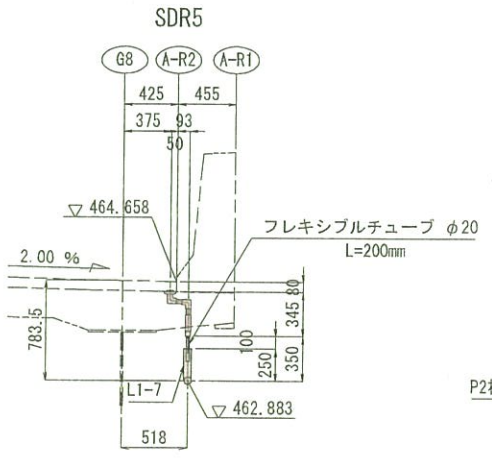
DR3<DR4>



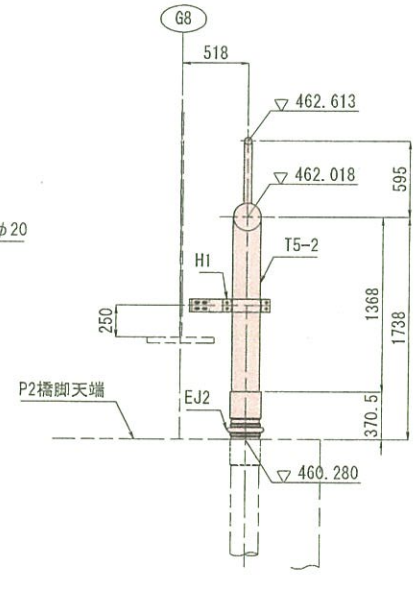
SDR4



SDR5



A － A S=1:30



DR3～SDR5 数量

直管

(1)	3-VP 200A x 4000 (スリーブ付)
(3)	2-VP 200A x 2506 (スリーブ付)
(19)	1-VP 200A x 2402 (スリーブ付)
(V1)	1-VP 50A x 4000 (スリーブ付)

加工管

T2-1	1個
T3-8	1個
T5-2	1個
L1-7	1個

支持金具

(B1)	16個
(B2)	5個
(H1)	3個

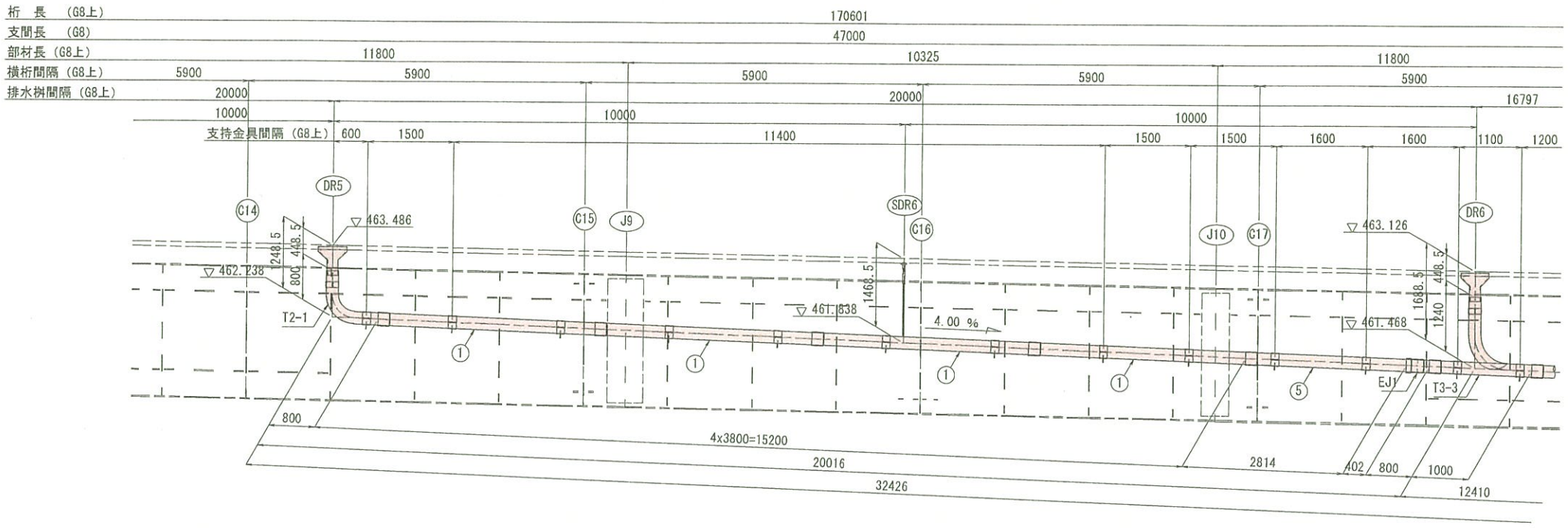
伸縮継手 EJ1	2個
伸縮継手 EJ2	1個
排水桝 TYPE-A2	2個
スラブドレーン	2個

実施設計

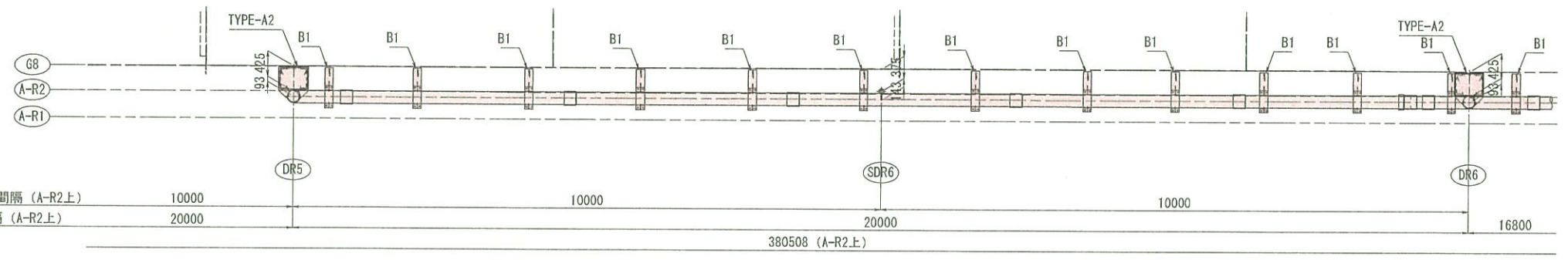
平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号				
吉間田滝根 (県) 田村 (市) 小野 (町) 村大字 小野新町地内				
道路横りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その20）				
縮尺	図示	図面番号		426 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工排水装置（その21） S=1:50

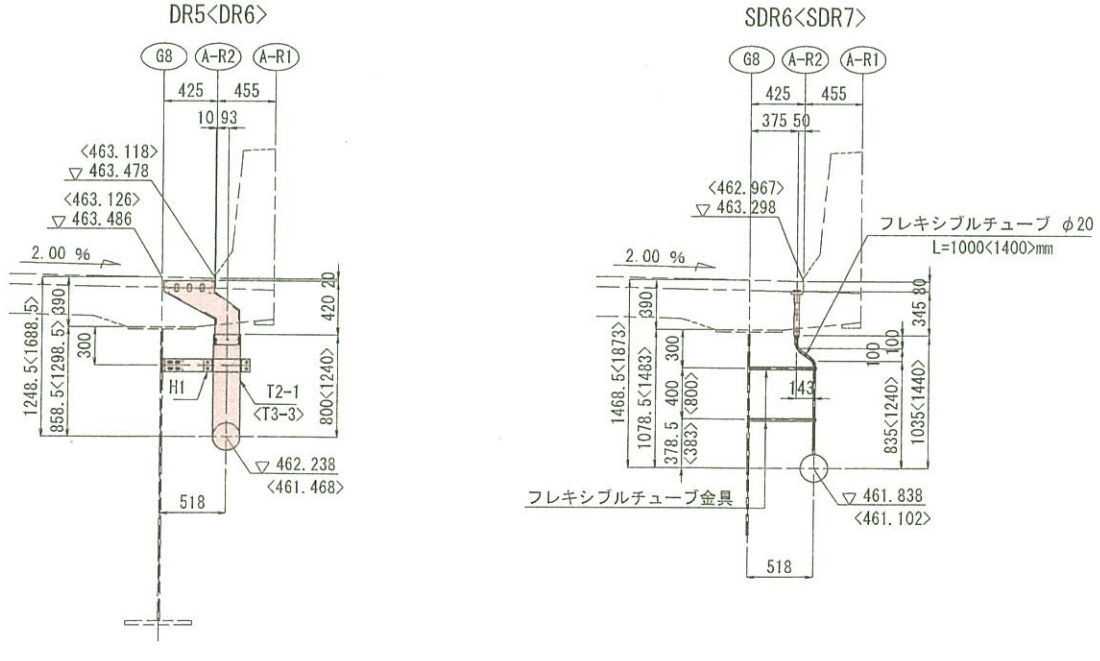
側面図



平面図



断面図 S=1:30



DR5～SDR8 数量

直管

①	6-VP 200A x 4000 (スリーブ付)	
⑤	1-VP 200A x 3014 (スリーブ付)	
⑳	1-VP 200A x 2608 (スリーブ付)	
㉑	1-VP 200A x 2401 (スリーブ付)	
Ⅵ	2-VP 50A x 4000 (スリーブ付)	

加工管

T1-2	1個
T2-1	1個
T3-3	1個
T7-4	1個
L1-8	1個

支持金具

B1	24個
B2	5個
H1	4個

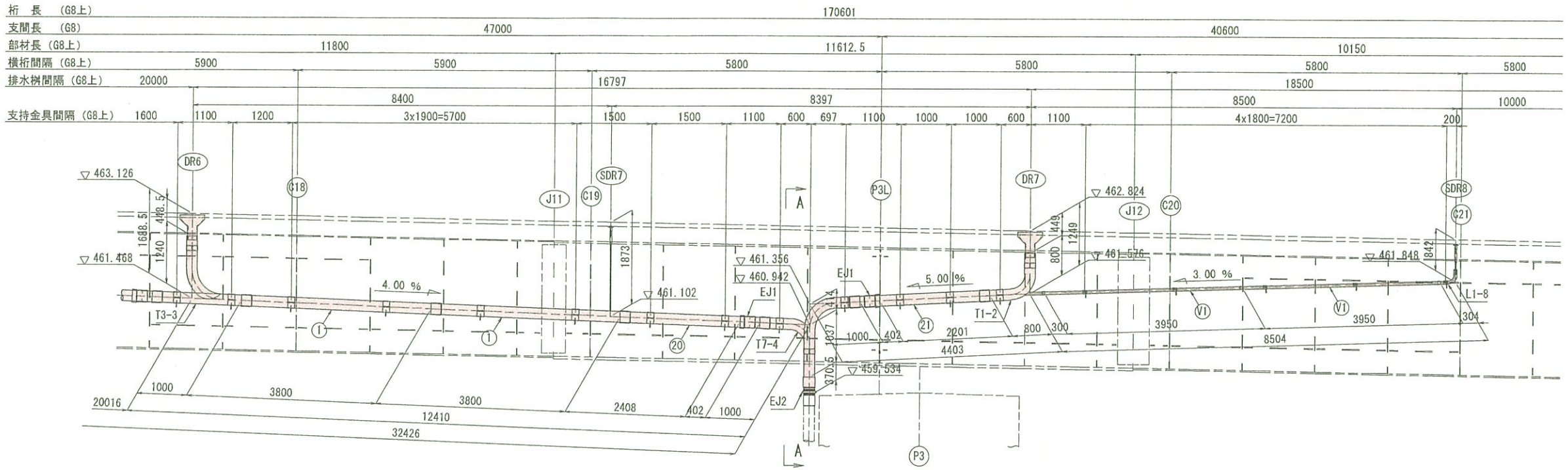
伸縮継手 EJ1	3個
伸縮継手 EJ2	1個
排水桝 TYPE-A2	3個
スラブドレーン	3個

実施設計

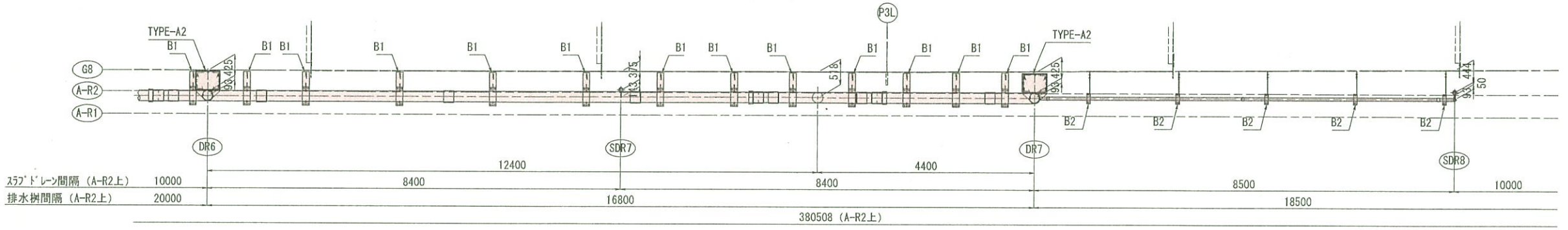
平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号				
喜開田滝根 (地) 町 田村 (市) 市 小野 (町) 町大字 小野新町地内				
道路構りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置 (その21)				
縮尺	図 示	図面番号		427 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工排水装置（その22） S=1:50

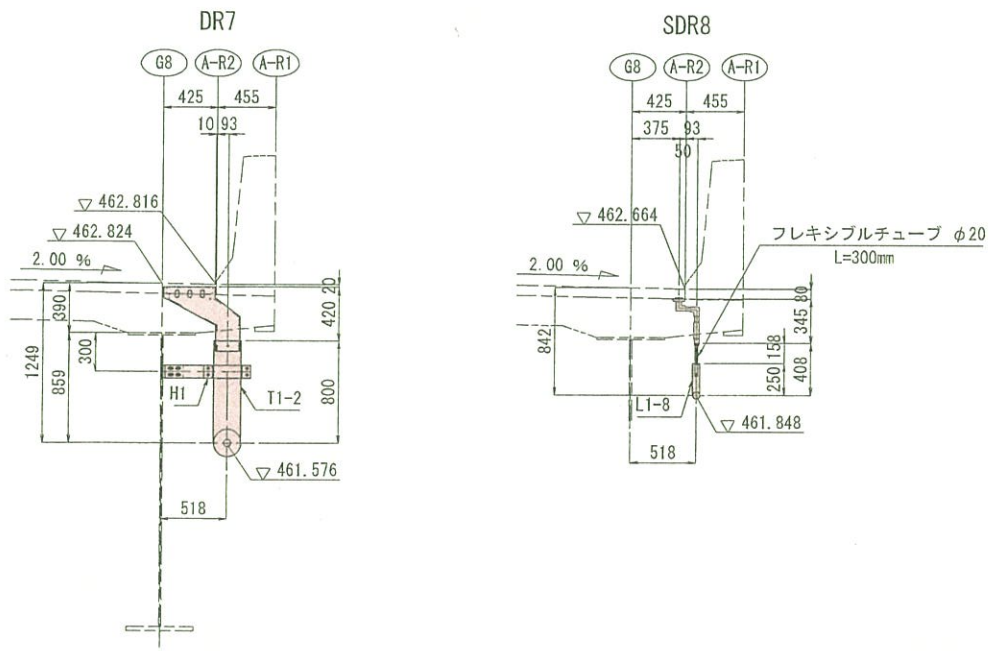
側面図



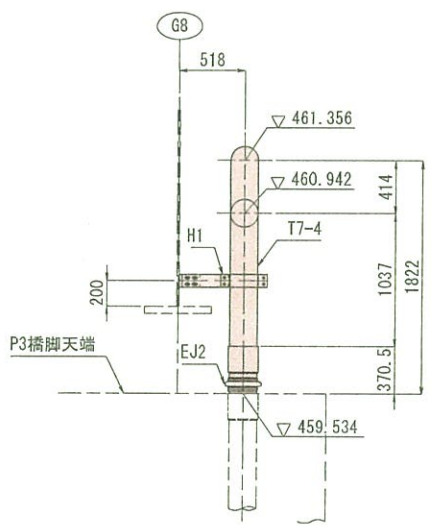
平面図



断面図 S=1:30



A － A S=1:30

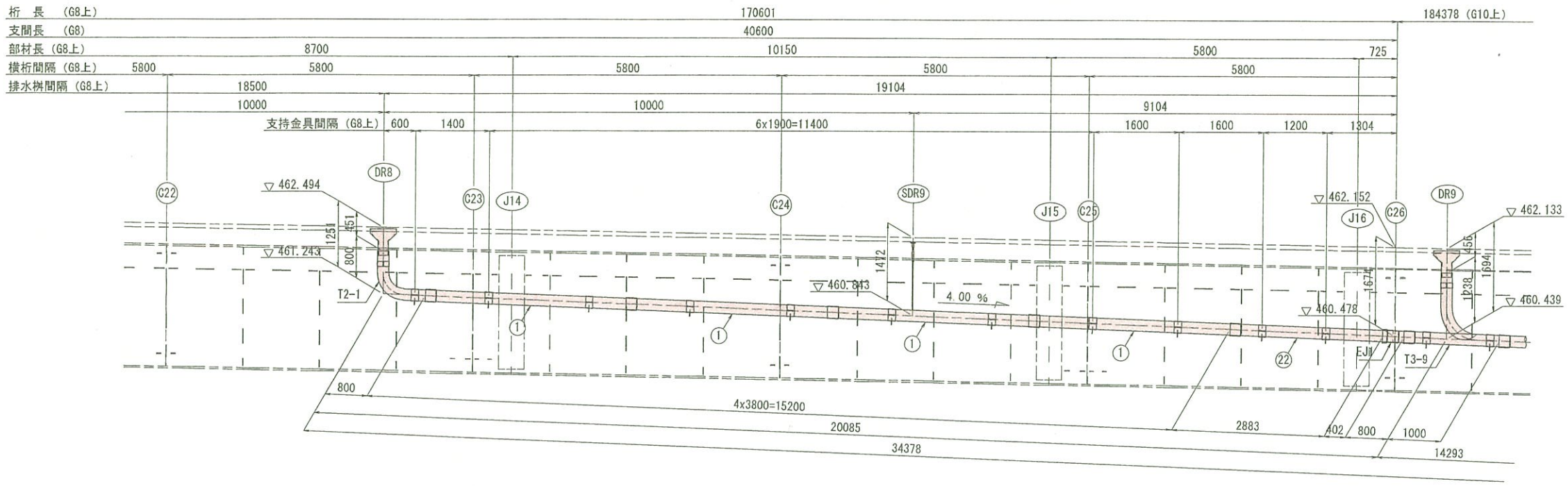


実施設計

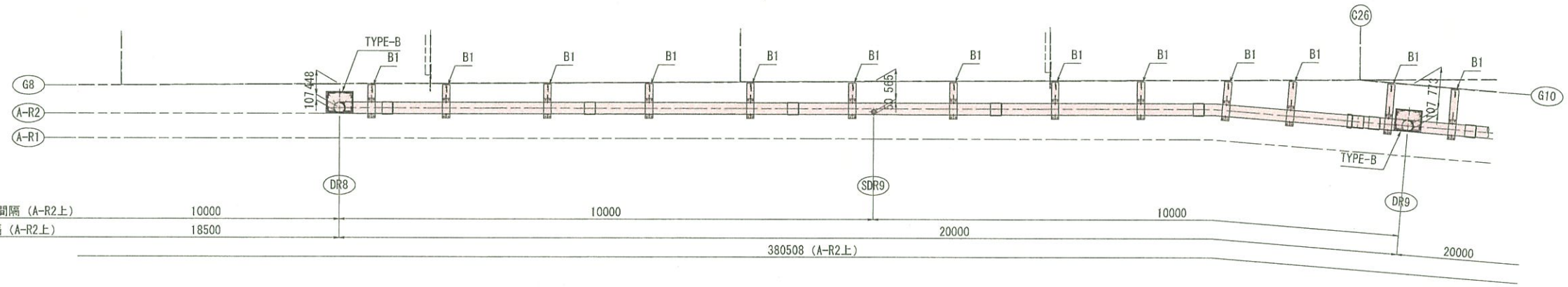
平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉岡田滝根 (土) 庄　田村 (郡) 市　小野 (町) 村大字　小野新町地内				
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その22）				
縮尺	図示	図面番号		428 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県県中建設事務所				

上部工排水装置（その23） S=1:50

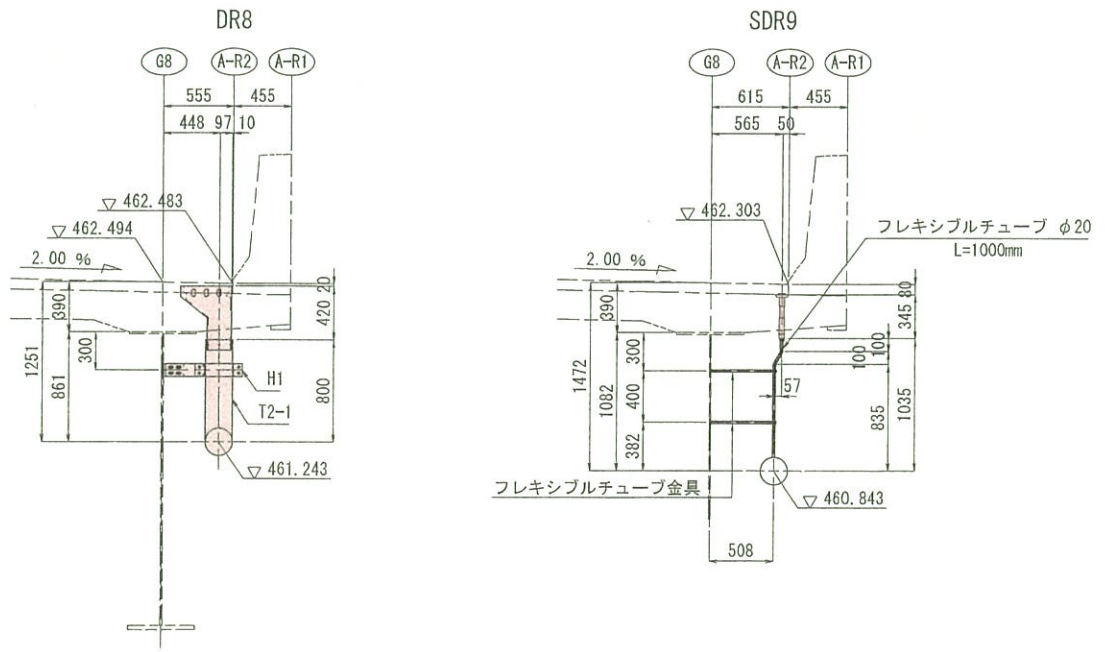
側面図



平面図



断面図 S=1:30



DR8～DR10 数量

直管
- ① 6-VP 200A x 4000 (スリーブ付)
- ㉒ 1-VP 200A x 3083 (スリーブ付)
- ㉓ 2-VP 200A x 2346 (スリーブ付)
- ㉔ 1-VP 200A x 3715 (スリーブ付)

加工管

T2-1	1個
T2-2	1個
T3-9	1個
T7-5	1個

支持金具

B1	26個
H1	4個

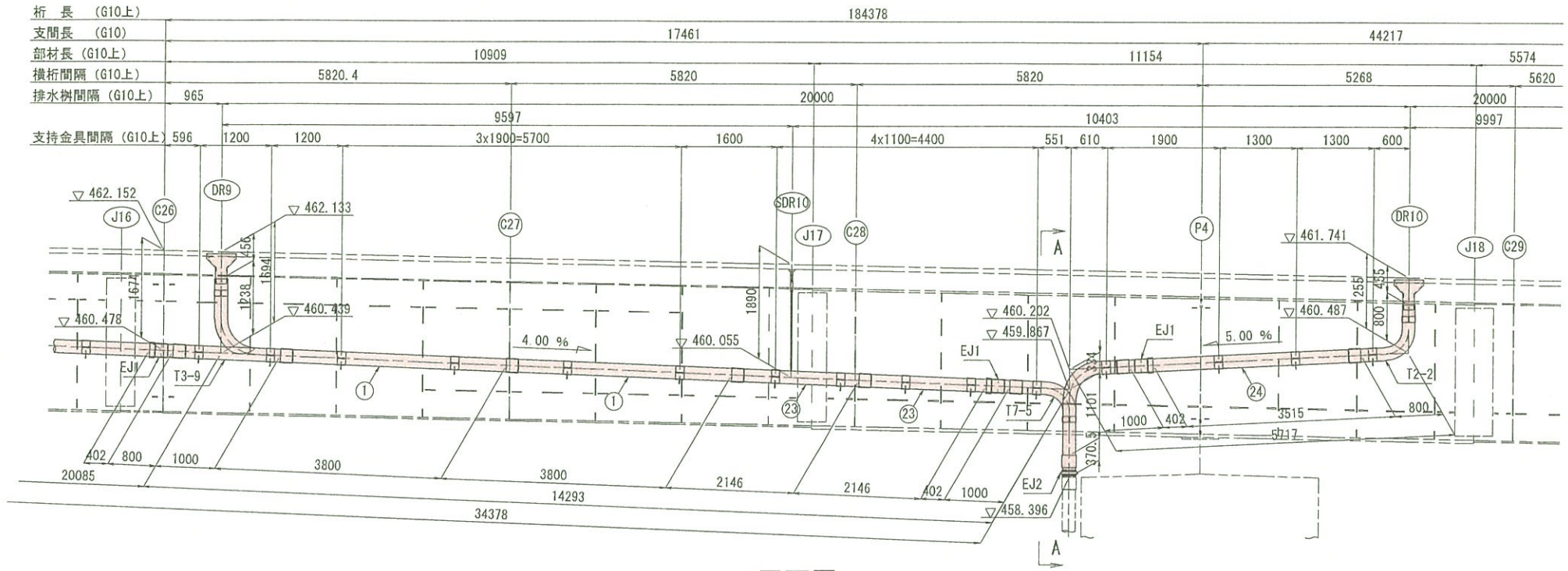
伸縮継手 EJ1	3個
伸縮継手 EJ2	1個
排水桝 TYPE-B	3個
スラブドレーン	2個

実施設計

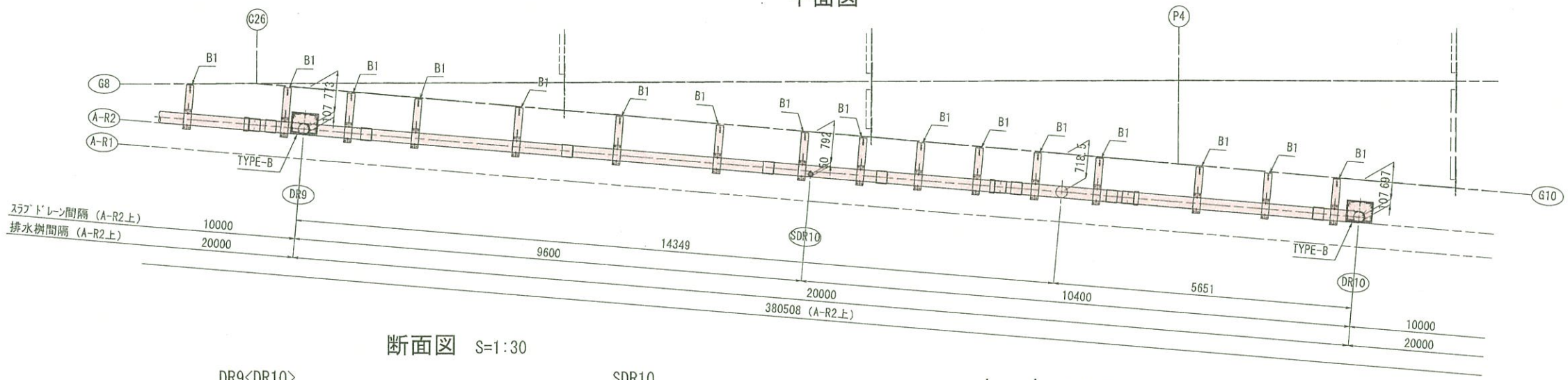
平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号				
首岡田浅根 (4) 区 田村 (38) 市 小野 (町) 村大字 小野新町地内				
道路擁りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その23）				
縮尺	図示	図面番号		429 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工排水装置（その24） S=1:50

側面図

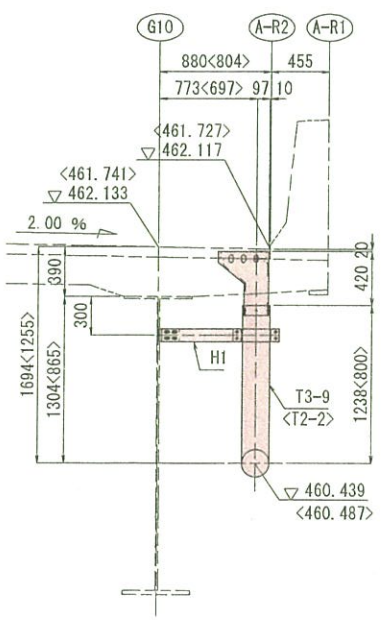


平面図

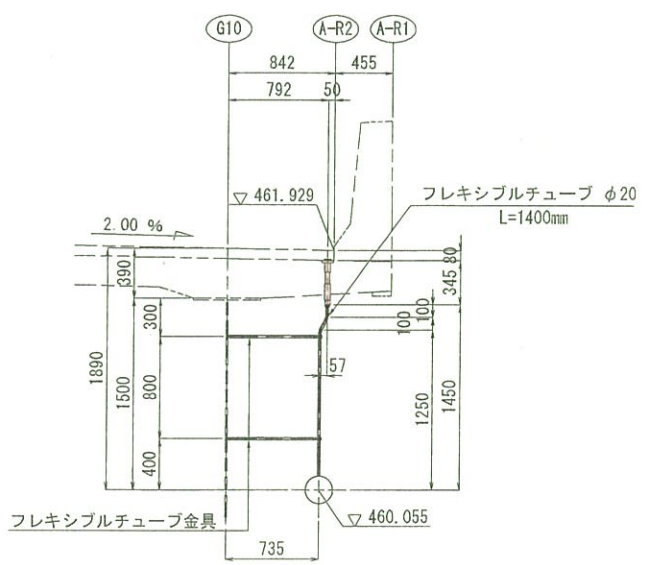


断面図 S=1:30

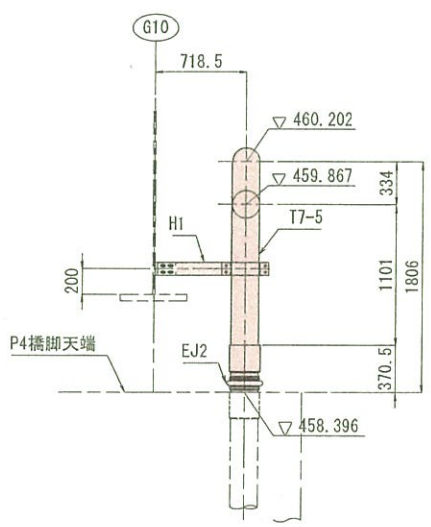
DR9<DR10>



SDR10



A － A S=1:30

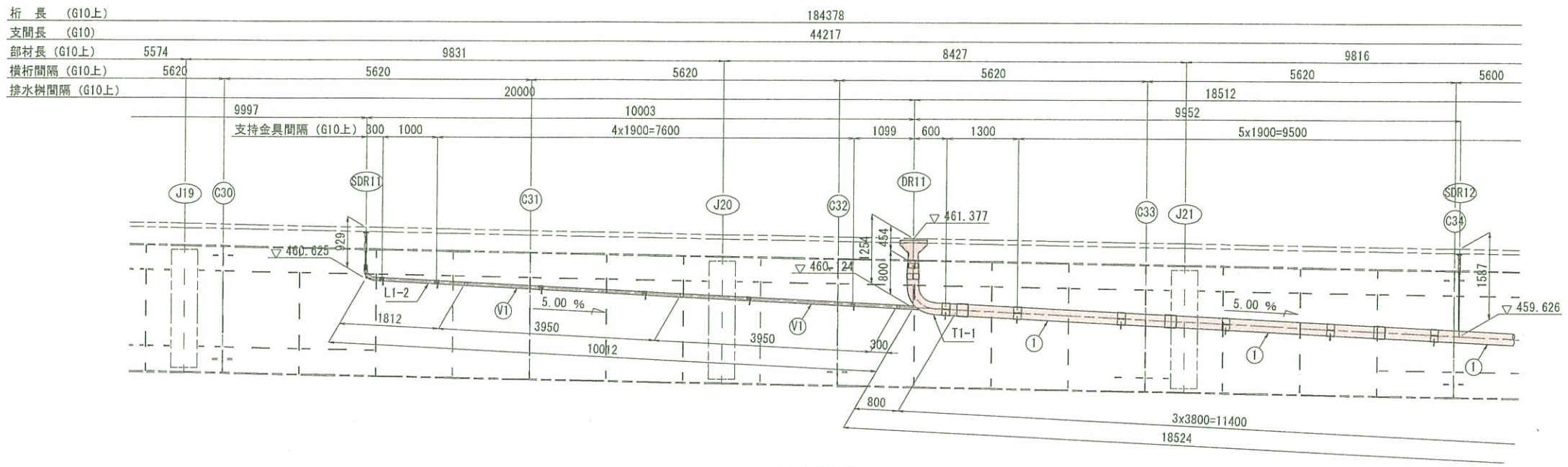


実施設計

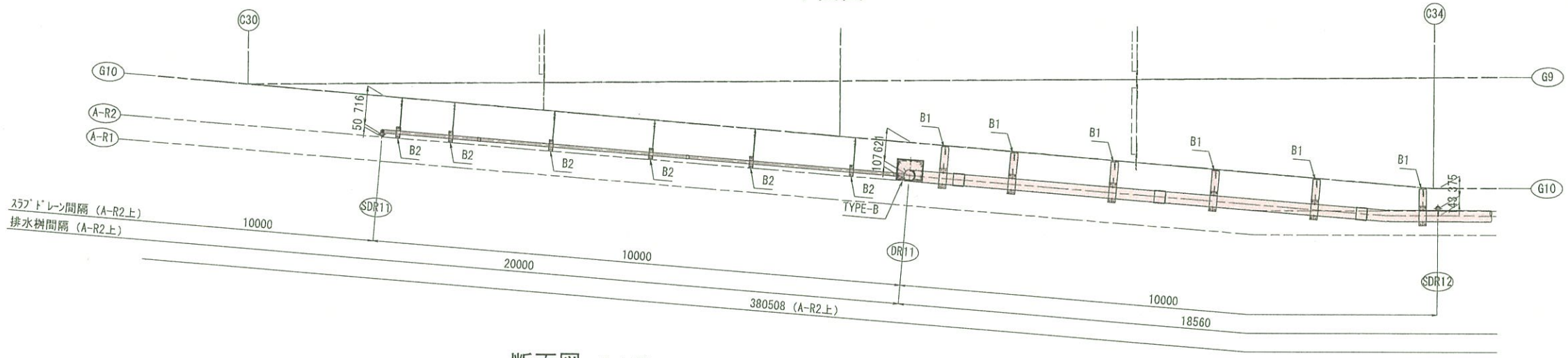
平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間田湯根 (は) 原　田村 (田) 市　小野 (町) 村大字　小野新町地内				
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その24）				
縮尺	図示	図面番号		430 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県　県中建設事務所				

上部工排水装置（その25）　S=1:50

側面図

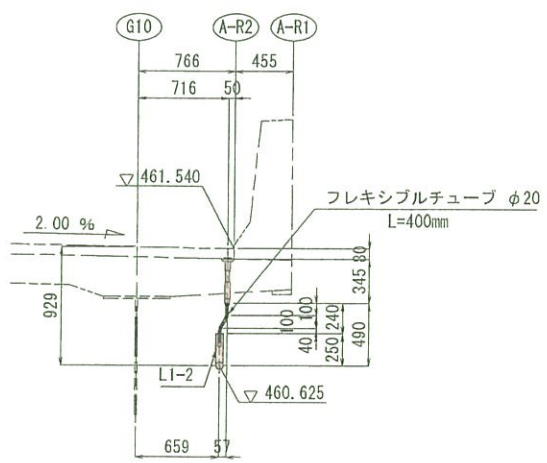


平面図

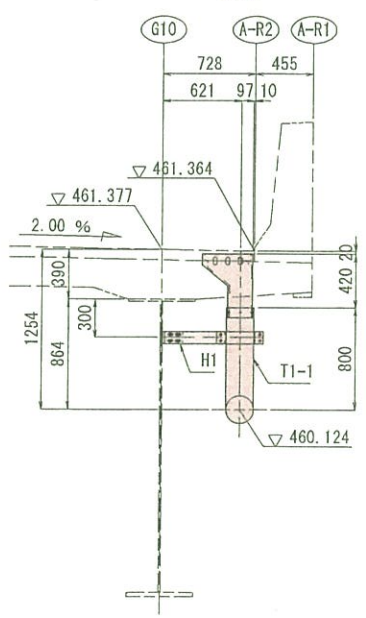


断面図　S=1:30

SDR11



DR11



SDR11～SDR13 数量

直管
- ① 3-VP 200A x 4000 (スリーブ付)
- ㉕ 2-VP 200A x 2661 (スリーブ付)
- V1 4-VP 50A x 4000 (スリーブ付)

加工管
- T1-1　1個
- T4-4　1個
- L1-2　2個

支持金具
- B1　12個
- B2　12個
- H1　3個

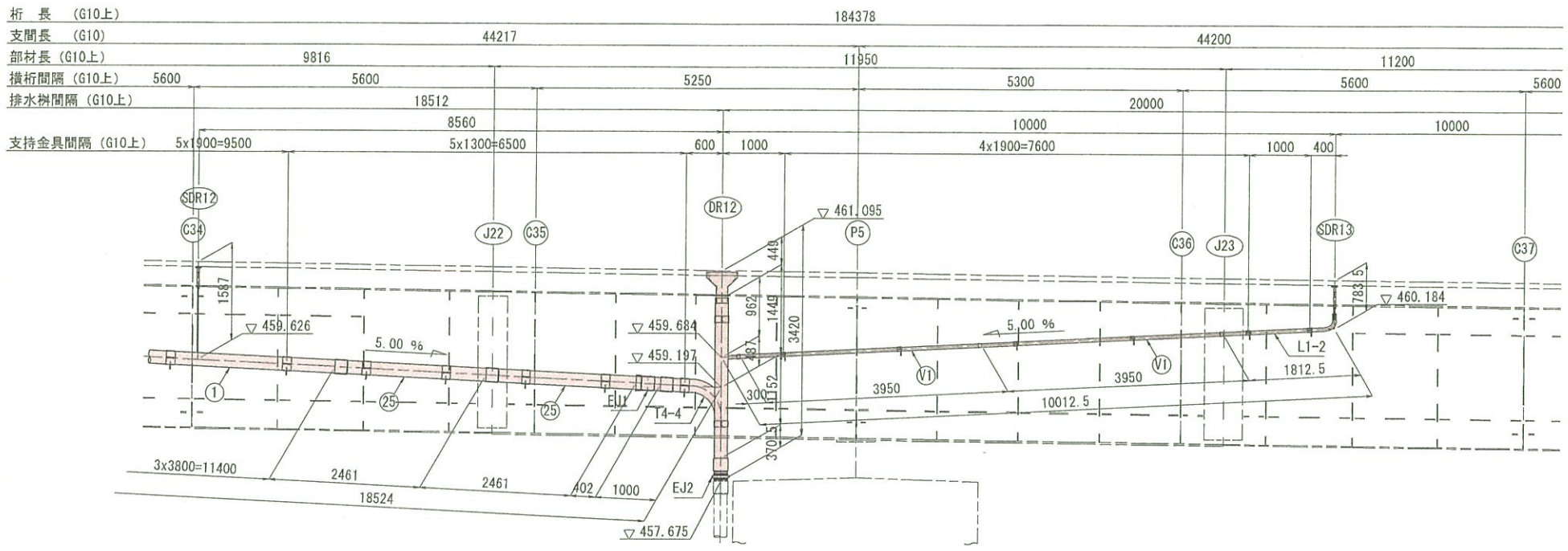
伸縮継手 EJ1　1個
伸縮継手 EJ2　1個
排水桝 TYPE-A2　1個
排水桝 TYPE-B　1個
スラブドレーン　3個

実施設計

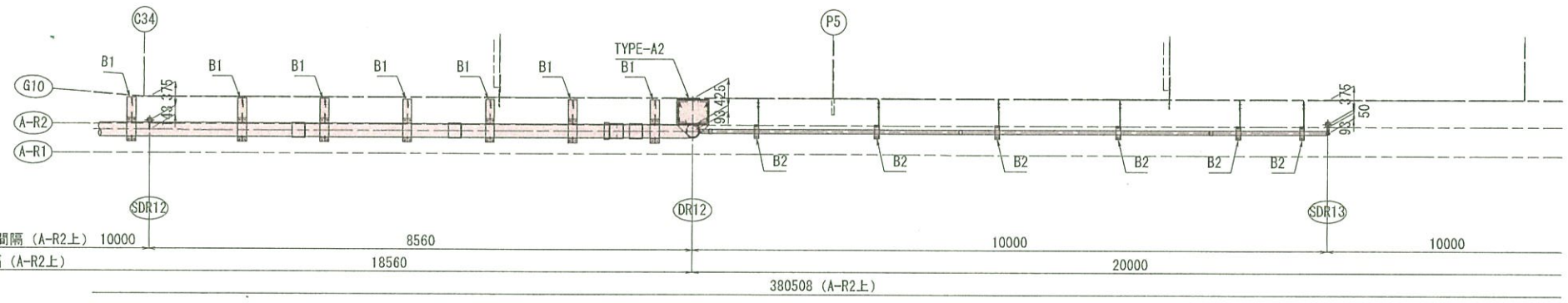
平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
喜岡田浅根	㊍ 田村 ㊐ 小野 ㊒ 甘大平			小野新町地内
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その25）				
縮尺	図示	図面番号		431 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		技術者	骨井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工排水装置（その26）　S=1:50

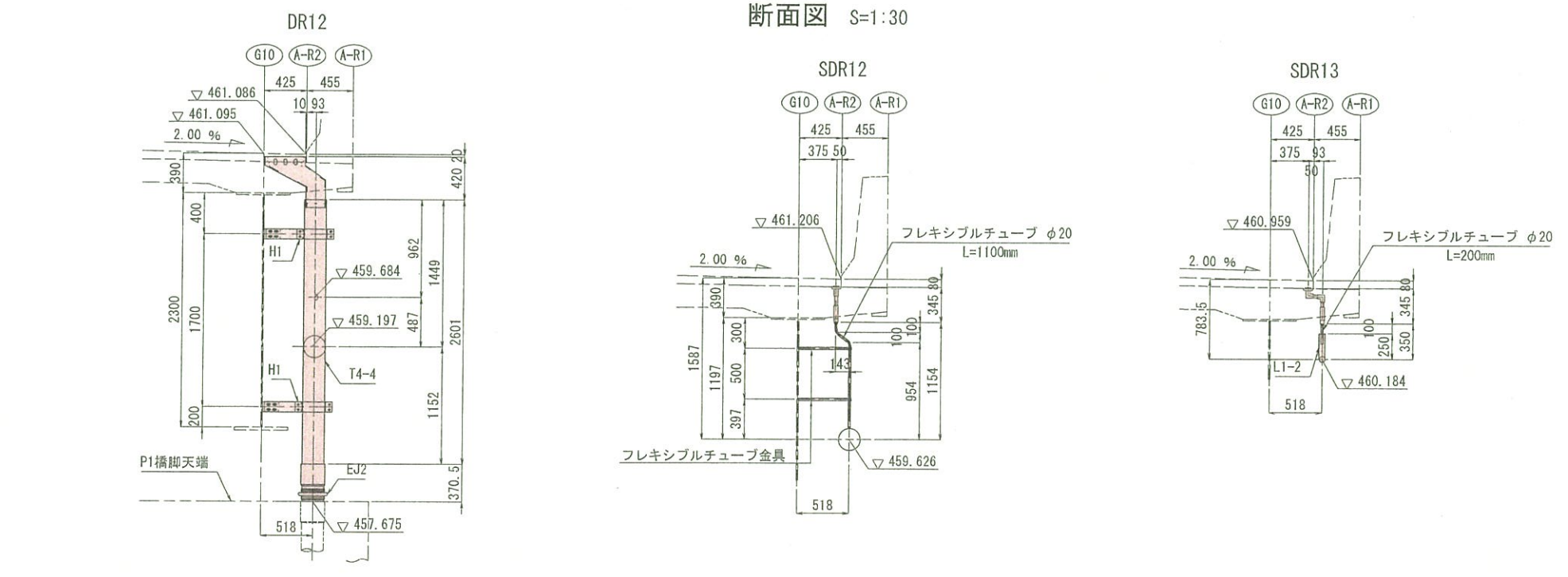
側面図



平面図



断面図　S=1:30

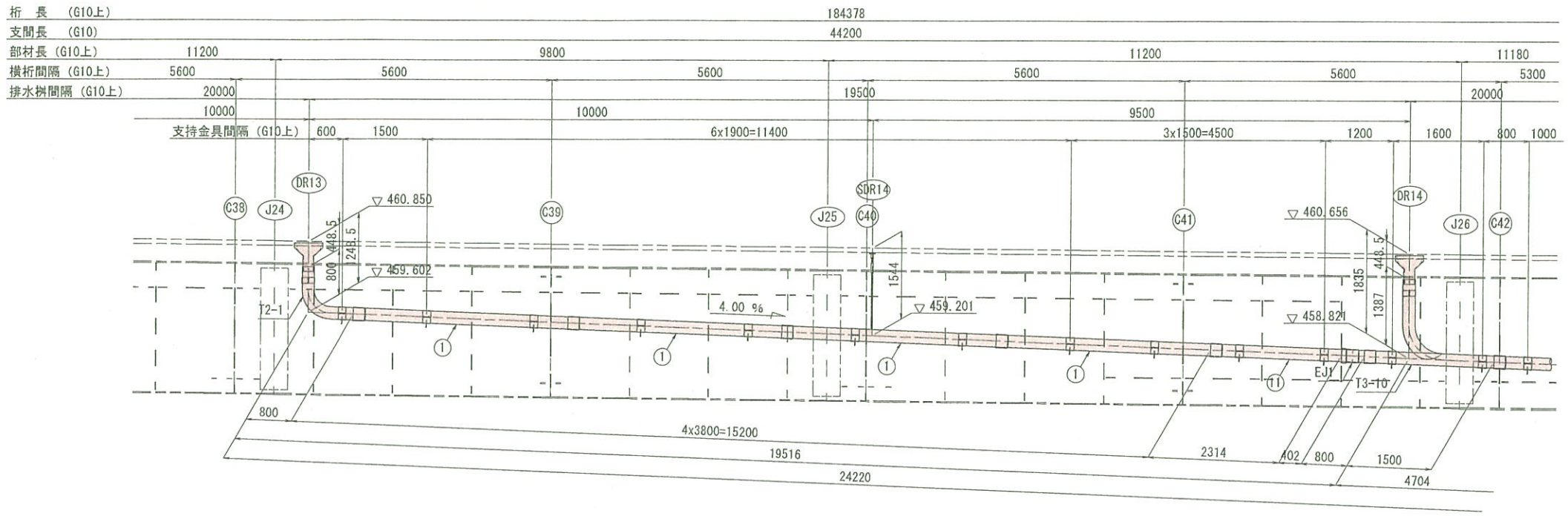


実施設計

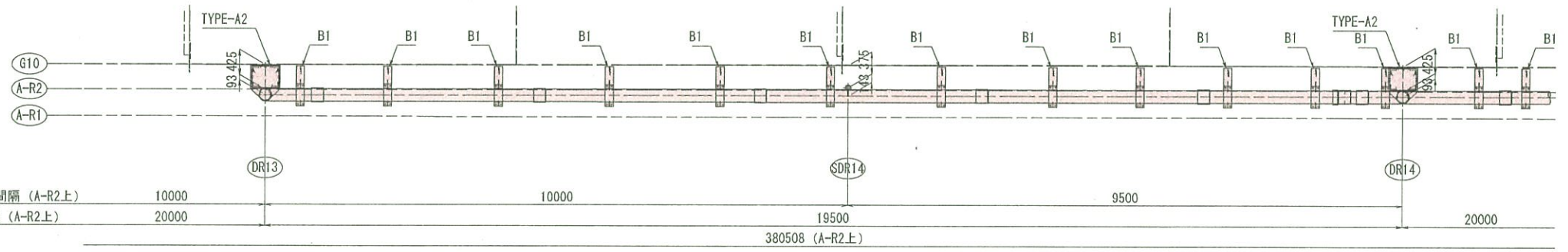
平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉岡田滝根 (G) 岩 田村 (D) 市 小野 (町) 社大学 小野新町地内				
道路掘りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その26）				
縮尺	図 示	図面番号		432 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工排水装置（その27） S=1:50

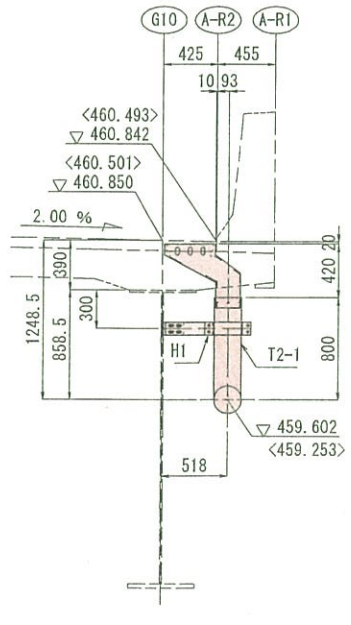
側面図

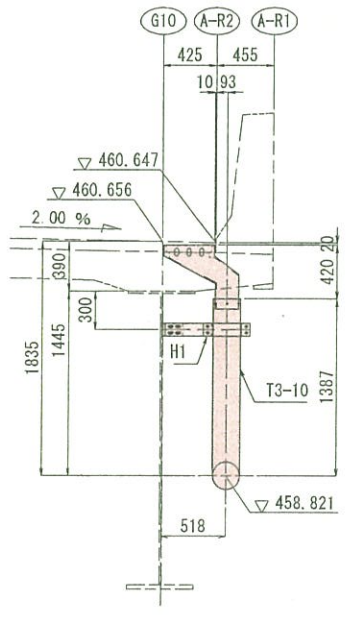


平面図



断面図 S=1:30





DR13～DR15 数量

直管

①	7-VP 200A x 4000 (スリーブ付)
⑪	1-VP 200A x 2514 (スリーブ付)
⑫	1-VP 200A x 2002 (スリーブ付)
⑬	1-VP 200A x 1910 (スリーブ付)

加工管

T2-1	2個
T3-10	1個
T7-6	1個

支持金具

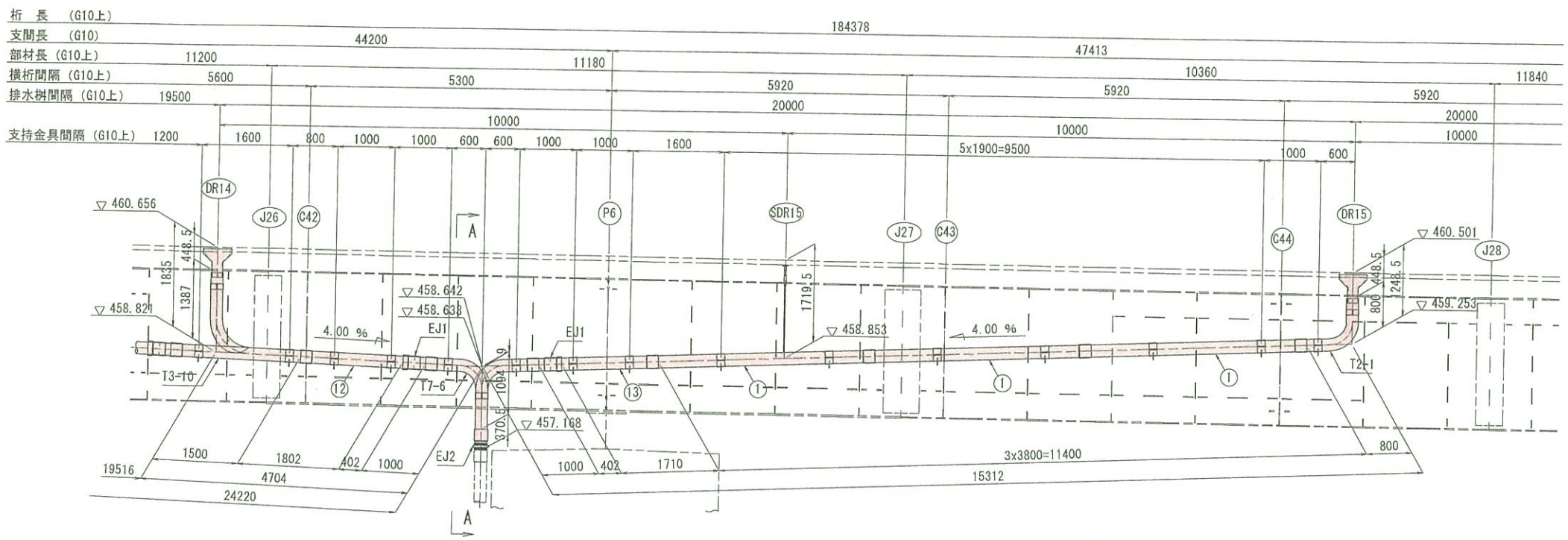
B1	26個
H1	4個
伸縮継手 EJ1	3個
伸縮継手 EJ2	1個
排水桝 TYPE-A2	3個
ｽﾗﾌﾞﾄﾞﾚｰﾝ	2個

実施設計

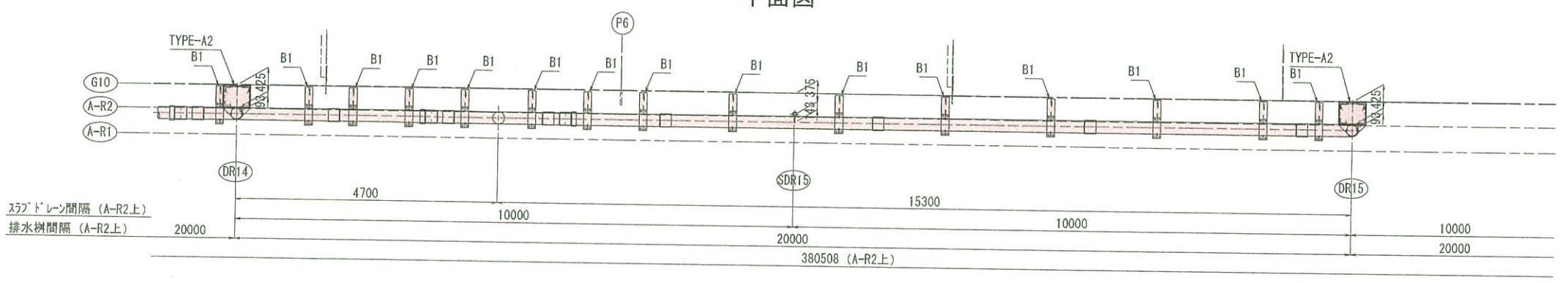
平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉岡田滝根 (広) 長 田村 (原) 市 小野 (町) 村大字 小野新町地内				
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その27）				
縮尺	図示	図面番号		433 / 499
測量		年月日	主任 技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理 技術者	青井裕昭
福島県県中建設事務所				

上部工排水装置（その28） S=1:50

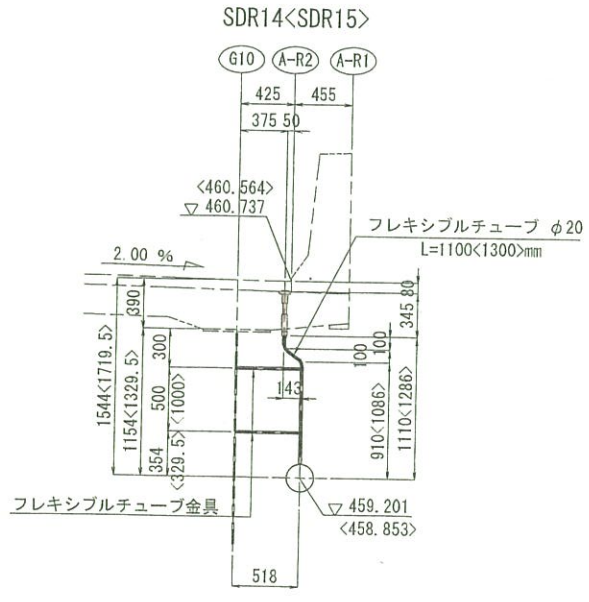
側面図



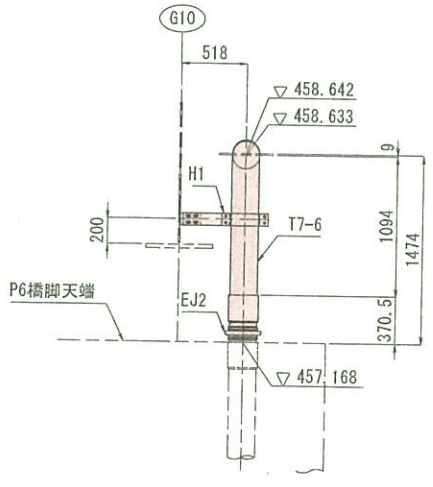
平面図



断面図 S=1:30



A － A S=1:30

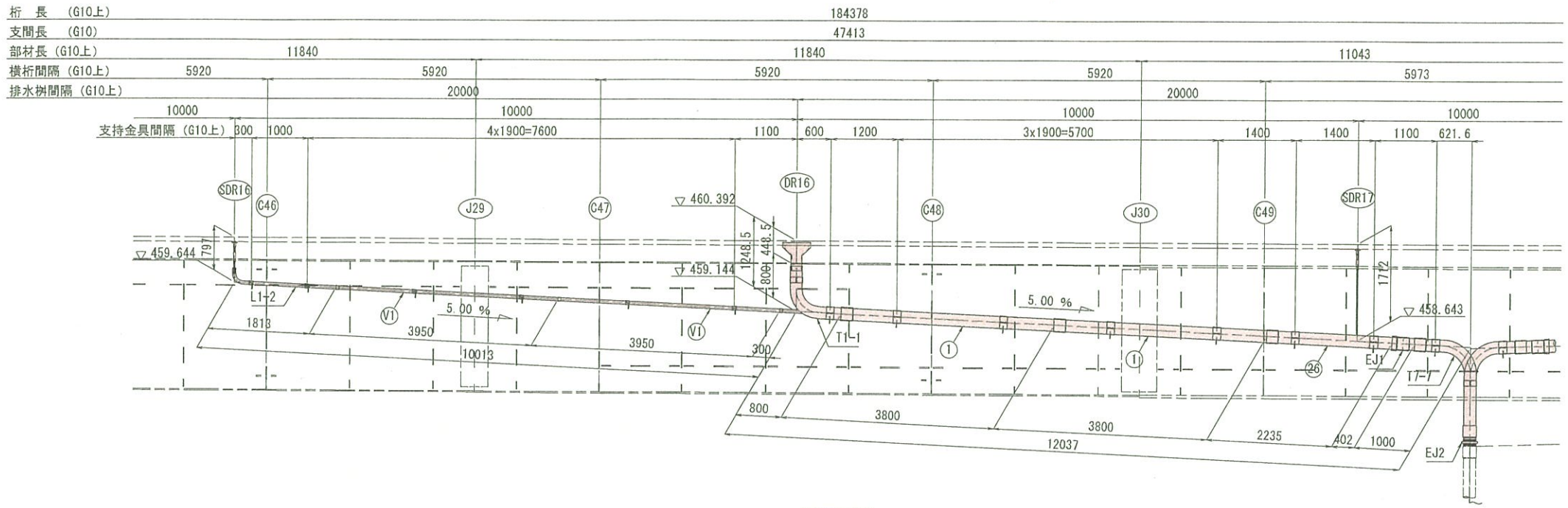


実施設計

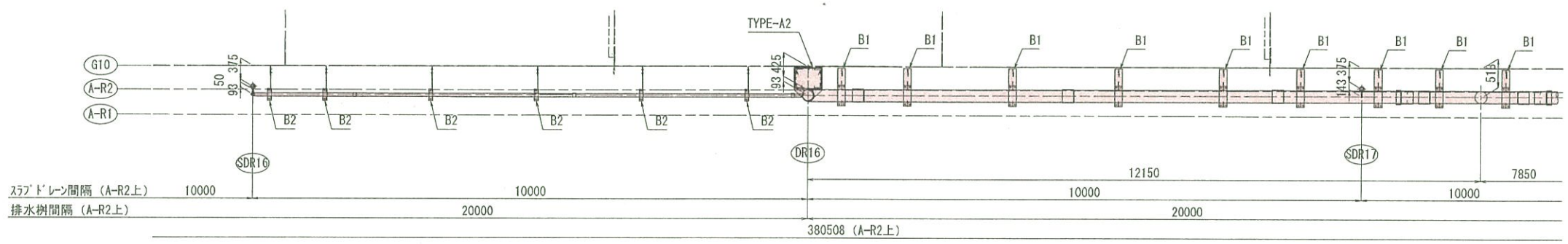
平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号					
首岡田滝根線 (4) 白河 田村 (30) 市 小野 (町) 社大字 小野新町地内					
道路構りょう整備(再復)工事(橋梁上部)					
上部工排水装置（その28）					
縮尺	図 示	図面番号		434 / 499	
測量		年月日	主任技術者		
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭	
福島県 県中建設事務所					

上部工排水装置（その29）　S=1:50

側面図

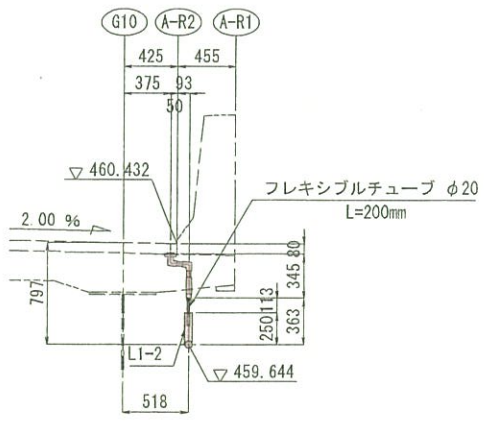


平面図

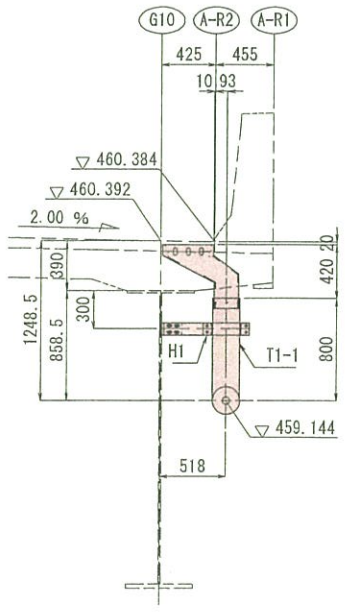


断面図　S=1:30

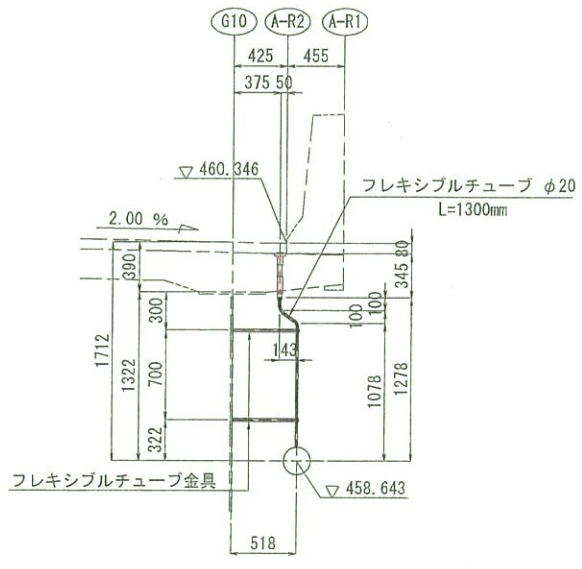
SDR16



DR16



SDR17

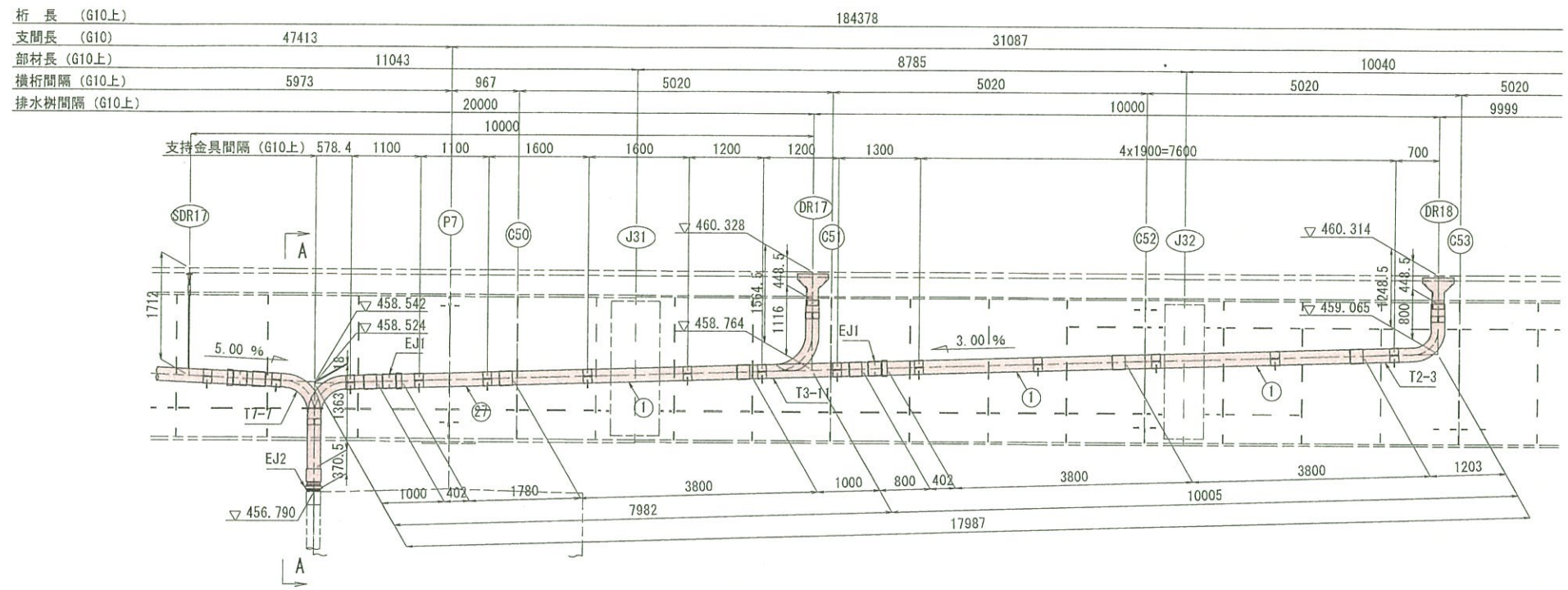


実施設計

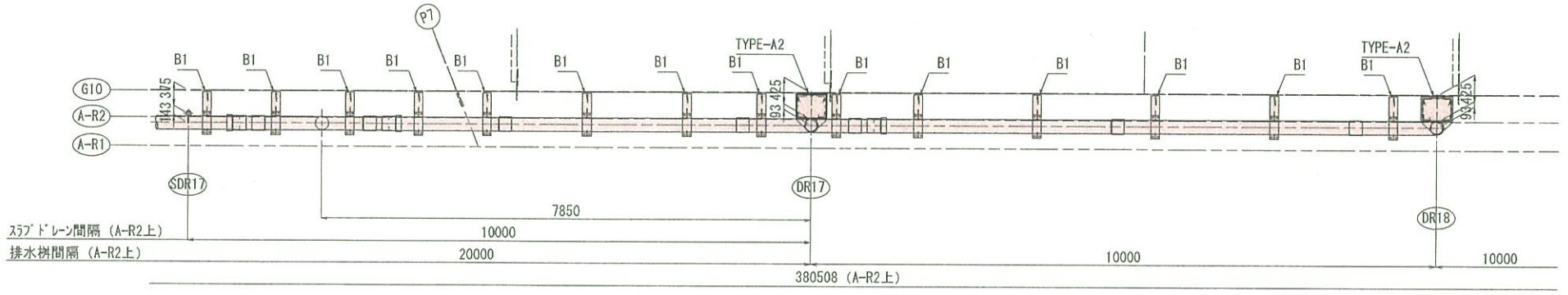
平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
直轄国道	(広) 国道	(地) 主要 小野	(町) 村大字	小野新町地内
道路情りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その29）				
縮尺	図示	図面番号		435 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県　県中建設事務所				

上部工排水装置（その30）　S=1:50

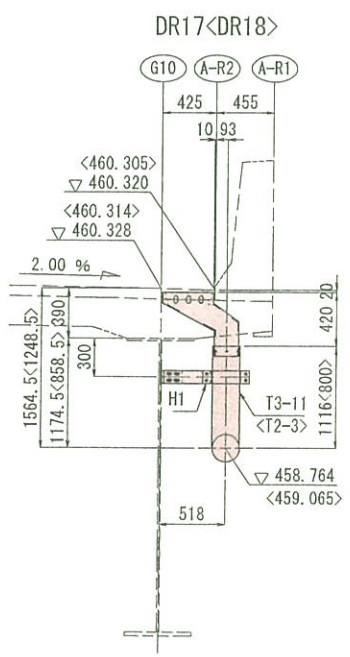
側面図



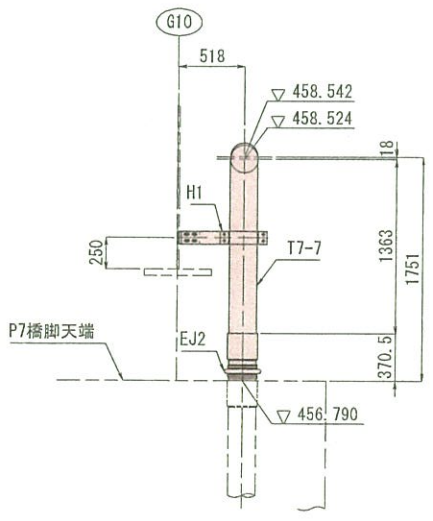
平面図



断面図　S=1:30



A － A　S=1:30



SDR16～DR18 数量

直管
- ① 5-VP 200A x 4000 (スリーブ付)
- ㉖ 1-VP 200A x 2435 (スリーブ付)
- ㉗ 1-VP 200A x 1980 (スリーブ付)
- V1 2-VP 50A x 4000 (スリーブ付)

加工管

T1-1	1個
T2-3	1個
T3-11	1個
T7-7	1個
L1-2	1個

支持金具

B1	20個
B2	6個
H1	4個

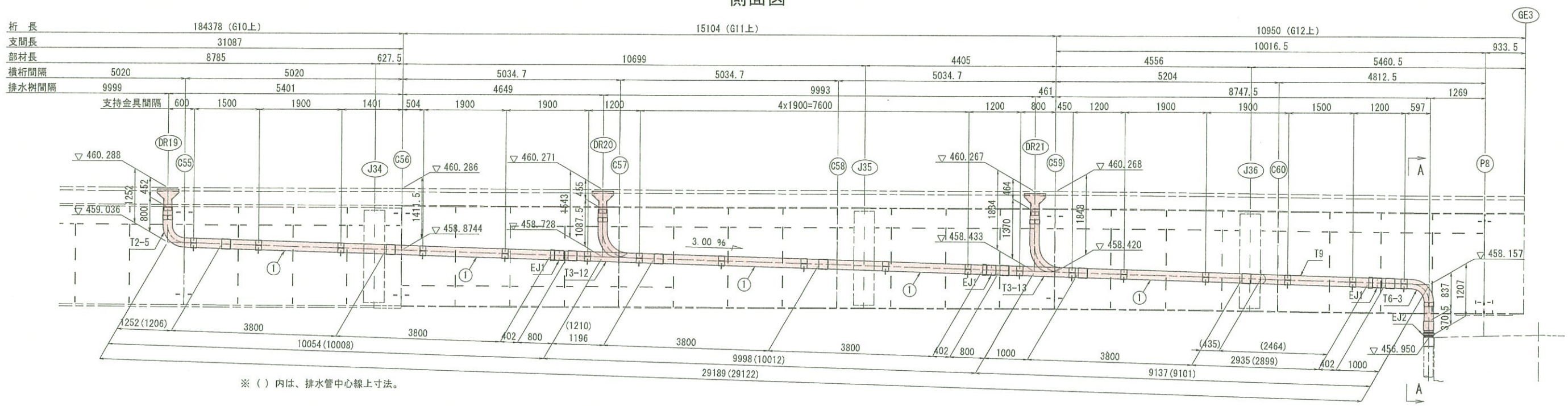
伸縮継手 EJ1	3個
伸縮継手 EJ2	1個
排水桝 TYPE-A2	3個
スラブドレーン	2個

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間田滝根 ④ 西村 ㊐ 小野 ㊒ 甘太下				小野新町地内
道路構りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その30）				
縮尺	図 示	図面番号		436 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

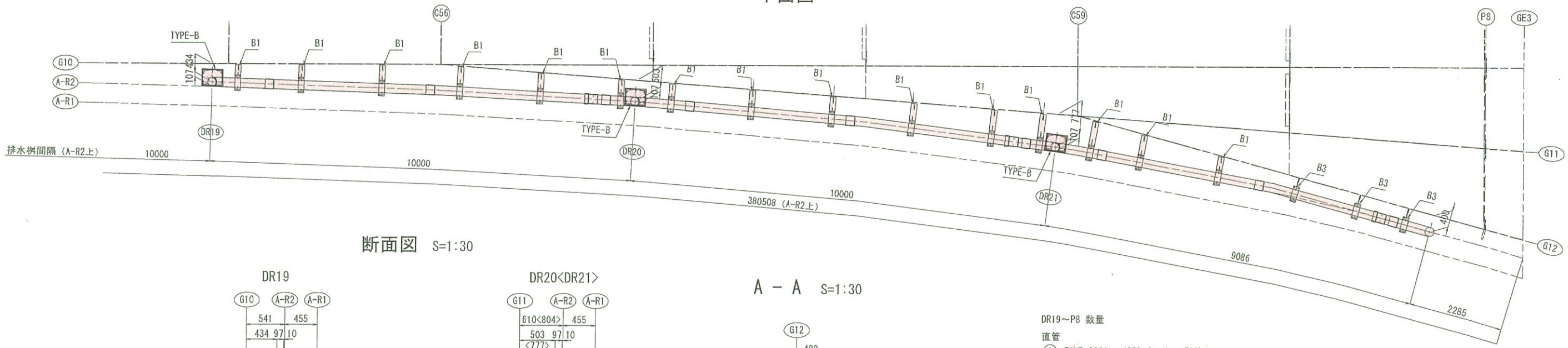
上部工排水装置（その31） S=1:50

側面図



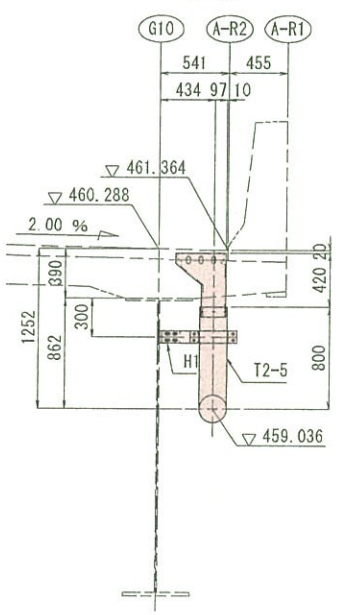
※（ ）内は、排水管中心線上寸法。

平面図

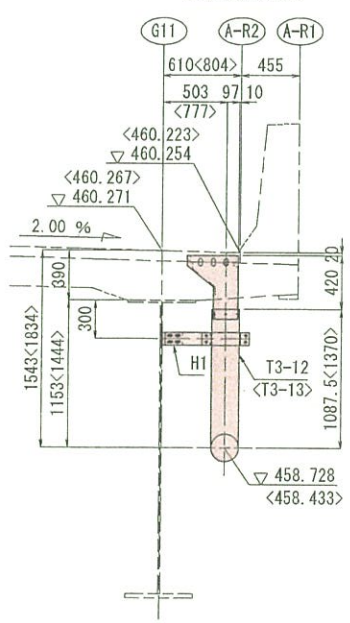


断面図 S=1:30

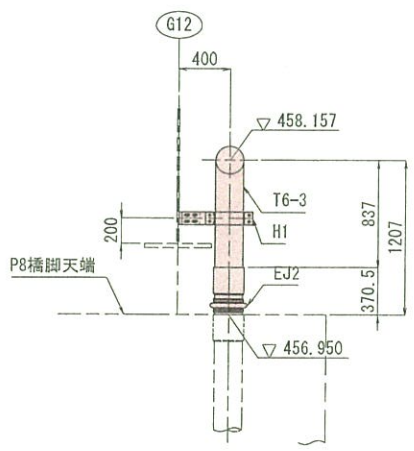
DR19



DR20<DR21>



A － A S=1:30



DR19～P8 数量

直管

① 5-VP 200A x 4000（スリーブ付）

加工管

T2-5	1個
T3-12	1個
T3-13	1個
T6-3	1個
T9	1個

支持金具

B1	15個
B3	3個
H1	4個

伸縮継手 EJ1	3個
伸縮継手 EJ2	1個
排水桝 TYPE-B	3個

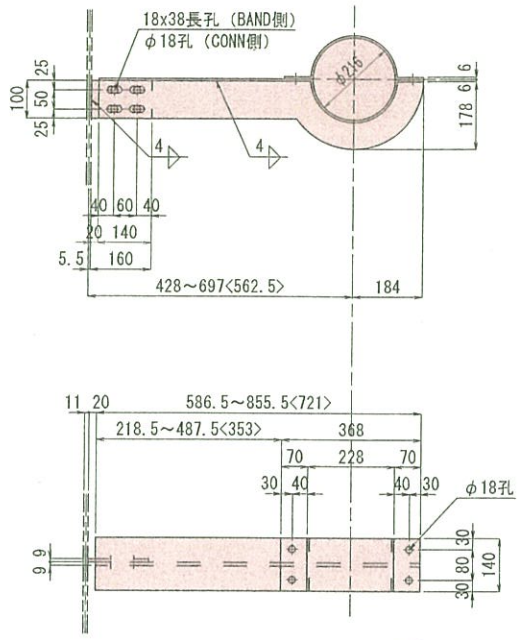
実施設計

平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号				
吉間田浅根 (E) 田村 (D) 小野 (B) 日大下 小野新町地内				
道路橋りょう整備（再復）工事（橋梁上部）				
上部工排水装置（その31）				
縮尺	図示	図面番号		437 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工排水装置（その32） S=1:10

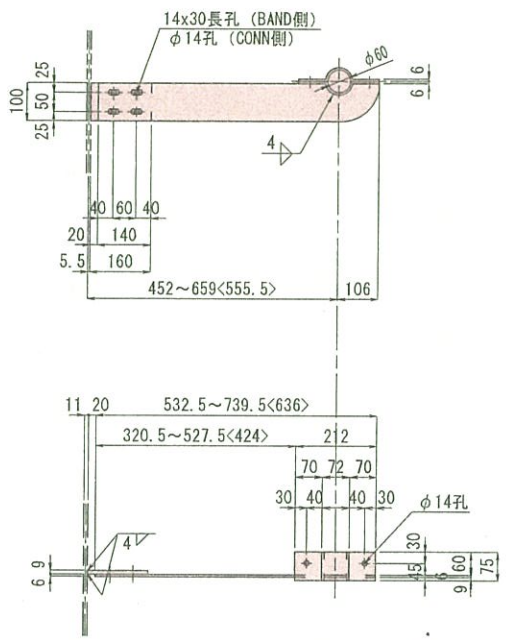
支持金具詳細

B1
（製作数：312）



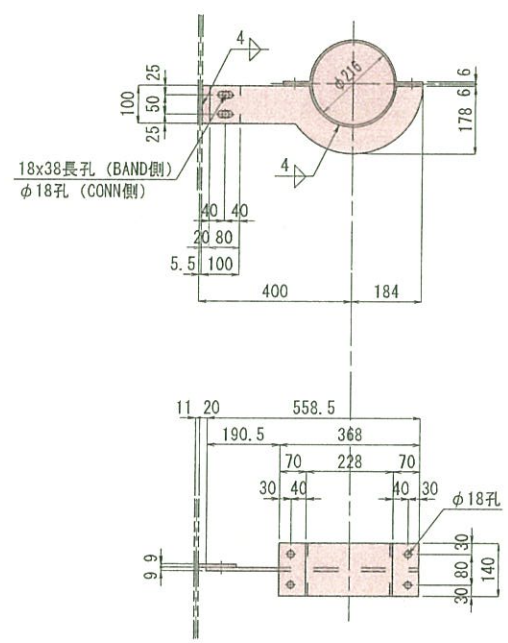
※ 1 - PL 100 x 9 x 160 (SMA400AW)
1 - PL 178 x 9 x 721(平均長) (SM400A)
1 - PL 140 x 6 x 851(平均長) (SM400A)
1 - PL 140 x 6 x 498
4 - BN M16 x 40 (2-W付)
4 - BN M16 x 45 (2-W付)

B2
（製作数：84）



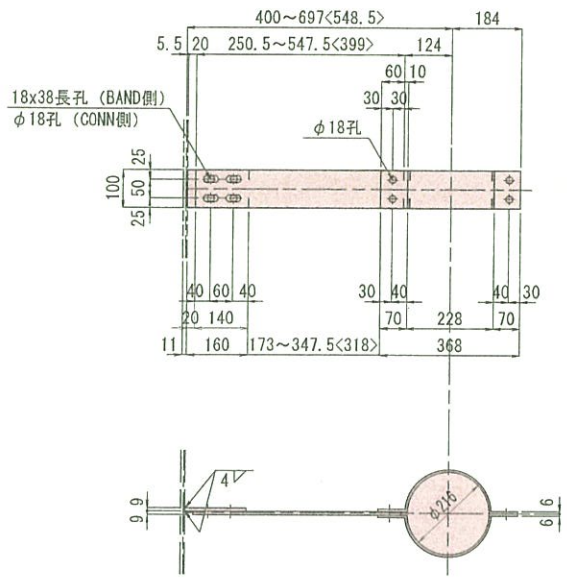
※ 1 - PL 100 x 9 x 160 (SMA400AW)
1 - PL 100 x 6 x 636(平均長) (SM400A)
1 - PL 75 x 6 x 244 (SM400A)
1 - PL 75 x 6 x 244
6 - BN M12 x 35 (2-W付)

B3
（製作数：3）



※ 1 - PL 100 x 9 x 100 (SMA400AW)
1 - PL 178 x 9 x 559 (SM400A)
2 - PL 140 x 6 x 498
4 - BN M16 x 40 (2-W付)
2 - BN M16 x 45 (2-W付)

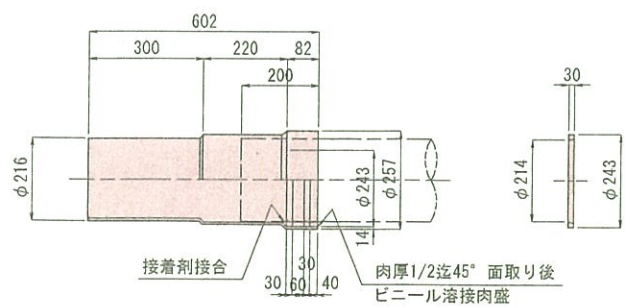
H1
（製作数：60）



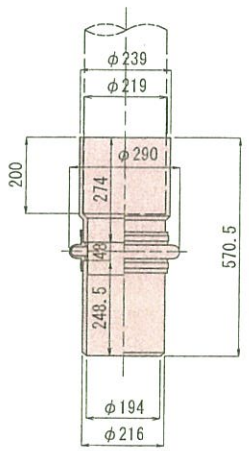
※ 1 - PL 100 x 9 x 160 (SMA400AW)
1 - PL 100 x 9 x 399(平均長)
2 - PL 100 x 6 x 484
2 - BN M16 x 40 (2-W付)
4 - BN M16 x 45 (2-W付)
2 - BN M16 x 50 (2-W付)

伸縮継手詳細

EJ1（VP200A 横引用）
（製作数：39）



EJ2（VP200A 縦引用）
（製作数：17）



注 記）
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. ナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
3. ※印以外の部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着料は、JIS H8641 HDZ55とする。
但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は、HDZ35とする。
4. < >内寸法は、平均長。

実施設計

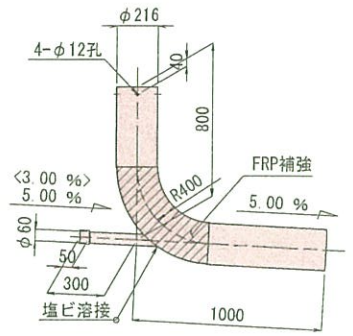
平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号				
吉岡田滝根 (広) 坂 田村 (国) 市 小野 (町) 村大字 小野新町地内				
道路橋りょう整備（再復）工事（橋梁上部）				
上部工排水装置（その32）				
縮尺	図 示	図面番号		433 / 499
測量		年 月 日	主 任 技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管 理 技術者	青井裕昭
福 島 県 県 中 建 設 事 務 所				

上部工排水装置（その33） S=1:20

加工管詳細

T1-1<T1-2>

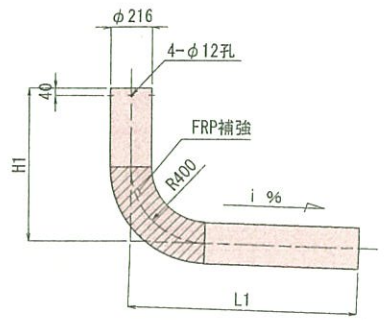
（製作数：7<2>）



1-VP 50A x 410（スリーブ付）
1-VP 200A x 1800

T2-1～T2-5

（製作数：n）

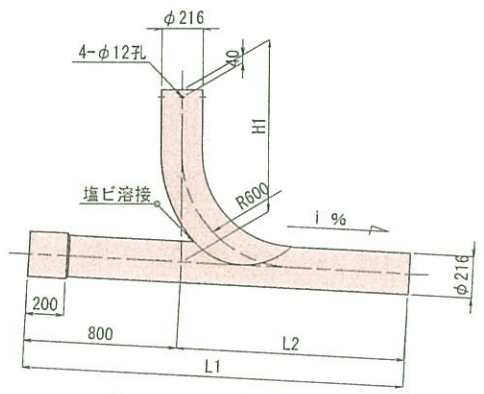


1-VP 200A x LL1

T2-n	L1	H1	i %	LL1	製作数
T2-1	1000	800	4.00	1800	10
T2-2	1000	800	5.00	1800	2
T2-3	1403	800	3.00	2203	2
T2-4	1403	650	3.00	2053	1
T2-5	1452	800	3.00	2252	1

T3-1～T3-13

（製作数：n）

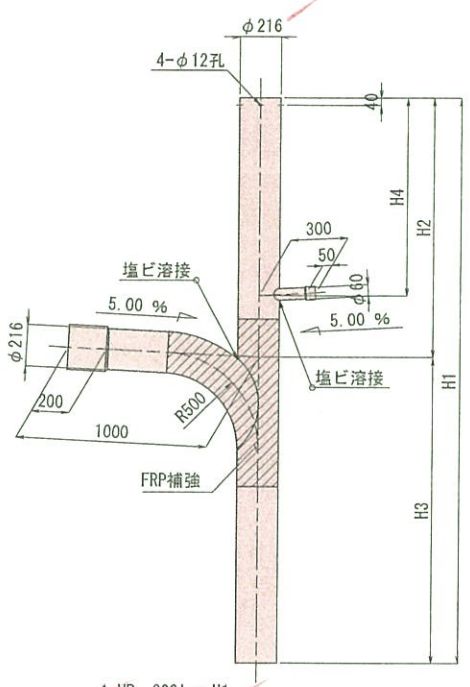


1-VP 200A x H1
1-VP 200A x L1（スリーブ付）

T3-n	L1	L2	H1	i %	製作数
T3-1	2000	1200	1178	4.00	1
T3-2	2000	1200	1218	4.00	1
T3-3	2000	1200	1240	4.00	2
T3-4	2500	1700	1386	4.00	1
T3-5	2000	1200	1115	3.00	1
T3-6	2203	1403	958	3.00	1
T3-7	2000	1200	1277	3.00	1
T3-8	2000	1200	1196	4.00	1
T3-9	2000	1200	1238	4.00	1
T3-10	2500	1700	1387	4.00	1
T3-11	2000	1200	1116	3.00	1
T3-12	2196	1396	1088	3.00	1
T3-13	2000	1200	1370	3.00	1

T4-1～T4-4

（製作数：各1）

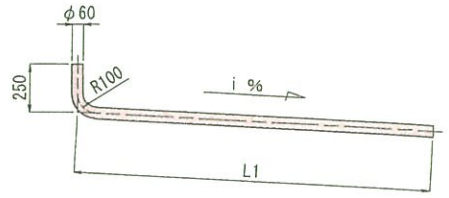


1-VP 200A x H1
1-VP 200A x 1000（スリーブ付）

T4-n	H1	H2	H3	H4
T4-1	2876	1338	1539	1044
T4-2	2881	1455	1426	963
T4-3	2955	1356	1599	1034
T4-4	2801	1449	1352	962

L1-1～L1-8

（製作数：n）

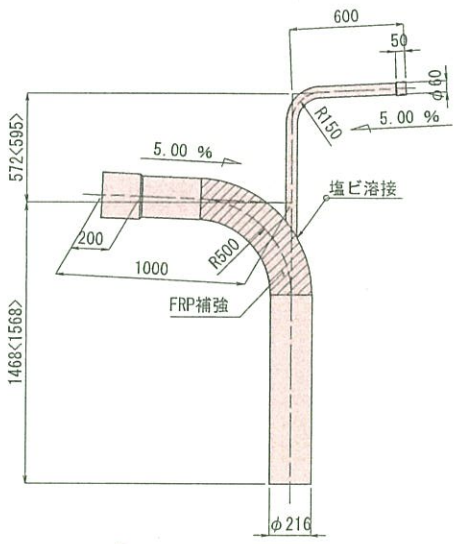


1-VP 50A x LL1

	L1	i %	LL1	製作数
L1-1	1288	5.00	1538	1
L1-2	1862	5.00	2112	8
L1-3	855	5.00	1105	1
L1-4	353	3.00	603	1
L1-5	660	5.00	910	1
L1-6	1263	5.00	1513	1
L1-7	907	5.00	1157	1
L1-8	354	3.00	604	1

T5-1<T5-2>

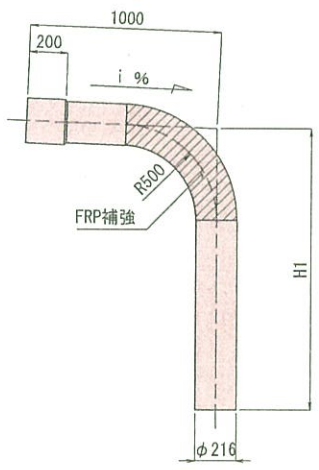
（製作数：1<1>）



1-VP 50A x 1377<1377>（スリーブ付）
1-VP 200A x 2468<2568>（スリーブ付）

T6-1～T6-3

（製作数：各1）

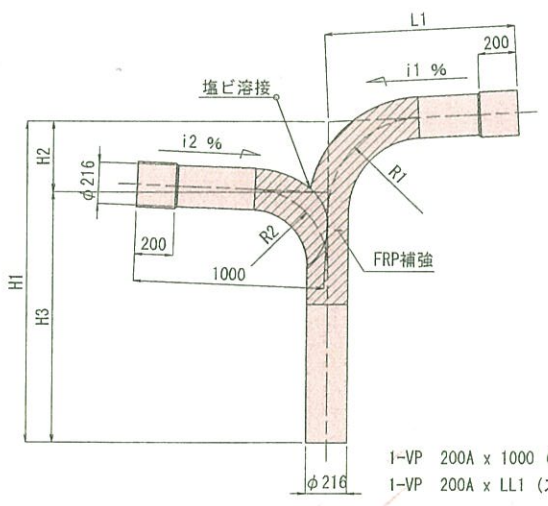


1-VP 200A x LL1（スリーブ付）

T6-n	H1	i %	LL1
T6-1	1314	4.00	2314
T6-2	1794	5.00	2794
T6-3	1037	3.00	2037

T7-1～T7-7

（製作数：各1）

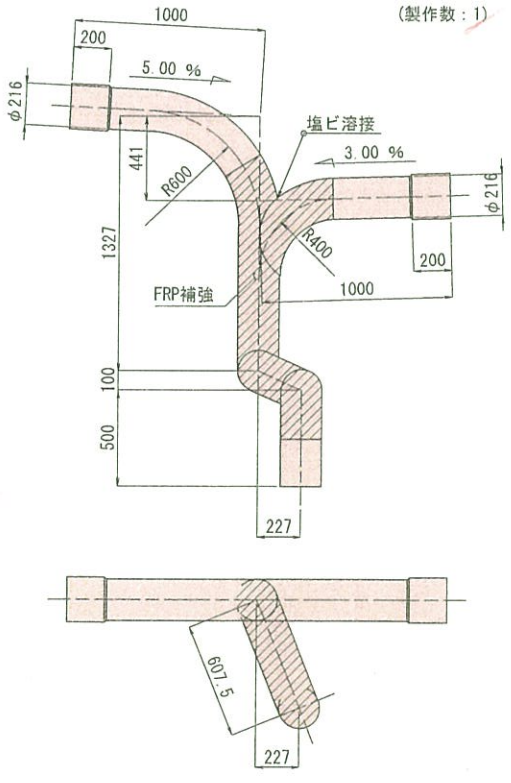


1-VP 200A x 1000（スリーブ付）
1-VP 200A x LL1（スリーブ付）

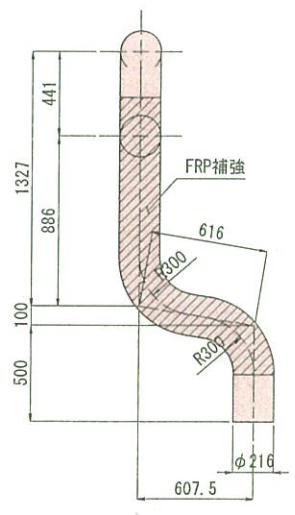
T7-n	L1	H1	H2	H3	R1	R2	i1 %	i2 %	LL1
T7-1	1000	1671	367	1304	500	400	5.00	4.00	2671
T7-2	1000	1383	7	1376	400	400	4.00	4.00	2383
T7-3	1200	1571	277	1294	500	400	5.00	3.00	2771
T7-4	1000	1651	414	1237	500	400	5.00	4.00	2651
T7-5	1000	1635	344	1301	500	400	5.00	4.00	2635
T7-6	1000	1304	9	1294	400	400	4.00	4.00	2304
T7-7	1000	1581	18	1563	500	500	5.00	3.00	2581

T8

（製作数：1）

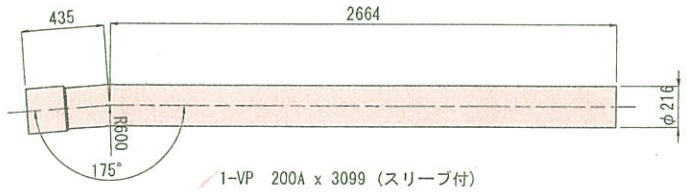


1-VP 200A x 1000（スリーブ付）
1-VP 200A x 3443（スリーブ付）



T9

（製作数：1）



1-VP 200A x 3099（スリーブ付）

実施設計

平成 31年度 工事番号 鮫19-41320-0047号				
書間田漁港 (4) 臣	田村 (原) 西	小野	(町) 村大下	小野新町地内
道路積りょう整備（再復）工事（橋梁上部）				
上部工排水装置（その33）				
縮尺	図示	図面番号		439 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

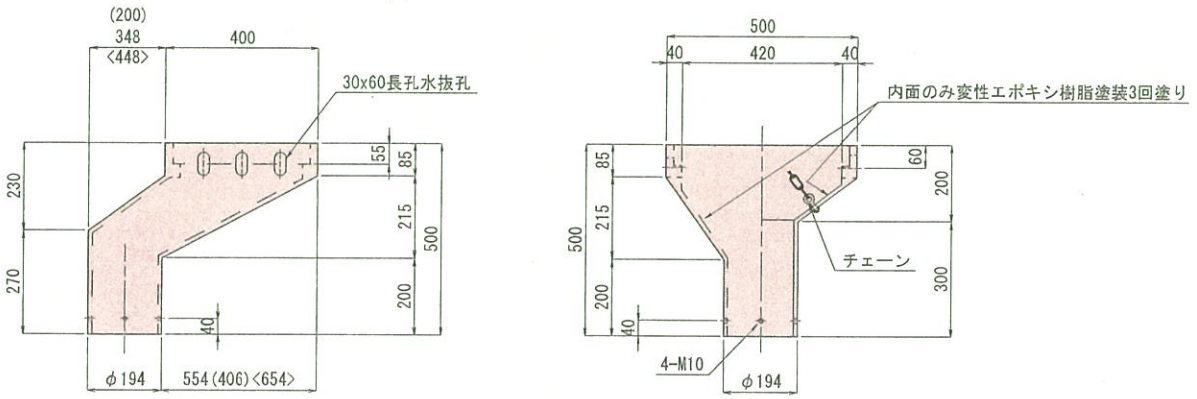
上部工排水装置（その34） S=1:10

排水桝詳細

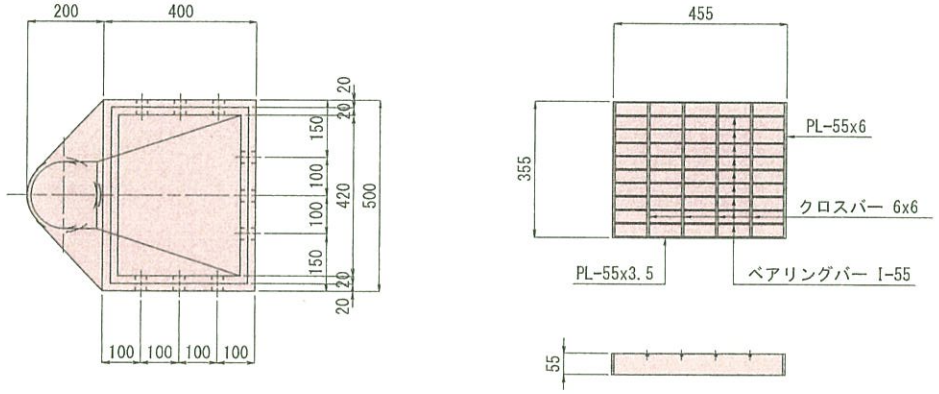
TYPE-A1（A2）<A3>

DL1(DL2～DL6, DL8～DL22, DR2～DR7, DR12～DR18)<DR1>
（製作数：1(33)<1>）

① 排水桝本体（SC450）



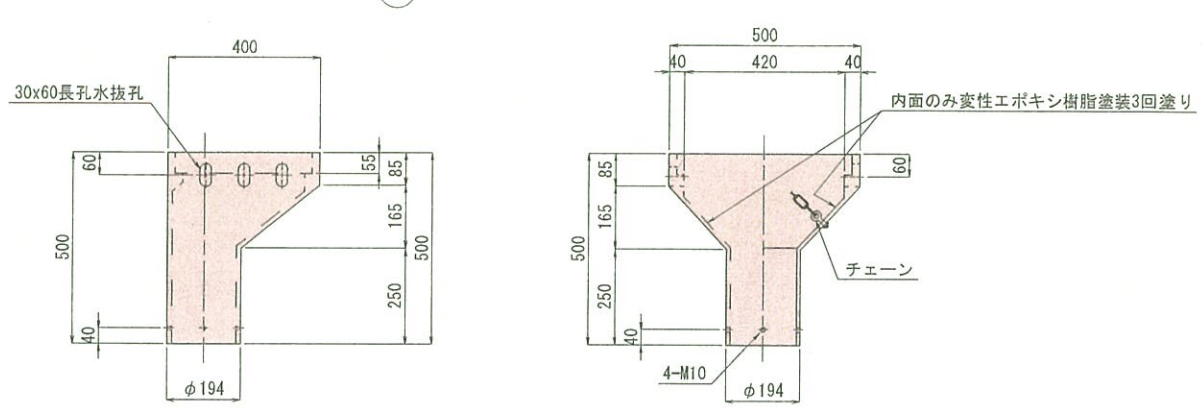
② グレーチング



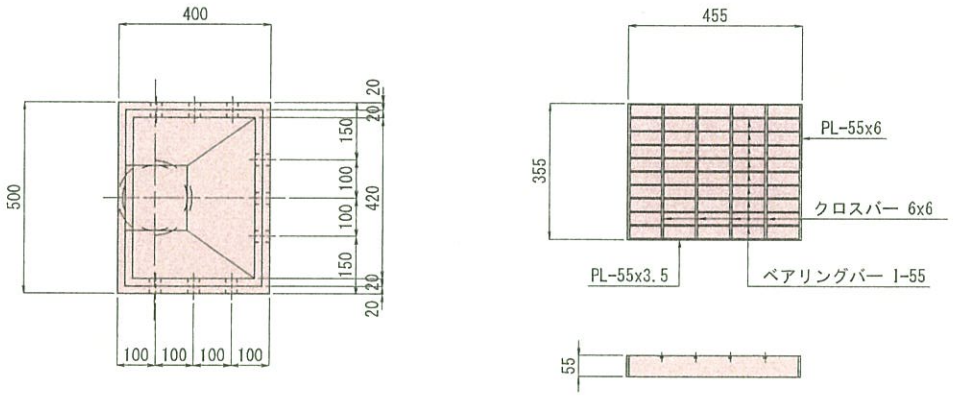
TYPE-B

DL7, DR8～DR11, DR19～DR21
（製作数：8）

① 排水桝本体（SC450）



② グレーチング



TYPE-A1(A2)<A3>桝 数量表

	名　称	数量	材質	重量(kg)	備　考
①	桝本体	1	FC250	60.4	鋳鉄品
②	グレーチング	1	SS400	13.7	亜鉛メッキ（550g／m²）
③	チェーン取付用ボルト	1	SS400	0.1	亜鉛メッキ（350g／m）
④	チェーン	1	SS400	0.1	亜鉛メッキ（350g／m²） L=500
1組分合計重量（kg）				74.3	
内面塗装				0.64 m²	変性エポキシ樹脂塗装

TYPE-B桝 数量表（DR1～DR7, DR13）

	名　称	数量	材質	重量(kg)	備　考
①	桝本体	1	SC450	54.9	鋳鉄品
②	グレーチング	1	SS400	13.7	亜鉛メッキ（550g／m²）
③	チェーン取付用ボルト	1	SS400	0.1	亜鉛メッキ（350g／m）
④	チェーン	1	SS400	0.1	亜鉛メッキ（350g／m²） L=500
1組分合計重量（kg）				68.8	
内面塗装				0.58 m²	変性エポキシ樹脂塗装

実施設計

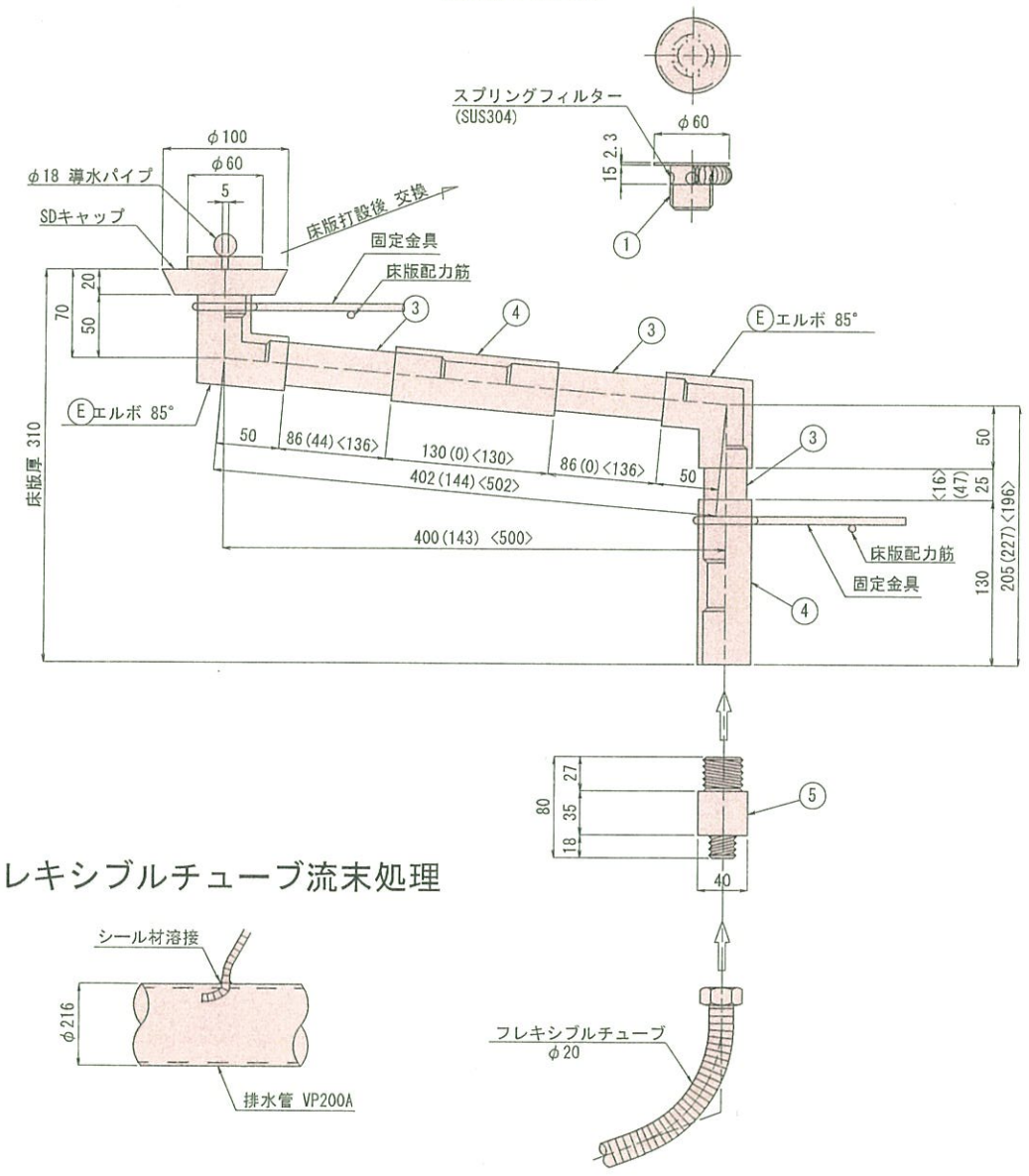
平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号				
吉間田浅根 (区) 筋 田村 (郡) 市 小野 (町) 村大字 小野新町地内				
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その34）				
縮尺	図示	図面番号		440 / 499
測量		年月日	主任 技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理 技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工排水装置（その35） S=1:10

スラプドレーン詳細 S=1:3

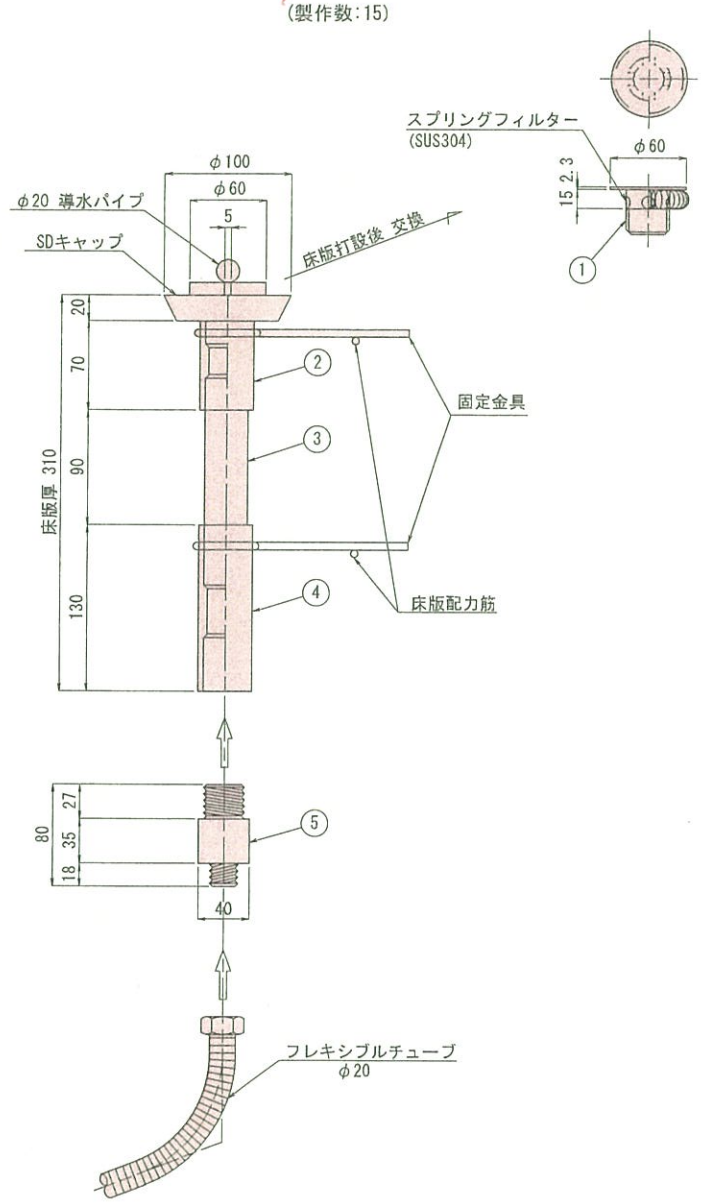
SDL1(SDL3～SDL7, SDL11, SDL19, SDR3, SDR5, SDR8, SDR13, SDR16) <SDR1>

(製作数:1(19)<1>)

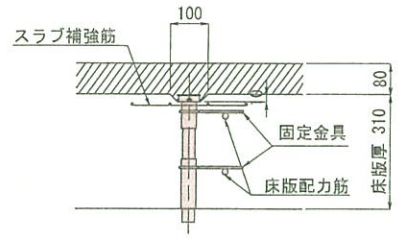


SDL2, SDL8～SDL10, SDR2, SDR4, SDR6, SDR7, SDR9～SDR12, SDR14, SDR15, SDR17

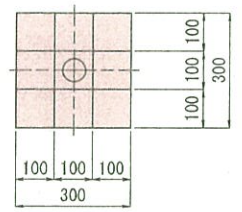
(製作数:15)



スラプドレーン取付詳細

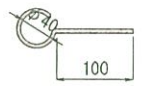


スラブ補強筋



8-RB φ6 x 300 (SR235)

固定金具 S=1:5

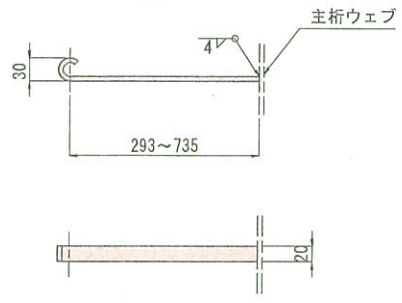


2-RB φ6 x 206 (SR235)

フレキシブルチューブ流末処理

フレキシブルチューブ取付金具

(製作数:46)



PL 20 x 6 x 570 平均長(SMA400AW)

スラプドレーン部材表 SDL1(SDL3～SDL7, SDL11, SDL19, SDR3, SDR5, SDR8, SDR13, SDR16) <SDR1> 単位：mm

部材名		寸法	備考
本体構成部品	①	φ34.0 x 8 x 35	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)キャップ付(2.3xφ60)
本体構成部品	Ⓔ	2-エルボ 85°	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)
本体構成部品	③	2-φ34.0 x 8 x 160 (1-φ34.0 x 8 x 120) <2-φ34.0 x 8 x 210> 1-φ34.0 x 8 x 100(120)<90>	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)
本体構成部品	④	2(1)<2>-φ42.7 x 8 x 130	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)
本体構成部品	⑤	φ34.0 x 8 x 80	再生ＡＢＳ樹脂
スプリングフィルター			フィルター(ステンレス)
補強筋		8-RB φ6 x 300	SR235
固定金具		2-RB φ6 x 206	SR235
フレキシブルチューブ		20A x L	φ20

スラプドレーン部材表 単位：mm

部材名		寸法	備考
本体構成部品	①	φ34.0 x 8 x 35	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)キャップ付(2.3xφ60)
本体構成部品	②	φ42.7 x 6 x 70	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)
本体構成部品	③	φ34.0 x 8 x 170	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)
本体構成部品	④	φ42.7 x 8 x 130	鋼管(亜鉛メッキ仕上げ)
本体構成部品	⑤	φ34.0 x 8 x 80	再生ＡＢＳ樹脂
スプリングフィルター			フィルター(ステンレス)
補強筋		8-RB φ6 x 300	SR235
固定金具		2-RB φ6 x 206	SR235
フレキシブルチューブ		20A x L	φ20

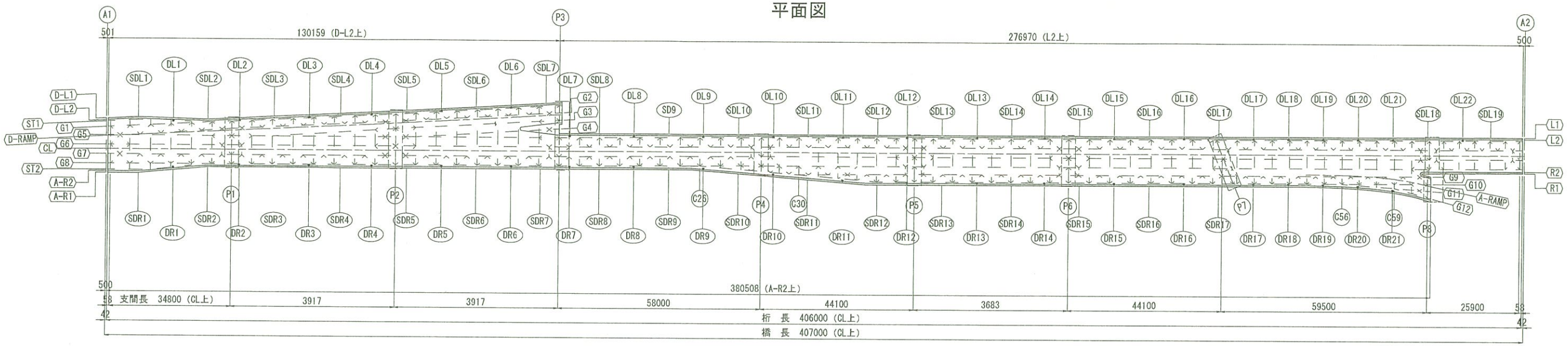
実施設計

平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号				
吉岡田浅根 (道) 路 田村 (国) 市 小野 (町) 村大字 小野新町地内				
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その35）				
縮尺	図示	図面番号		441 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

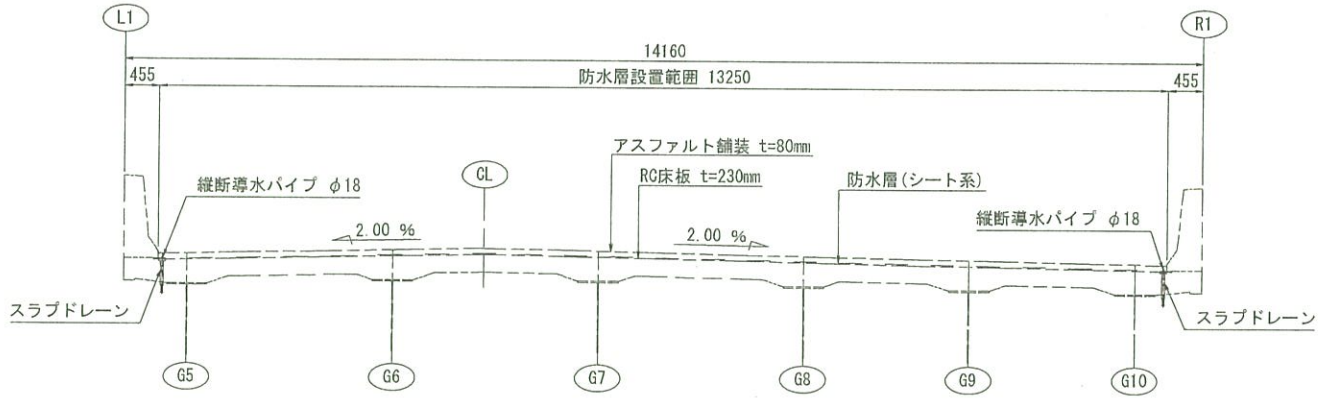
上部工排水装置（その36） S=1:600

橋面防水工

平面図



標準部断面図 S=1:50



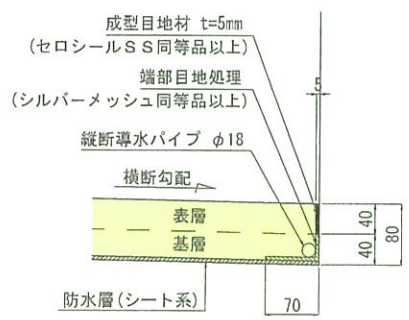
橋面防水工数量表

項　目	単 位	数 量	備　考
アスファルト舗装面積	m^2	5271.4	t=80mm
防水層面積	m^2	5271.4	シート系
成型目地延長 (t=5mm)	m	880	ゼロシールSS同等品以上 (b=40mm)
端部目地処理延長	m	880	シルバーメッシュ同等品以上 (b=110mm)
導水パイプ	m	880	スパイラルパイプ φ18
スラブドレーン	箇 所	36	

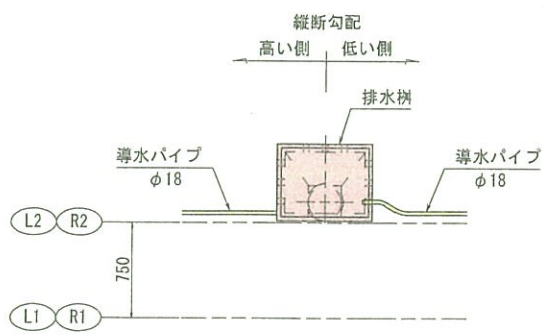
※ 数量は、平面図実測。

防水層詳細 S=1:5

地覆部



床版用導水管設置要領 S=1:20

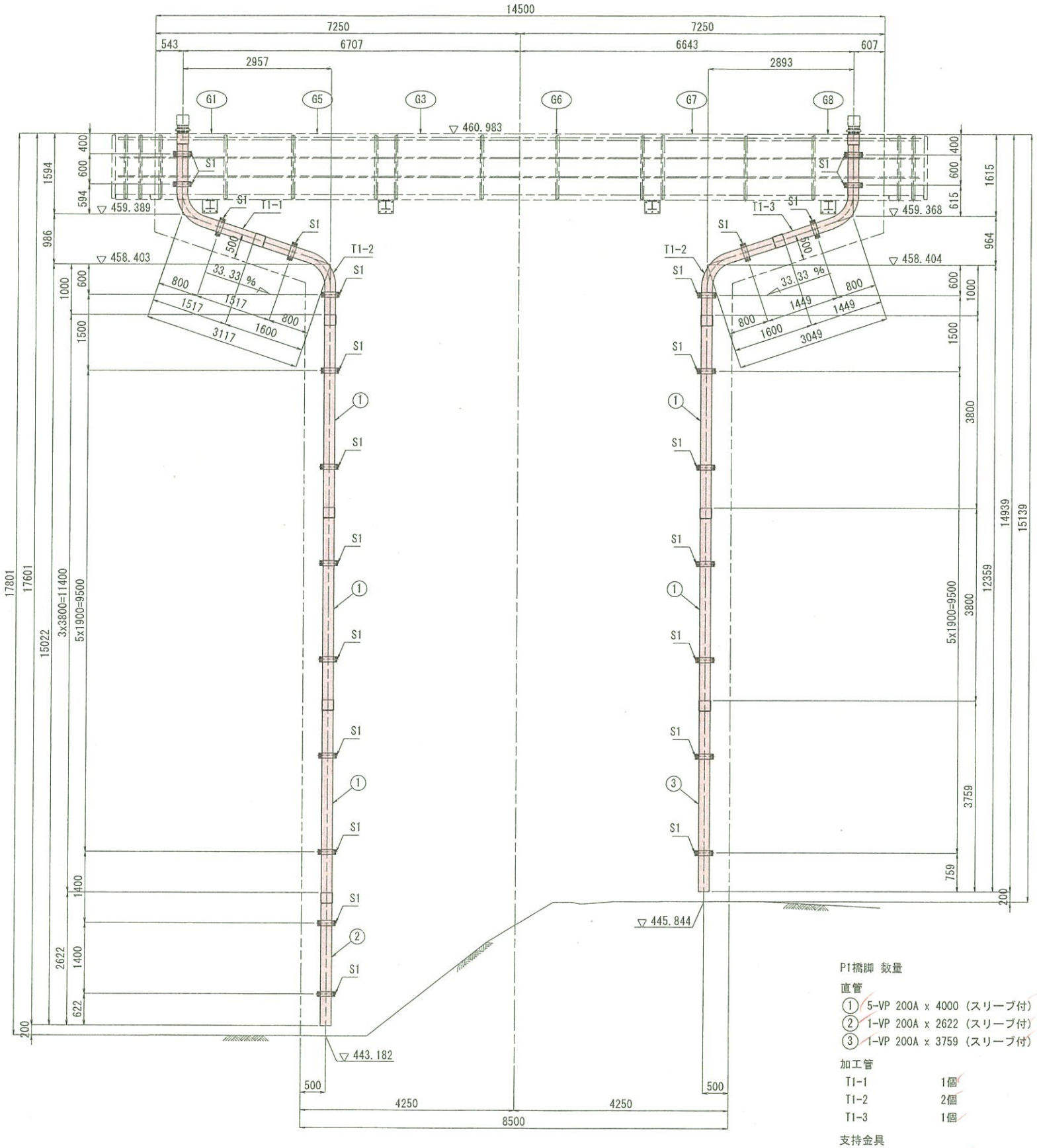


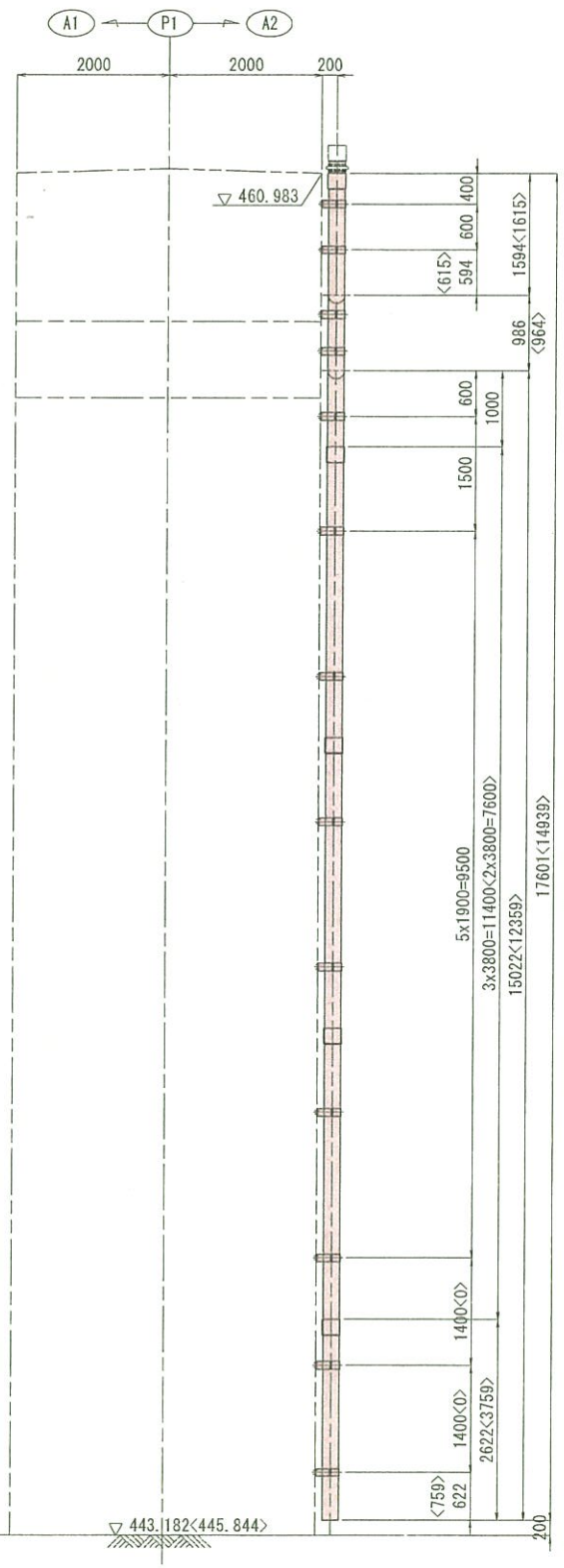
実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間田高根 (北)線 田村 (浦)吉 小野 (四)村大字 小野新町地内				
道路構りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工排水装置（その36）				
縮尺	図 示	図面番号		442 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

下部工排水装置（その1）　S=1:50

P1 橋脚





P1橋脚 数量

直管

① 5-VP 200A x 4000（スリーブ付）
② 1-VP 200A x 2622（スリーブ付）
③ 1-VP 200A x 3759（スリーブ付）

加工管

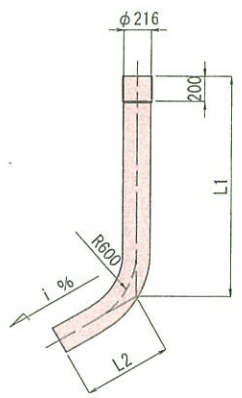
T1-1	1個
T1-2	2個
T1-3	1個

支持金具

S1	24個

加工管詳細　S=1:30

T1-1～T1-19
（製作数 n）



1-VP 200A x LL1（スリーブ付）

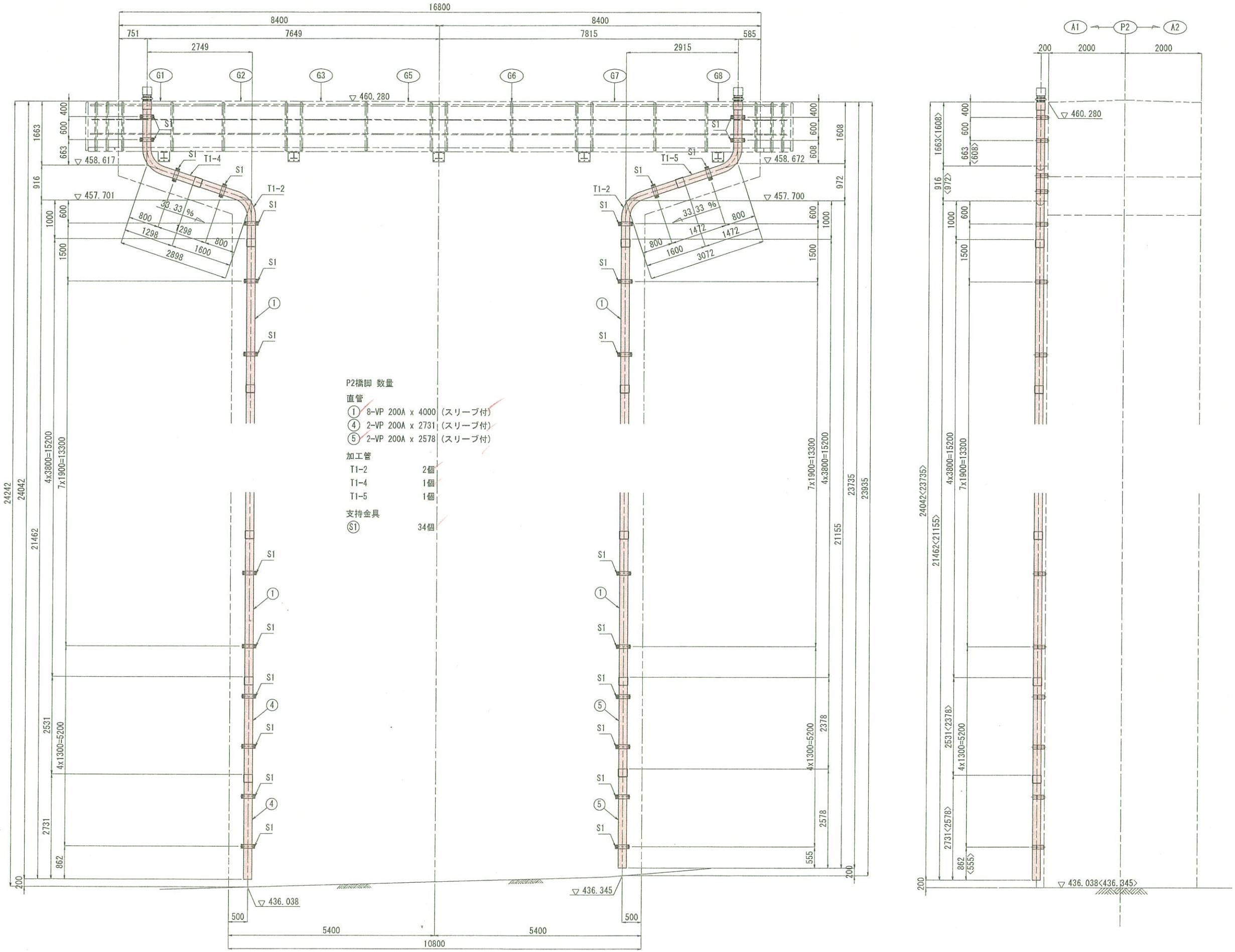
T1-n	L1	L2	i %	LL1	製作数
T1-1	1594	1717	33.33	3311	1
T1-2	1600	1200	33.33	2800	11
T1-3	1615	1649	33.33	3264	2
T1-4	1663	1498	33.33	3161	1
T1-5	1608	1672	33.33	3280	1
T1-6	1677	1449	32.06	3126	1
T1-7	1600	1200	32.06	2800	1
T1-8	1628	1614	34.60	3242	1
T1-9	1600	1200	34.60	2800	1
T1-10	1719	1012	60.61	2731	1
T1-11	1000	1200	60.61	2200	2
T1-12	1678	1092.3	60.61	2770.3	1
T1-13	1659	1702	33.33	3361	2
T1-14	1642	1755	33.33	3397	2
T1-15	1580	1762	33.33	3342	1
T1-16	1952	1085	33.33	3037	1
T1-17	1100	1200	33.33	2300	1
T1-18	1623	1596	33.33	3219	1
T1-19	1733	1164	33.33	2897	1

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
直間田滝根 ㋑ 荏 田村 ㋺ 保 小野 ㋩ 村大字 小野新町地内				
道路積りょう整備（再復）工事（橋梁上部）				
下部工排水装置（その1）				
縮尺	図示	図面番号		443 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

下部工排水装置（その2） S=1:50

P2 橋脚



P2橋脚 数量

直管

① 8-VP 200A x 4000（スリーブ付）
④ 2-VP 200A x 2731（スリーブ付）
⑤ 2-VP 200A x 2578（スリーブ付）

加工管

T1-2	2個
T1-4	1個
T1-5	1個

支持金具

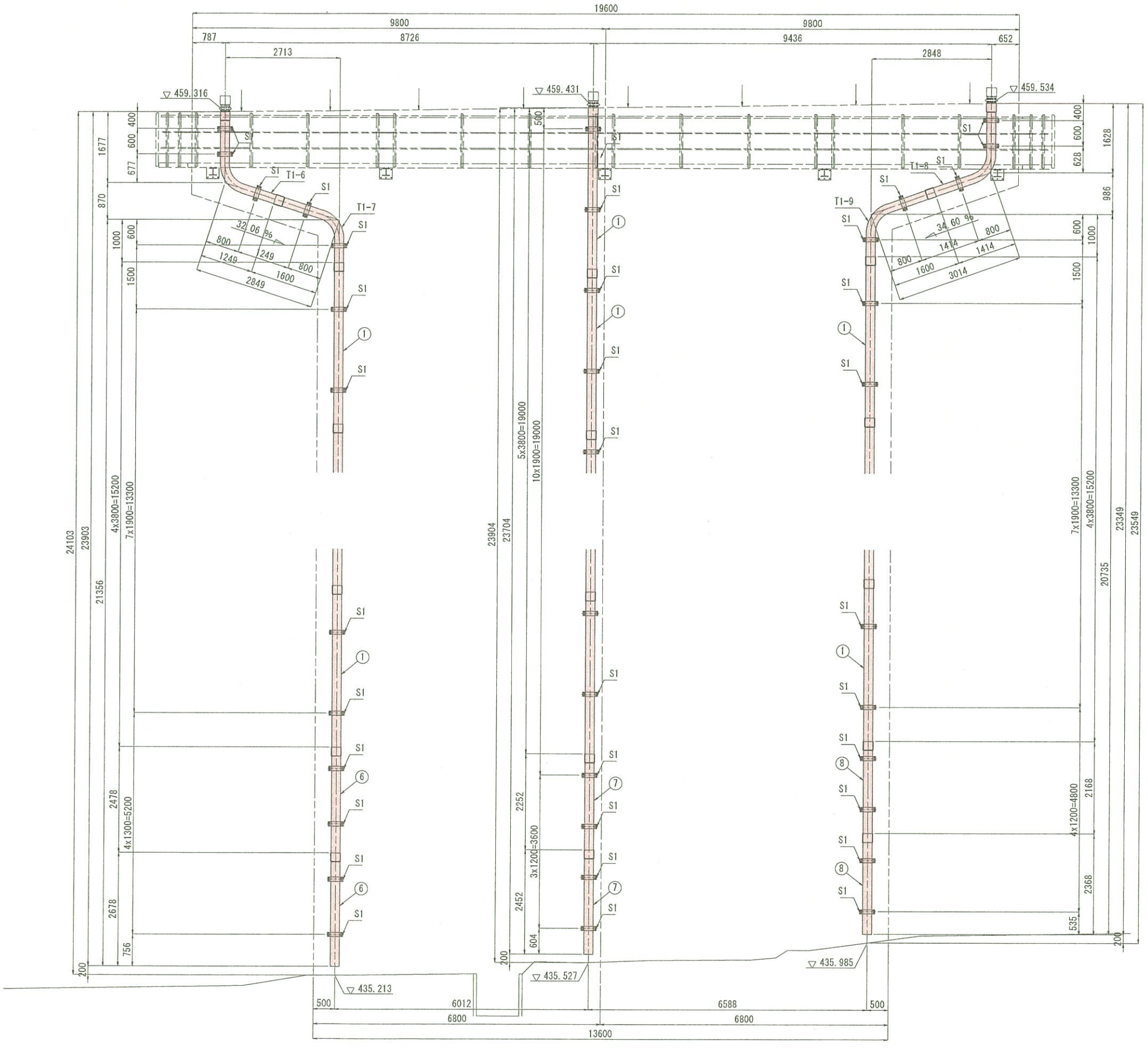
S1	34個

実施設計

平成 31年度 工事番号 第19-41320-0047号				
吉岡田滝根 ㊣ 田村 ㊣ 小野 町 小野新町地内				
道路橋りょう整備（再復）工事（橋梁上部）				
下部工排水装置（その2）				
縮尺	図示	図面番号		444 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

下部工排水装置（その3）　S=1:50

P3 橋脚



P3橋脚 数量

直管

① 13-VP 200A x 4000（スリーブ付）
⑥ 2-VP 200A x 2678（スリーブ付）
⑦ 2-VP 200A x 2452（スリーブ付）
⑧ 2-VP 200A x 2368（スリーブ付）

加工管

T1-6	1個
T1-7	1個
T1-8	1個
T1-9	1個

支持金具

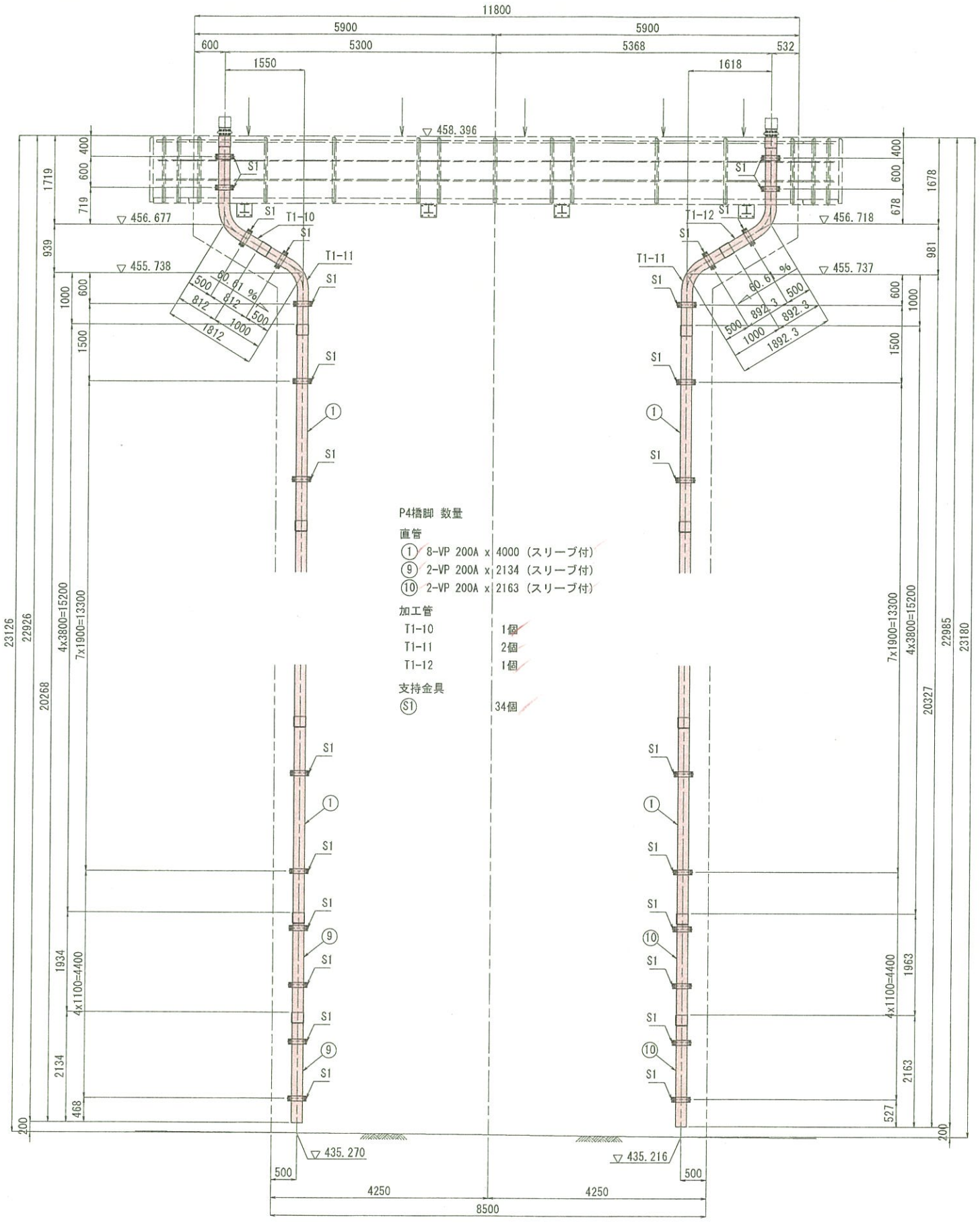
S1	48個

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間田湯根 (区) 庄 田村 (郡) 市 小野 (町) 村大字 小野新町地内				
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
下部工排水装置（その3）				
縮尺	図示	図面番号		445 / 499
測量		年月日	主任 技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理 技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

下部工排水装置（その4）　S=1:50

P4 橋脚



P4橋脚 数量

直管

①	8-VP 200A x 4000 (スリーブ付)	
⑨	2-VP 200A x 2134 (スリーブ付)	
⑩	2-VP 200A x 2163 (スリーブ付)	

加工管

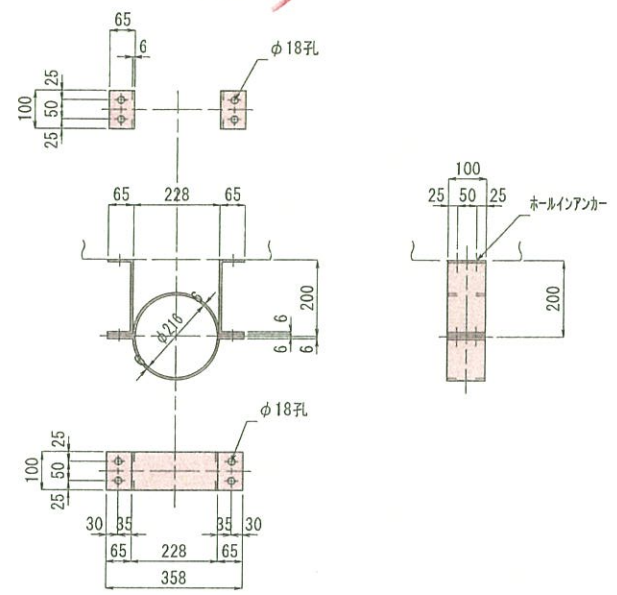
T1-10	1個
T1-11	2個
T1-12	1個

支持金具

S1	34個

支持金具詳細　S=1:10

S1
(製作数：264)



2 - FB　100 x 6 x 324
2 - FB　100 x 6 x 476
4 - BN　M16 x 45 (2-W付)
4 - ホールインアンカー　M16 x 100

注 記)

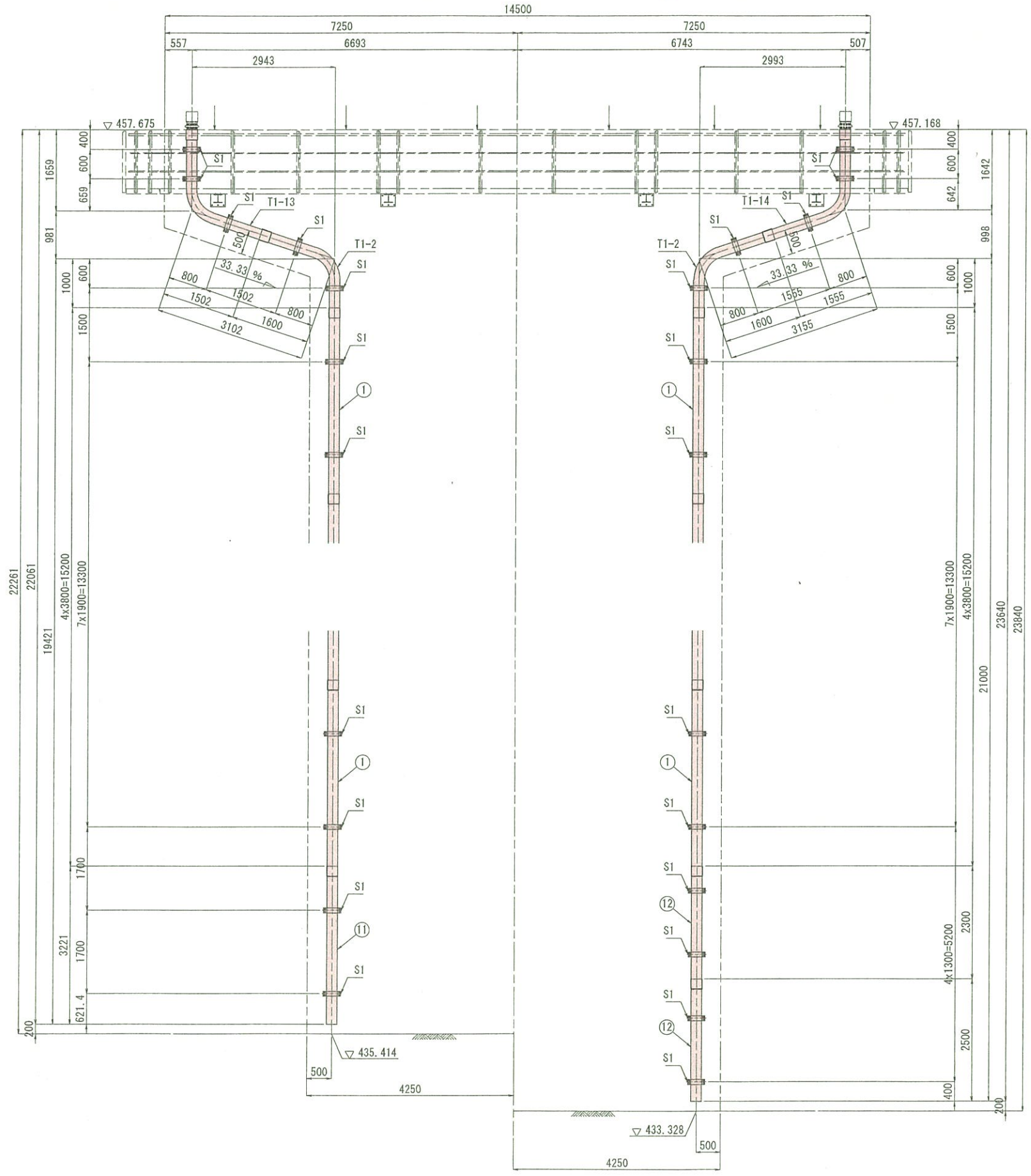
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. ナットは、全て弛み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着料は、JIS H8641 HDZ55とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は、HDZ35とする。

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間田滝根 (県) 田村 (市) 小野 (町) 田人字 小野新町地内				
道路構りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
下部工排水装置（その4）				
縮尺	図示	図面番号		446 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

下部工排水装置（その5）　S=1:50

P5, P6 橋脚



P5橋脚 数量

直管

① 8-VP 200A x 4000（スリーブ付）

⑪ 2-VP 200A x 3221（スリーブ付）

加工管

T1-2	2個
T1-13	2個

支持金具

S1	30個

P6橋脚 数量

直管

① 8-VP 200A x 4000（スリーブ付）

⑫ 4-VP 200A x 2500（スリーブ付）

加工管

T1-2	2個
T1-14	2個

支持金具

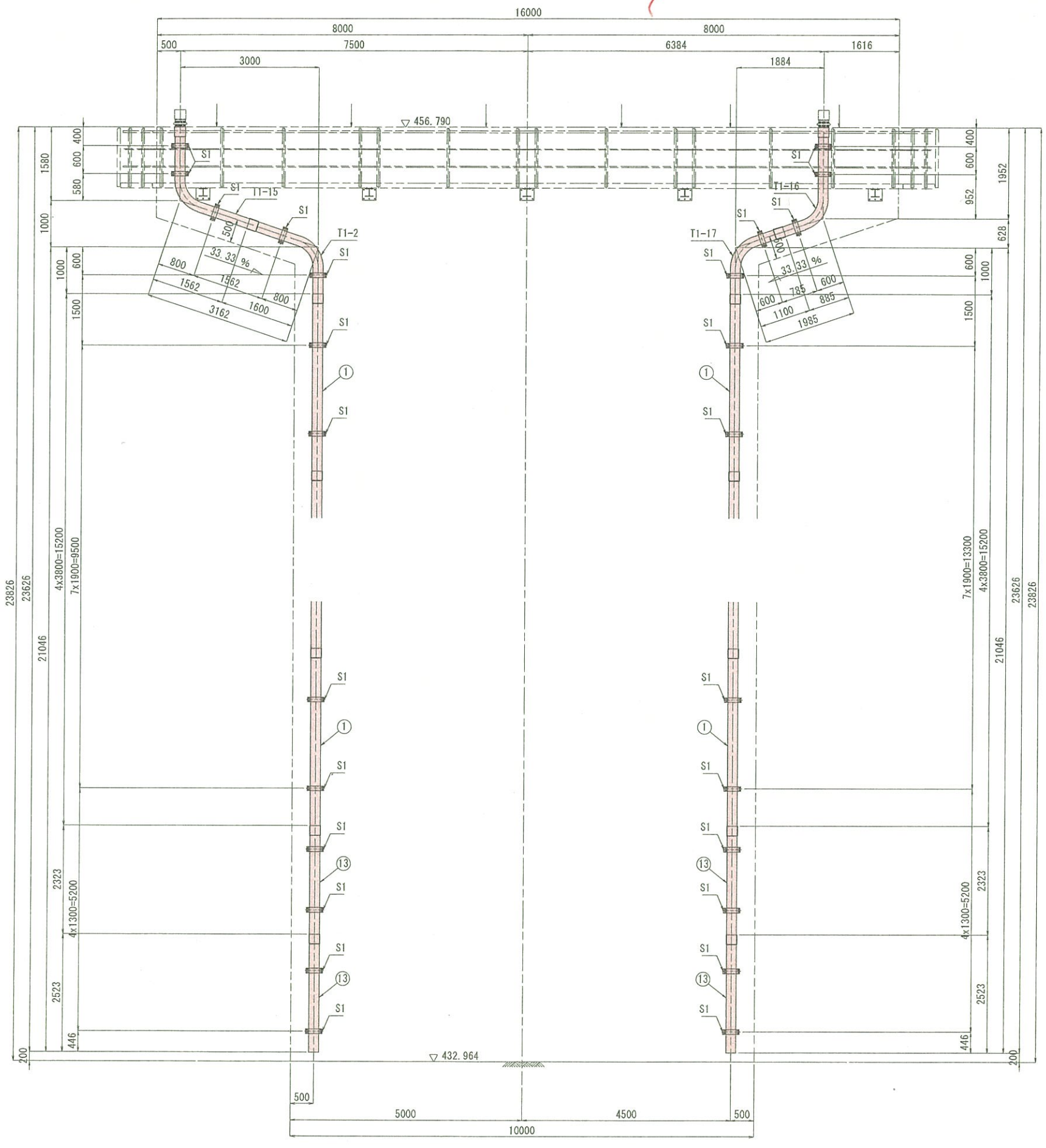
S1	34個

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間田落根	区 長	田村	郡 市	小野 町 村大字	小野新町地内
道路橋りょう整備（再復）工事（橋梁上部）				
下部工排水装置（その5）				
縮尺	図 示	図面番号		447 / 499
測量		年 月 日	主 任 技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管 理 技術者	青井裕昭
福 島 県 県 中 建 設 事 務 所				

下部工排水装置（その6）　S=1:50

P7 橋脚



P7橋脚 数量

直管

① 8-VP 200A x 4000（スリーブ付）

⑬ 4-VP 200A x 2523（スリーブ付）

加工管

T1-2	1個
T1-15	1個
T1-16	1個
T1-17	1個

支持金具

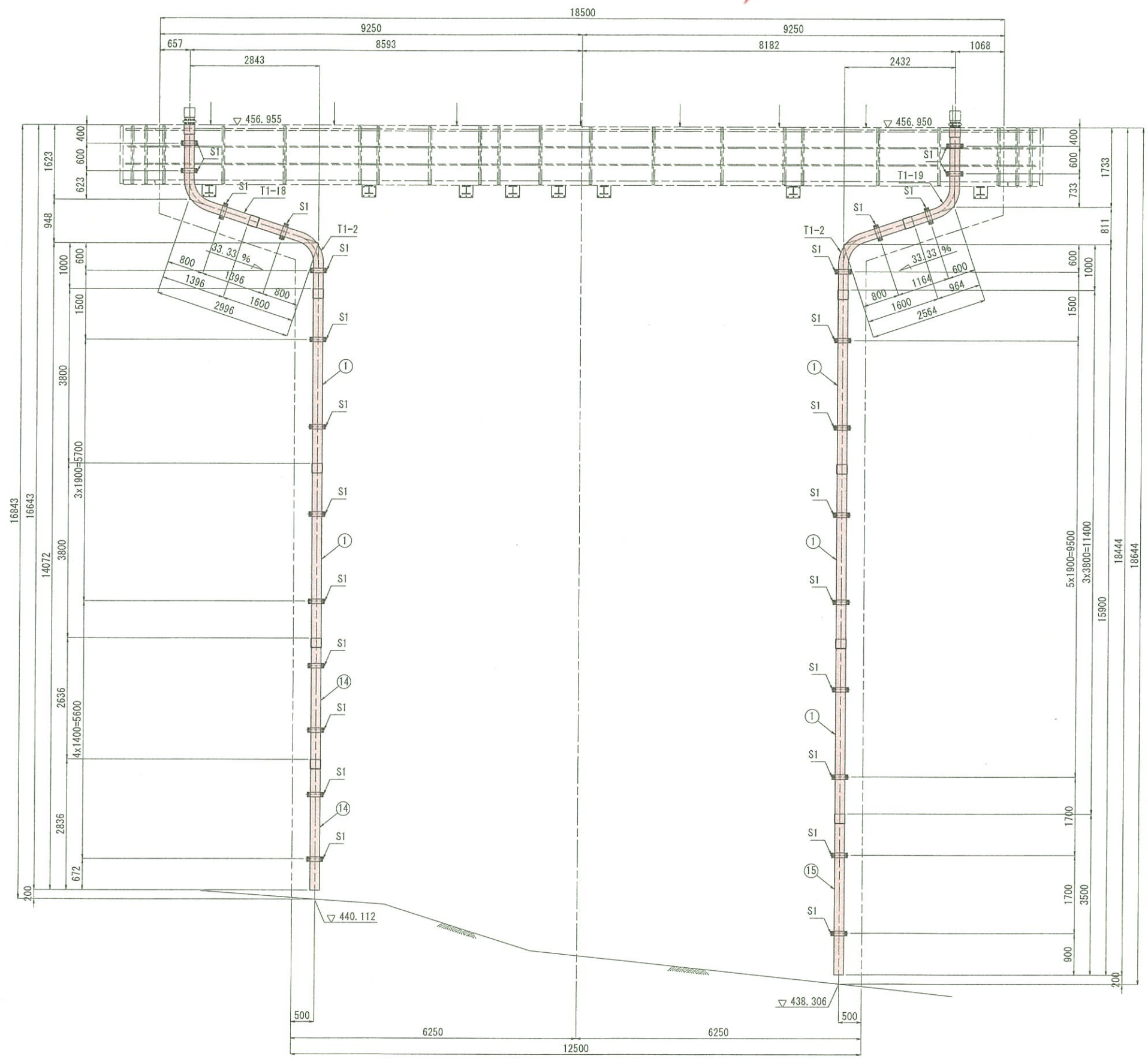
S1	34個

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉岡田尾根 (道) 庄 田村 (国) 市 小野 (町) 村大字 小野新町地内				
道路橋りょう整備（再復）工事（橋梁上部）				
下部工排水装置（その6）				
縮尺	図示	図面番号		448 / 499
測量		年月日	主任 技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理 技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

下部工排水装置（その7）　S=1:50

P8 橋脚



P8橋脚 数量

直管

① 5-VP 200A x 4000（スリーブ付）

⑭ 2-VP 200A x 2836（スリーブ付）

⑮ 1-VP 200A x 3500（スリーブ付）

加工管

T1-2	2個
T1-18	1個
T1-19	1個

支持金具

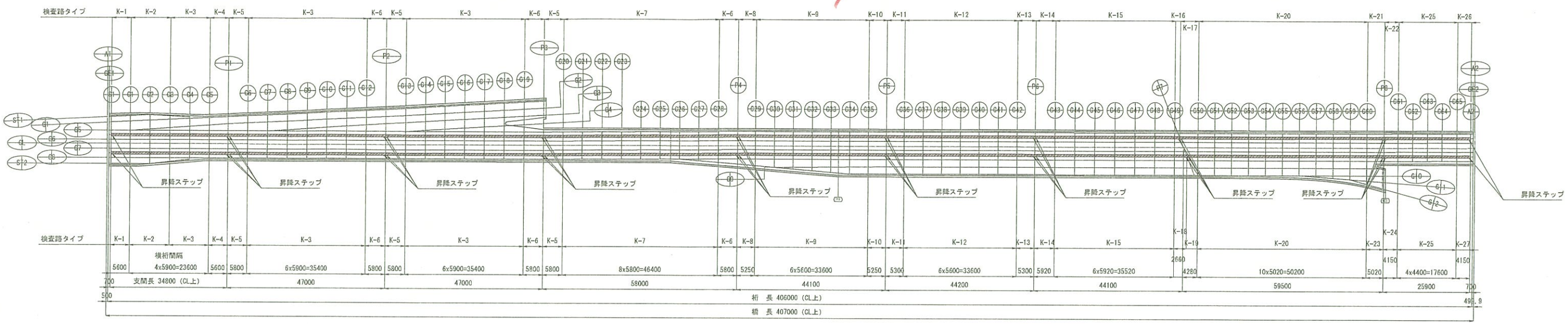
S1	26個

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉岡田滝根	㊟ 原 田村	㊞ 市 小野	㊢ 村大字	小野新町地内
道路橋りょう整備（再復）工事（橋梁上部）				
下部工排水装置（その7）				
縮尺	図示	図面番号		449 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所		管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工検査路（その1）　S=1:600

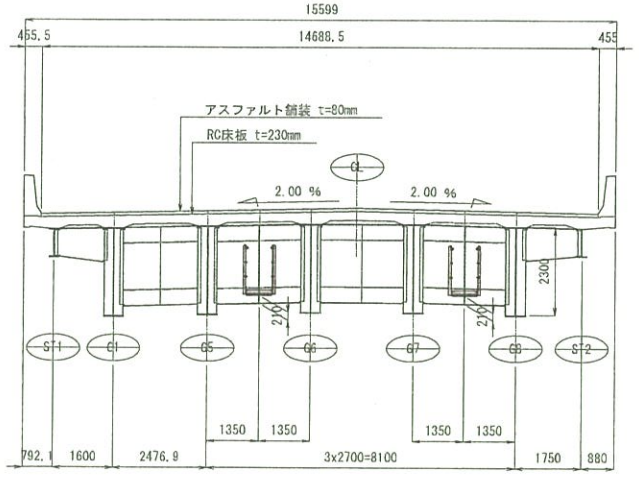
平面図



断面図　S=1:100

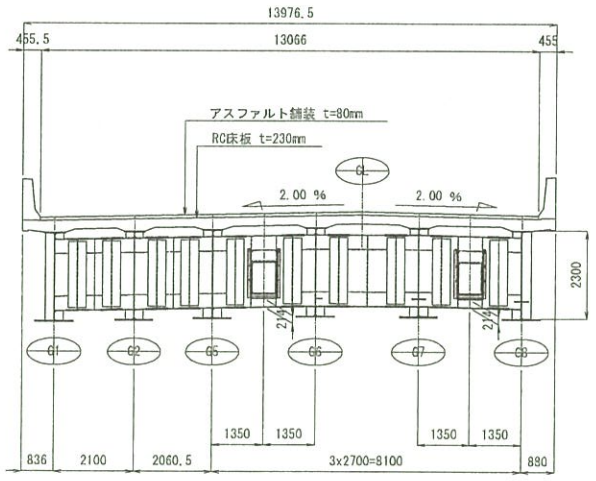
端支点部

S1



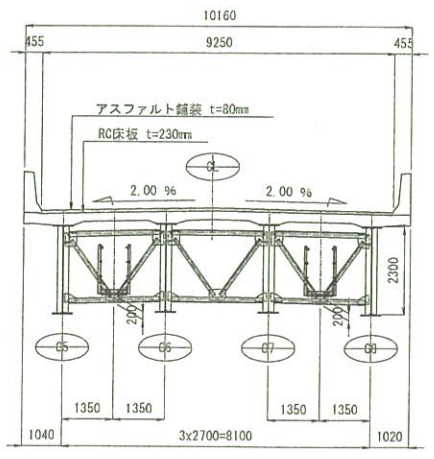
中間支点上横桁

P1



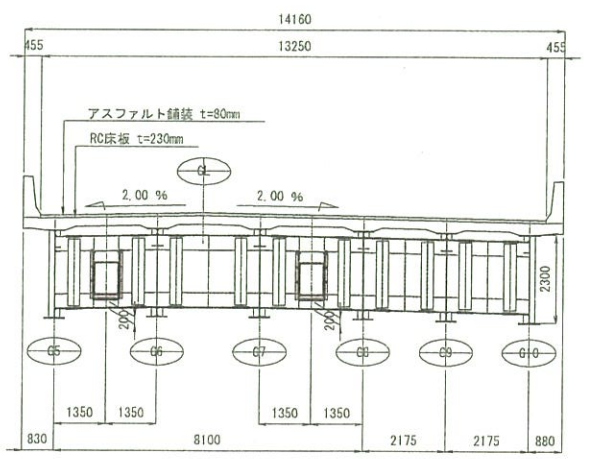
中間対傾構

C23



分配横桁

G7



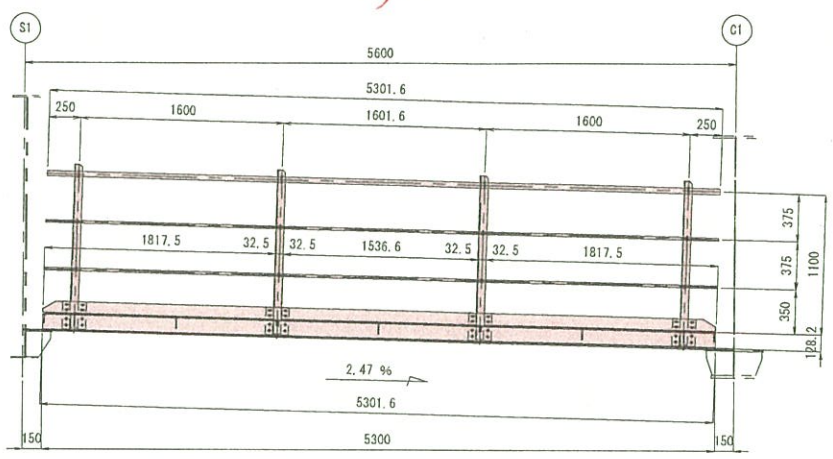
実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
管轄国道系	① 直轄	② 補	③ 単	市町村道等内
道路橋りょう整備（再復）工事（橋梁上部）				
上部工検査路（その1）				
縮尺	図 示	図面番号		450 / 499
製図		年 月 日	主 任 技術者	
設計	株式会社 総設技術研究所 （工第16-41320-xxxx）	2019年 月 日	管 理 技術者	合井裕明
福 島 県　県 中 建 設 事 務 所				

上部工検査路(その2)　S=1:30

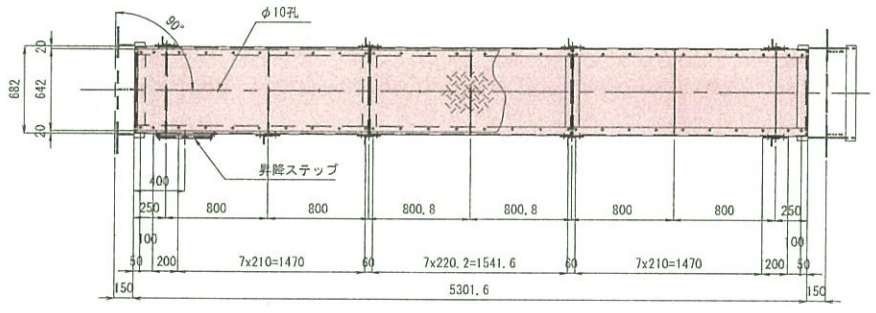
K-1

製作数:2



1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5302 (STK400)
2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5302 (STK400)
4 - L　65 x 65 x 6 x 1283
2 - PL　90 x 3.2 x 1818
1 - PL　90 x 3.2 x 1537

4 - PL　215 x 12 x 185 (SM400A)
16 - BN　M16 x 45 (2-W)
16 - BN　M10 x 35 (2-W)
4 - U.BOLT 呼び 32C
8 - U.BOLT 呼び 15C

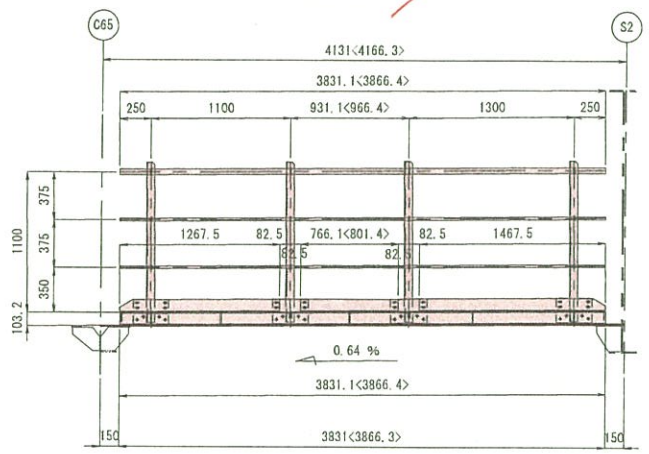


2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1824 (SS400相当品)
1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1600 (SS400相当品)
2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 5302
2 - L　75 x 75 x 6 x 670
4 - L　50 x 50 x 6 x 670

5 - FB　90 x 9 x 670
56 - BN　M10 x 30 (1-W, 1-TW)
2 - PL　60 x 9 x 662 (SM400A)

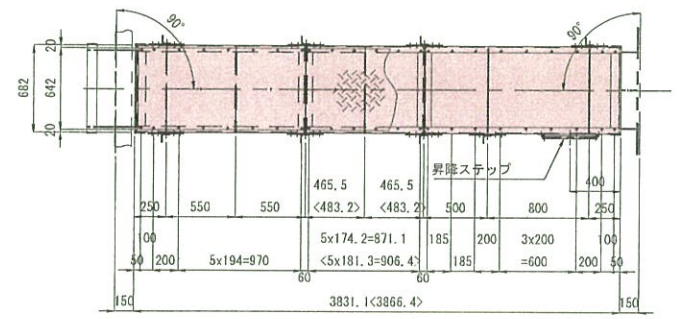
K-26<K-27>

製作数:1<1>



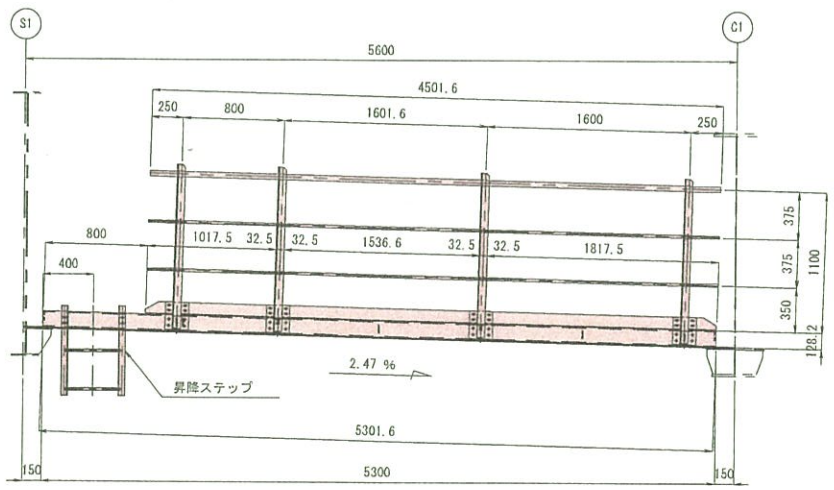
1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3831<3866>(STK400)
2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3831<3866>(STK400)
4 - L　65 x 65 x 6 x 1258
2 - PL　90 x 3.2 x 1268
1 - PL　90 x 3.2 x 766<801>

4 - PL　190 x 12 x 285 (SM400A)
16 - BN　M16 x 45 (2-W)
16 - BN　M10 x 35 (2-W)
4 - U.BOLT 呼び 32C
8 - U.BOLT 呼び 15C



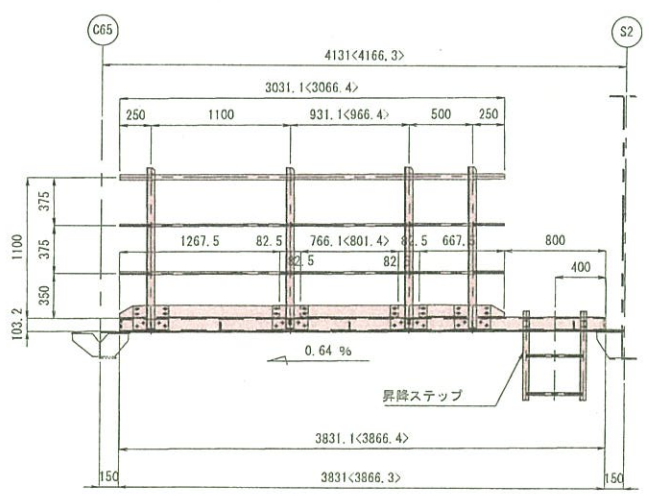
1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1324 (SS400相当品)
1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 929<964> (SS400相当品)
1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1524 (SS400相当品)
2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3831<3866>
2 - L　75 x 75 x 6 x 672
4 - L　50 x 50 x 6 x 672

5 - FB　90 x 9 x 672
46 - BN　M10 x 30 (1-W, 1-TW)
2 - PL　60 x 9 x 662 (SM400A)



1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4502 (STK400)
2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4502 (STK400)
4 - L　65 x 65 x 6 x 1283
1 - PL　90 x 3.2 x 1018
1 - PL　90 x 3.2 x 1537
1 - PL　90 x 3.2 x 1818

4 - PL　215 x 12 x 185 (SM400A)
16 - BN　M16 x 45 (2-W)
16 - BN　M10 x 35 (2-W)
4 - U.BOLT 呼び 32C
8 - U.BOLT 呼び 15C



1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3031<3066> (STK400)
2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3031<3066> (STK400)
4 - L　65 x 65 x 6 x 1258
1 - PL　90 x 3.2 x 1268
1 - PL　90 x 3.2 x 766<801>
1 - PL　90 x 3.2 x 668

4 - PL　190 x 12 x 285 (SM400A)
16 - BN　M16 x 45 (2-W)
16 - BN　M10 x 35 (2-W)
4 - U.BOLT 呼び 32C
8 - U.BOLT 呼び 15C

注)
1．特記なき材質は、全てSS400とする。
2．Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3．部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4．ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5．床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6．各部詳細は"上部工検査路（その6～その8）"参照のこと。

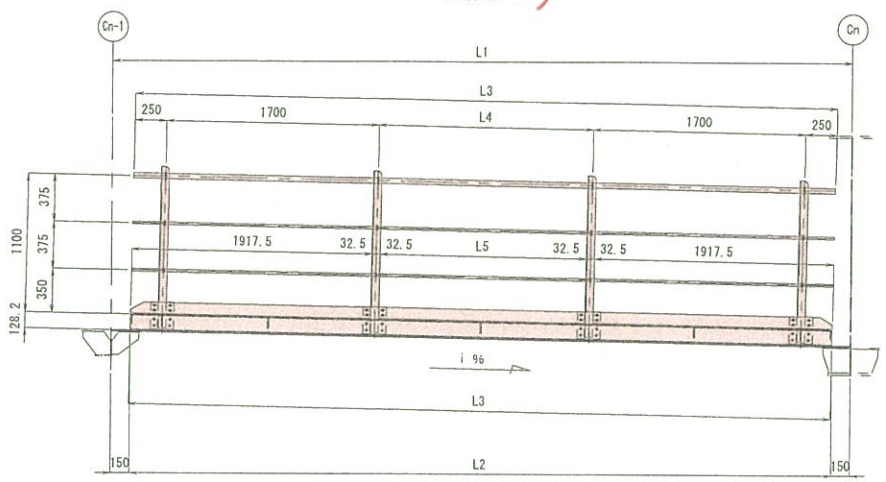
実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号					
古関田浦橋	① 新	② 改	③ 補	④ 補大下	小野町町道内
道路掘りょう整備(再復)工事(橋梁上部)					
上部工検査路(その2)					
縮尺	1:30	図面番号			451 / 499
測量		年月日	主任技術者		
設計	株式会社 起技技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	令和3月 日	管理技術者		吉井裕昭
福島県 県中建設事務所					

上部工検査路(その3)　S=1:30

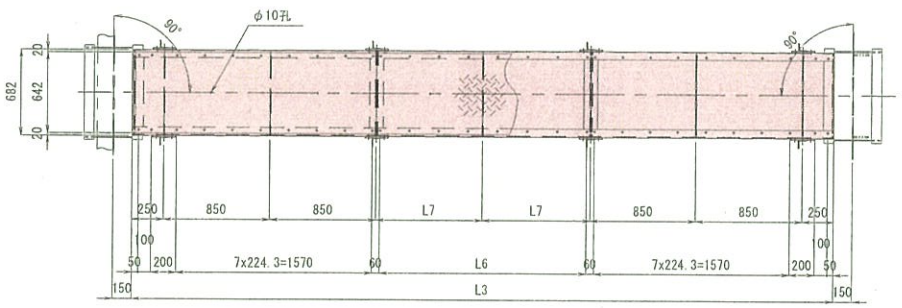
K-n

製作数:N



2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x ℓ1 (STK400)
4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x ℓ1 (STK400)
8 - L　65 x 65 x 6 x 1283
4 - PL　90 x 3.2 x 1918
2 - PL　90 x 3.2 x ℓ2

8 - PL　215 x 12 x 185 (SM400A)
32 - BN　M16 x 45 (2-W)
32 - BN　M10 x 35 (2-W)
8 - U.BOLT 呼び 32C
16 - U.BOLT 呼び 15C



2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1924 (SS400相当品)
1 - Ch.PL 642 x 3.2 x ℓ3 (SS400相当品)
2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x ℓ1
2 - L　75 x 75 x 6 x 670
4 - L　50 x 50 x 6 x 670

5 - FB　90 x 9 x 670
56 - BN　M10 x 30 (1-W,1-TW)
2 - PL　60 x 9 x 662 (SM400A)

K-n	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	ℓ1	ℓ2	ℓ3	Cn-1	Cn	i %	N	
K-2	5900	5600	5601.6	1701.6	1636.6	7x234.5=1641.6	850.8	5602	1637	1700	C1	C2	2.40 %	4	
			5601.5	1701.5	1636.5	7x234.5=1641.5	850.8				C2	C3	2.33 %		
K-3	5900	5600	5601.4	1701.4	1636.4	7x234.5=1641.4	850.7	5601	1636	1699	C3	C4	2.25 %	28	
			5601.3	1701.3	1636.3	7x234.5=1641.3	850.7				C4	C5	2.18 %		
			5601.1	1701.1	1636.1	7x234.4=1641.1	850.6				C6	C7	1.97 %		
			5601	1701	1636	7x234.4=1641	850.6				C7	C8	1.90 %		
			5600.9	1700.9	1635.9	7x234.4=1640.9	850.5				C8	C9	1.83 %		
			5600.9	1700.9	1635.9	7x234.4=1640.9	850.5				C9	C10	1.80 %		
											C10	C11			
											C11	C12			
											C13	C14			
											C14	C15			
											C15	C16			
											C16	C17			
											C17	C18			
											C18	C19			
K-7	5800.1	5500.1	5501	1601	1536	7x220.1=1541	800.5	5501	1536	1599	C20	C21	1.81 %	8	(G5～G6間)
											C21	C22			
											C22	C23			
											C23	C24			
											C24	C25			
											C25	C26			
											C26	C27			
											C27	C28			
K-7	5800.1	5500.1	5501	1601	1536	7x220.1=1541	800.5	5501	1536	1599	C20	C21	1.79 %	8	(G7～G8間)
											C21	C22			
											C22	C23			
											C23	C24			
											C24	C25			
											C25	C26			
											C26	C27			
											C27	C28			
K-9	5600	5300	5300.8	1400.8	1335.8	7x191.5=1340.8	700.4	5301	1336	1399	C29	C30	1.72 %	12	
			5300.7	1400.7	1335.7	7x191.5=1340.7	700.4				C30	C31	1.66 %		
			5300.7	1400.7	1335.7	7x191.5=1340.7	700.4				C31	C32	1.59 %		
			5300.6	1400.6	1335.6	7x191.5=1340.6	700.3				C32	C33	1.53 %		
			5300.6	1400.6	1335.6	7x191.5=1340.6	700.3				C33	C34	1.47 %		
			5300.5	1400.5	1335.5	7x191.5=1340.5	700.3				C34	C35	1.40 %		
K-12	5600	5300	5300.4	1400.4	1335.4	7x191.5=1340.4	700.2	5300	1335	1398	C36	C37	1.22 %	12	
			5300.4	1400.4	1335.4	7x191.5=1340.4	700.2				C37	C38	1.15 %		
			5300.3	1400.3	1335.3	7x191.5=1340.3	700.2				C38	C39	1.09 %		
			5300.3	1400.3	1335.3	7x191.5=1340.3	700.2				C39	C40	1.03 %		
			5300.2	1400.2	1335.2	7x191.5=1340.2	700.1				C40	C41	0.96 %		
			5300.2	1400.2	1335.2	7x191.5=1340.2	700.1				C41	C42	0.90 %		
K-15	5920	5620	5620.1	1720.1	1655.1	7x237.2=1660.1	860.1	5620	1655	1718	C43	C44	0.71 %	12	
			5620.1	1720.1	1655.1	7x237.2=1660.1	860.1				C44	C45	0.64 %		
			5620.1	1720.1	1655.1	7x237.2=1660.1	860.1				C45	C46	0.57 %		
			5620.1	1720.1	1655.1	7x237.2=1660.1	860.1				C46	C47	0.51 %		
			5620.1	1720.1	1655.1	7x237.2=1660.1	860.1				C47	C48	0.44 %		
			5620	1720	1655	7x237.1=1660	860				C48	C49	0.37 %		

注)
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6. 各部詳細は"上部工検査路 (その6～その8)"参照のこと。

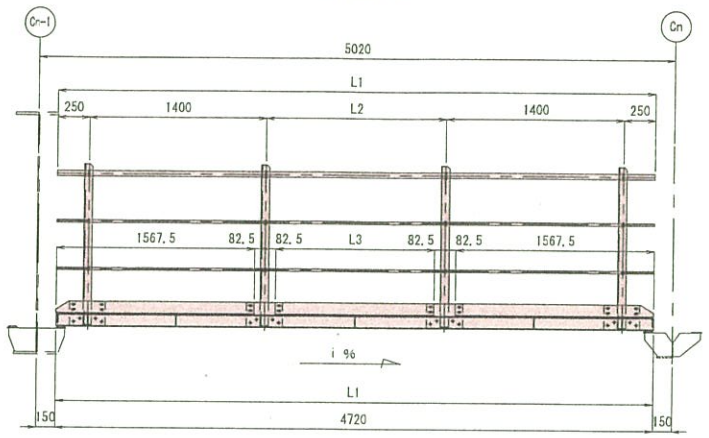
実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号			
道路防災 ⑥ 改	舗装 ⑩ 改	小野都市計画内	材料等 ⑩
道路揚りょう整備(再復)工事(橋梁上部)			
上部工検査路(その3)			
縮尺	1:30	図面番号	452 / 499
測量		主任技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	管理技術者	青井裕昭
福島県県中建設事務所			

上部工検査路(その4)　S=1:30

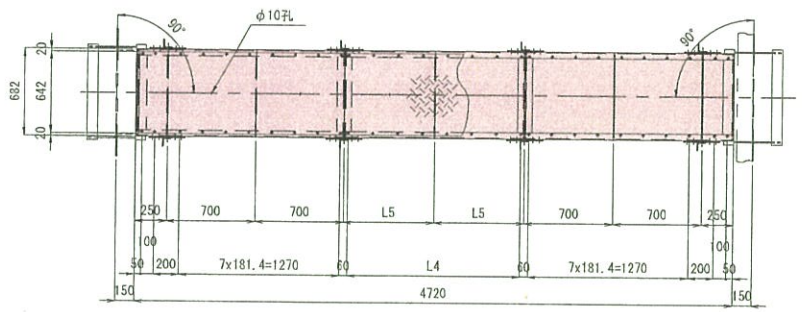
K-20

製作数:20



- 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4720 (STK400)
- 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4720 (STK400)
- 8 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 4 - PL 90 x 3.2 x 1569
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1255

- 8 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 32 - BN M16 x 45 (2-W)
- 32 - BN M10 x 35 (2-W)
- 8 - U.BOLT 呼び 32C
- 16 - U.BOLT 呼び 15C



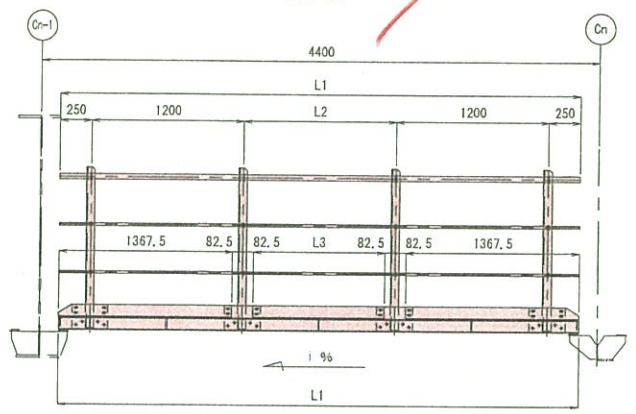
- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1624 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1418 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4720
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 672

- 5 - FB 90 x 9 x 672
- 56 - BN M10 x 30 (1-W,1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)

L1	L2	L3	L4	L5	Cn-1	Cn	i %	
4720	1420	1255	7x194.3=1360	710	C50	C51	0.23 %	(G5～G6間)
					C51	C52	0.17 %	(G5～G6間)
					C52	C53	0.12 %	(G5～G6間)
					C53	C54	0.06 %	(G5～G6間)
					C54	C55	0.00 %	(G5～G6間)
					C55	C56	-0.05 %	(G5～G6間)
					C56	C57	-0.11 %	(G5～G6間)
					C57	C58	-0.17 %	(G5～G6間)
					C58	C59	-0.23 %	(G5～G6間)
					C59	C60	-0.28 %	(G5～G6間)
					C50	C51	0.23 %	(G7～G8間)
					C51	C52	0.17 %	(G7～G8間)
					C52	C53	0.12 %	(G7～G8間)
					C53	C54	0.06 %	(G7～G8間)
					C54	C55	-0.05 %	(G7～G8間)
					C55	C56	-0.31 %	(G7～G8間)
					C56	C57	-0.36 %	(G7～G8間)
					C57	C58	-0.42 %	(G7～G8間)
4720.1	1420.1	1255.1	7x194.3=1360.1	710.1	C58	C59	-0.47 %	(G7～G8間)
					C59	C60	-0.53 %	(G7～G8間)

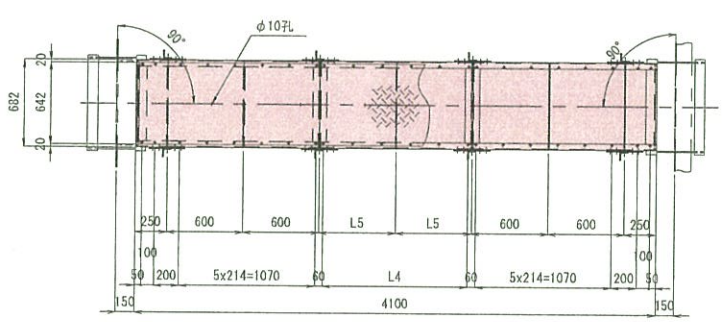
K-25

製作数:8



- 2 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4100 (STK400)
- 4 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4100 (STK400)
- 8 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 4 - PL 90 x 3.2 x 1368
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1035

- 8 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 32 - BN M16 x 45 (2-W)
- 32 - BN M10 x 35 (2-W)
- 8 - U.BOLT 呼び 32C
- 16 - U.BOLT 呼び 15C



- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1424 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1198 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4100
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 672

- 5 - FB 90 x 9 x 672
- 44 - BN M10 x 30 (1-W,1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)

L1	L2	L3	L4	L5	Cn-1	Cn	i %	
4100	1200	1035	5x228=1140	600	C61	C62	0.44 %	(G5～G6間)
					C62	C63	0.49 %	(G5～G6間)
4100.1	1200.1	1035.1	5x228=1140.1	600.1	C63	C64	0.54 %	(G5～G6間)
					C64	C65	0.59 %	(G5～G6間)
					C61	C62	0.69 %	(G7～G8間)
					C62	C63	0.51 %	(G7～G8間)
					C63	C64	0.54 %	(G7～G8間)
					C64	C65	0.59 %	(G7～G8間)

注)

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 床材に鋳鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6. 各部詳細は"上部工検査路 (その6～その8)"参照のこと。

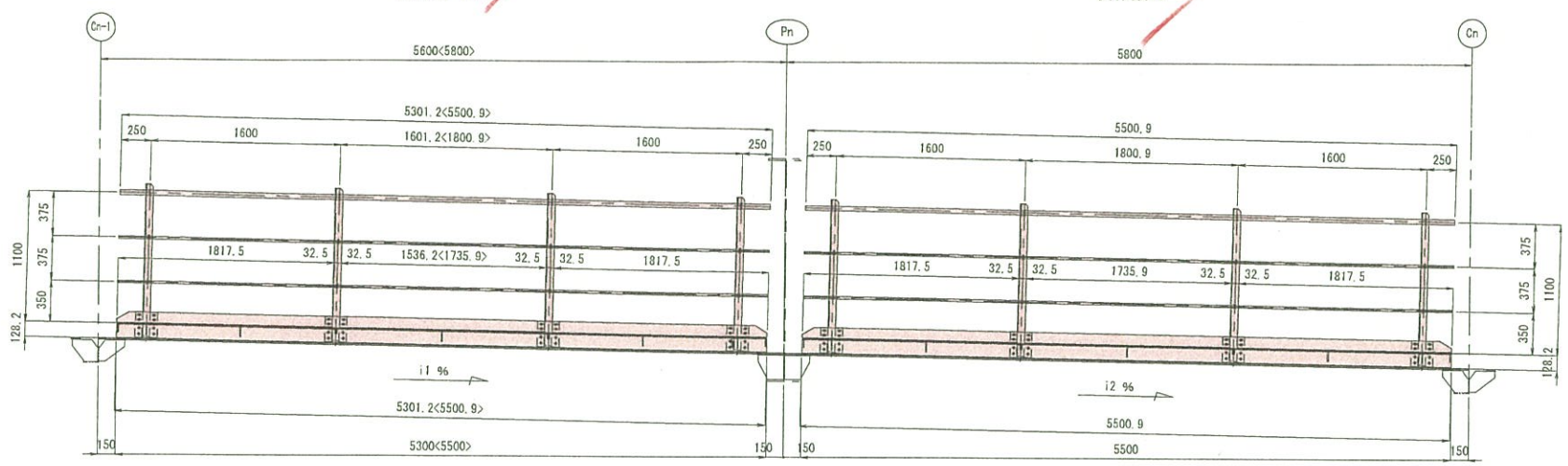
実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
当該図面番号	④ 耳付	⑫ 手摺	⑯ 材料表	中野計画-内
道路擁りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工検査路(その4)				
縮尺	1:30	図面番号		453 / 499
測量		照査者	主任技術者	
設計	株式会社 総技技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	平成31年3月 日	管理技術者	青井裕昭
福島県 県中建設事務所				

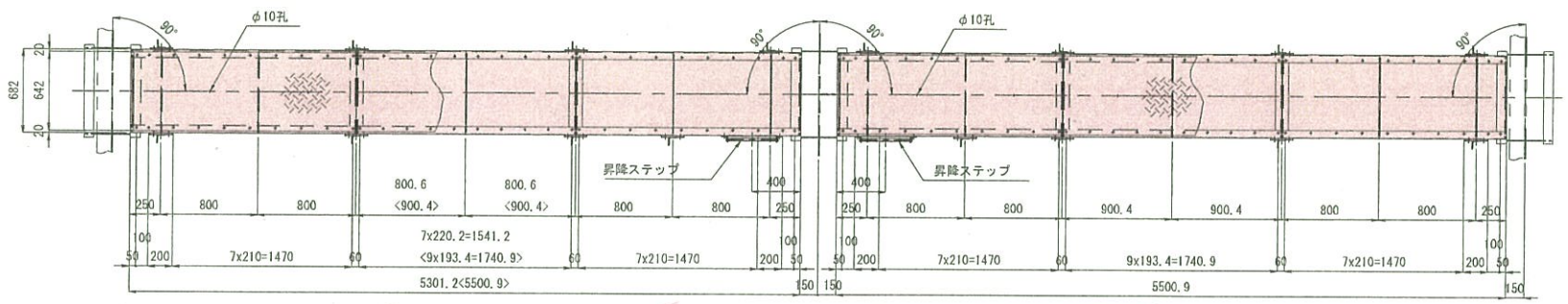
上部工検査路(その5)　S=1:30

K-4<K-6>

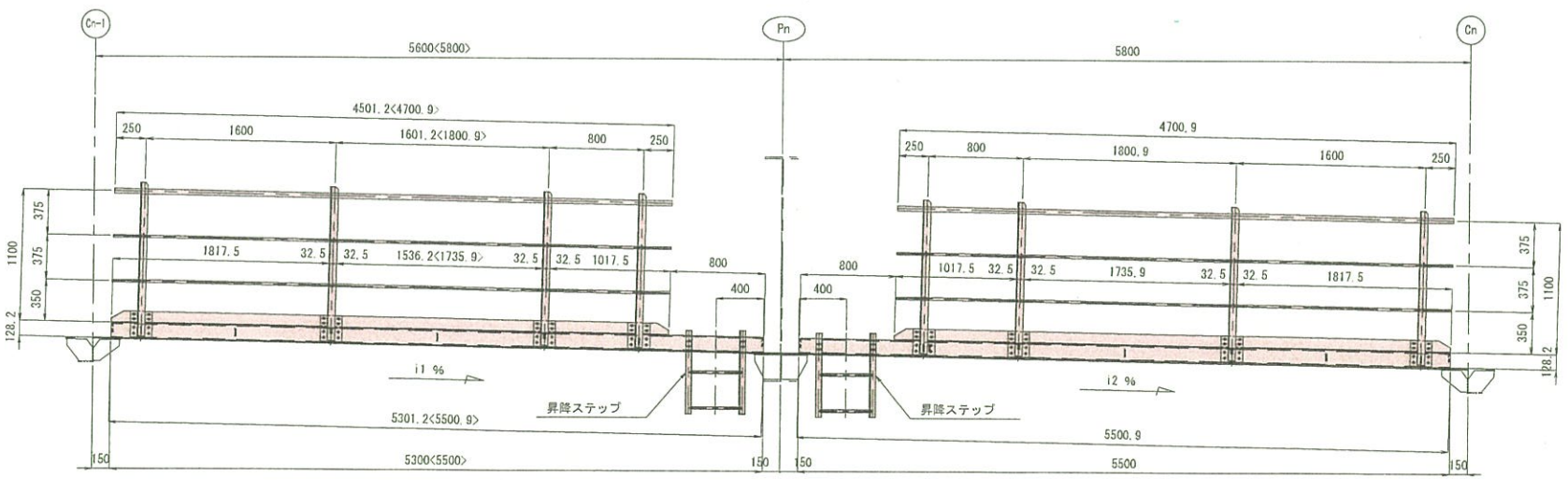
製作数:2<4>



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5301<5501> (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5301<5501> (STK400)
- 4 - L　65 x 65 x 6 x 1283
- 2 - PL　90 x 3.2 x 1818
- 1 - PL　90 x 3.2 x 1536<1736>
- 4 - PL　215 x 12 x 185 (SM400A)
- 16 - BN　M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN　M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C



- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1824 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1589<1799> (SS400相当品)
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 5301<5501>
- 2 - L　75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L　50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB　90 x 9 x 670
- 56<60> - BN　M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 2 - PL　60 x 9 x 662 (SM400A)



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4501<4701> (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4501<4701> (STK400)
- 4 - L　65 x 65 x 6 x 1283
- 1 - PL　90 x 3.2 x 1818
- 1 - PL　90 x 3.2 x 1536<1736>
- 1 - PL　90 x 3.2 x 1018
- 4 - PL　215 x 12 x 185 (SM400A)
- 16 - BN　M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN　M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

K-5

製作数:6

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5501 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5501 (STK400)
- 4 - L　65 x 65 x 6 x 1283
- 2 - PL　90 x 3.2 x 1818
- 1 - PL　90 x 3.2 x 1736
- 4 - PL　215 x 12 x 185 (SM400A)
- 16 - BN　M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN　M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1824 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1799 (SS400相当品)
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 5501
- 2 - L　75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L　50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB　90 x 9 x 670
- 60 - BN　M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 2 - PL　60 x 9 x 662 (SM400A)

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4701 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4701 (STK400)
- 4 - L　65 x 65 x 6 x 1283
- 1 - PL　90 x 3.2 x 1018
- 1 - PL　90 x 3.2 x 1736
- 1 - PL　90 x 3.2 x 1818
- 4 - PL　215 x 12 x 185 (SM400A)
- 16 - BN　M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN　M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

C0-1	P0	C0	i1 %	i2 %	
C5	P1	C6	2.11 %	2.04 %	
C12	P2	C13	1.80 %	1.80 %	
C19	P3	C20	1.80 %	1.81 %	(G5～G6間)
C19	P3	C20	1.80 %	1.79 %	(G7～G8間)

注)

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6. 各部詳細は"上部工検査路 (その6～その8)"参照のこと。

実施設計

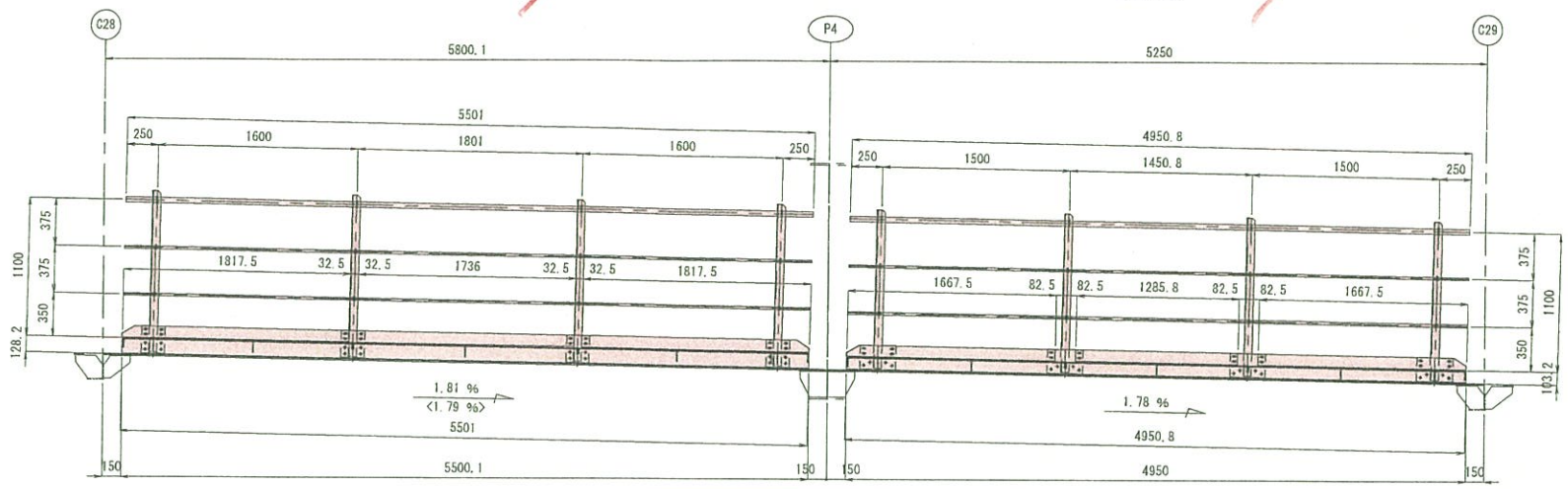
平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工検査路(その5)				
縮尺	1:30	図面番号		454 / 499
製図		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 総技技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	年月日	管理技術者	吉井裕明
福島県 県中建設事務所				

上部工検査路(その6)　S=1:30

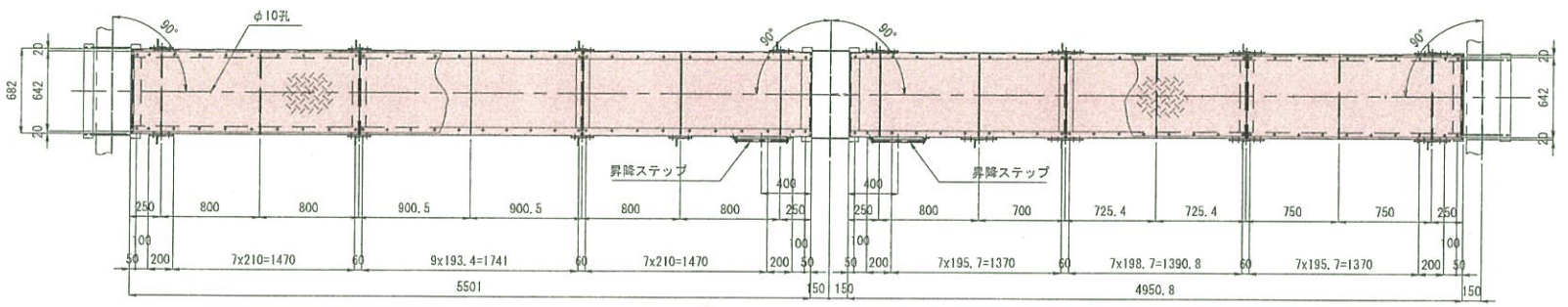
< >内寸法はG7～G8間を示す

K-6

製作数:2



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5501 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5501 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1283
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1818
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1736
- 4 - PL 215 x 12 x 185 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C



- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1824 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1799 (SS400相当品)
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 5501
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB 90 x 9 x 670
- 60 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)

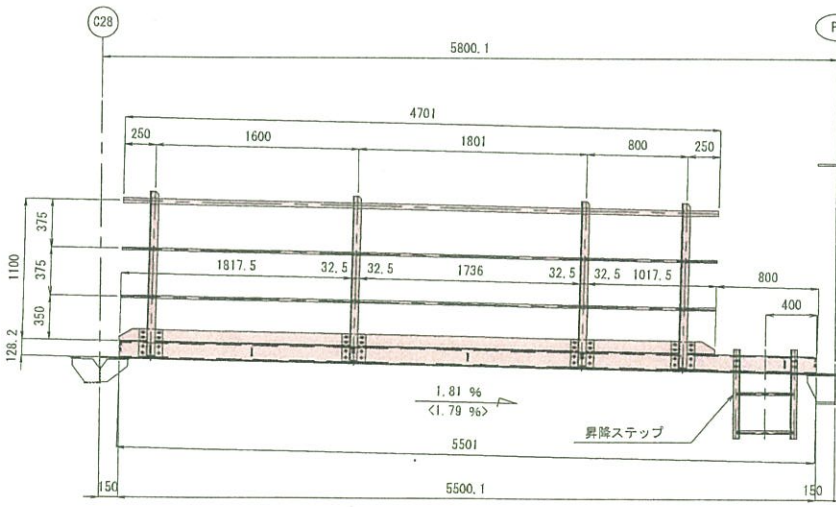
K-8

製作数:2

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4951 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4951 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1668
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1286
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

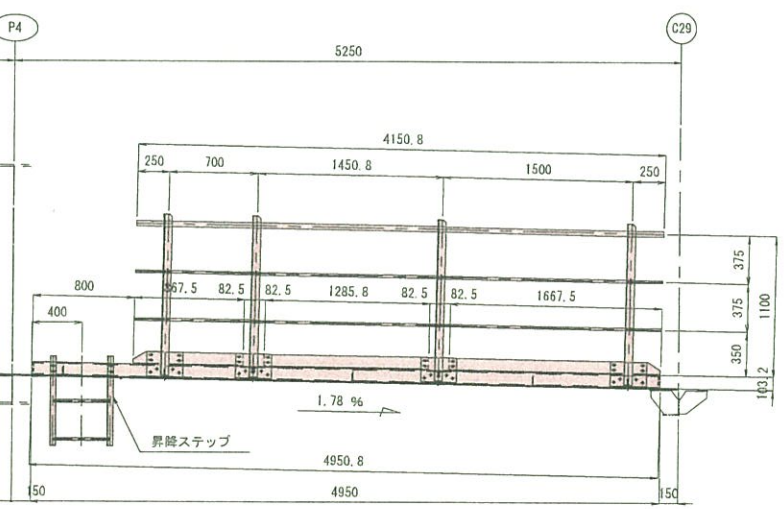
- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1724 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1449 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4951
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 672
- 5 - FB 90 x 9 x 672
- 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)

C28 - P4



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4701 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4701 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1283
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1818
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1736
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1018
- 4 - PL 215 x 12 x 185 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

C29 - P4



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4151 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4151 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 868
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1286
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1668
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

注)

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6. 各部詳細は"上部工検査路（その6～その8）"参照のこと。

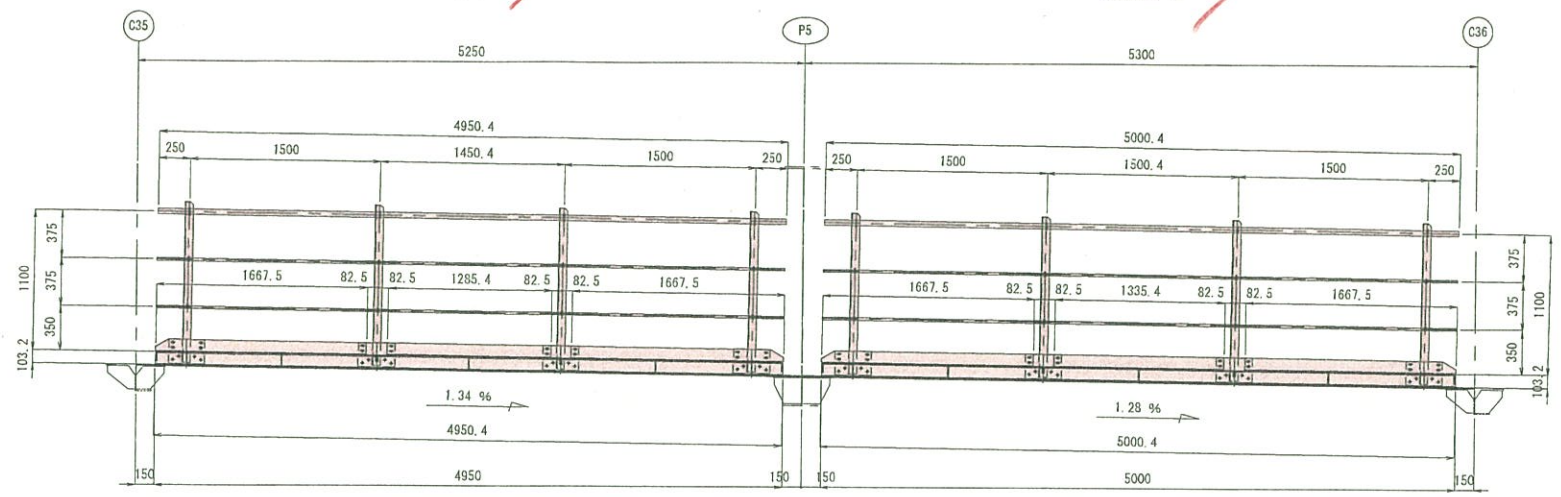
実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工検査路(その6)				
縮尺	1:30	図面番号		455 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 応技技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	平成31年3月 日	管理技術者	吉井裕明
福島県県中建設事務所				

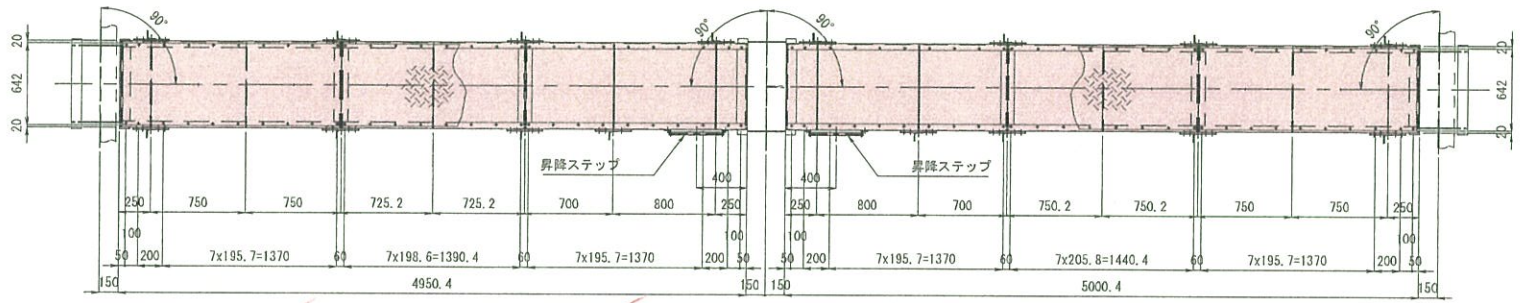
上部工検査路(その7)　S=1:30

K-10

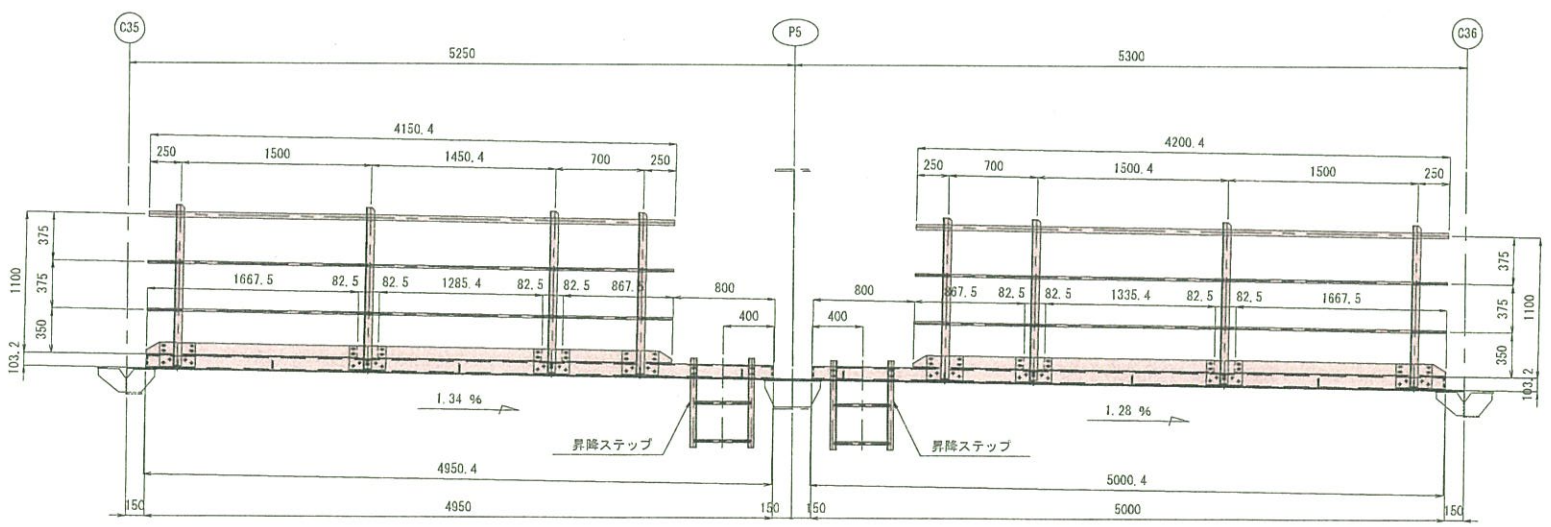
製作数:2



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4950(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4950(STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1668
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1285
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C



- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1724 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1448 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4950
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 672
- 5 - FB 90 x 9 x 672
- 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4150(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4150(STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 868
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1285
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1668
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

K-11

製作数:2

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5000(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5000(STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1668
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1335
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1724 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1498 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 5000
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 672
- 5 - FB 90 x 9 x 672
- 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4200(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4200(STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 868
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1335
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1668
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

注)

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6. 各部詳細は" 上部工検査路 (その6～その8) "参照のこと。

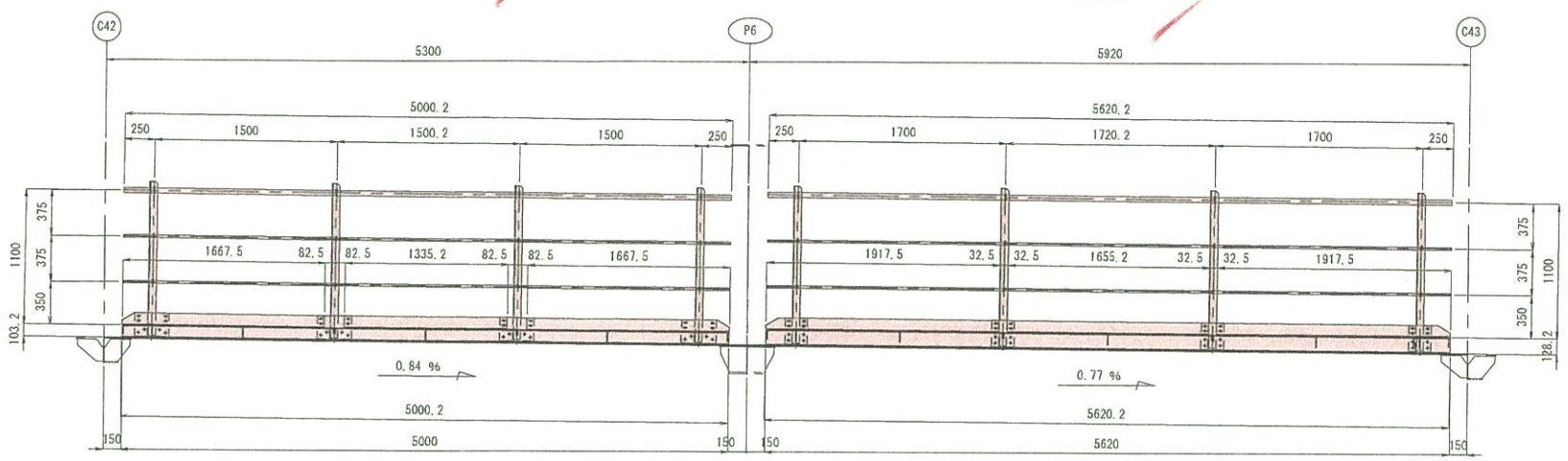
実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
告示図面番号	① 縮尺	② 日付	③ 承認	④ 検査官	申請時押印省略
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工検査路(その7)				
縮尺	1:30	図面番号		456 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 応用技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	令和3年3月 日	管理技術者	吉井裕明
福島県県中建設事務所				

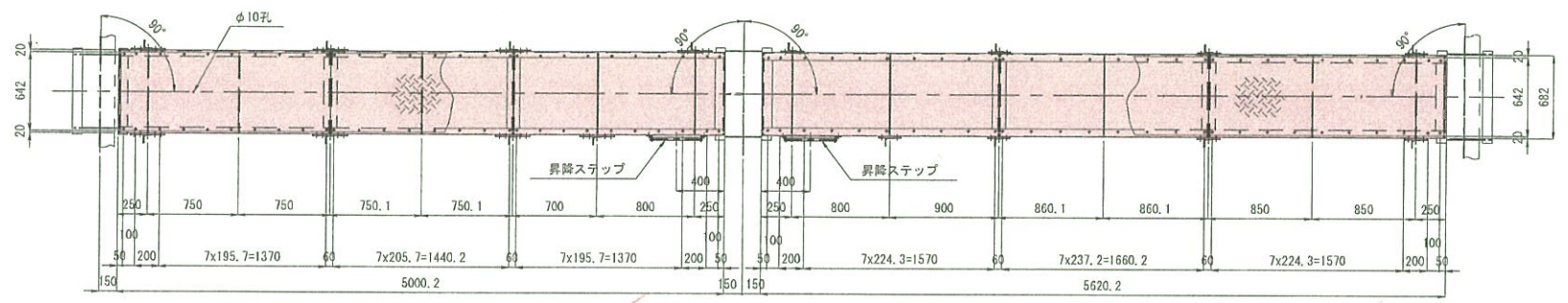
上部工検査路(その8)　S=1:30

K-13

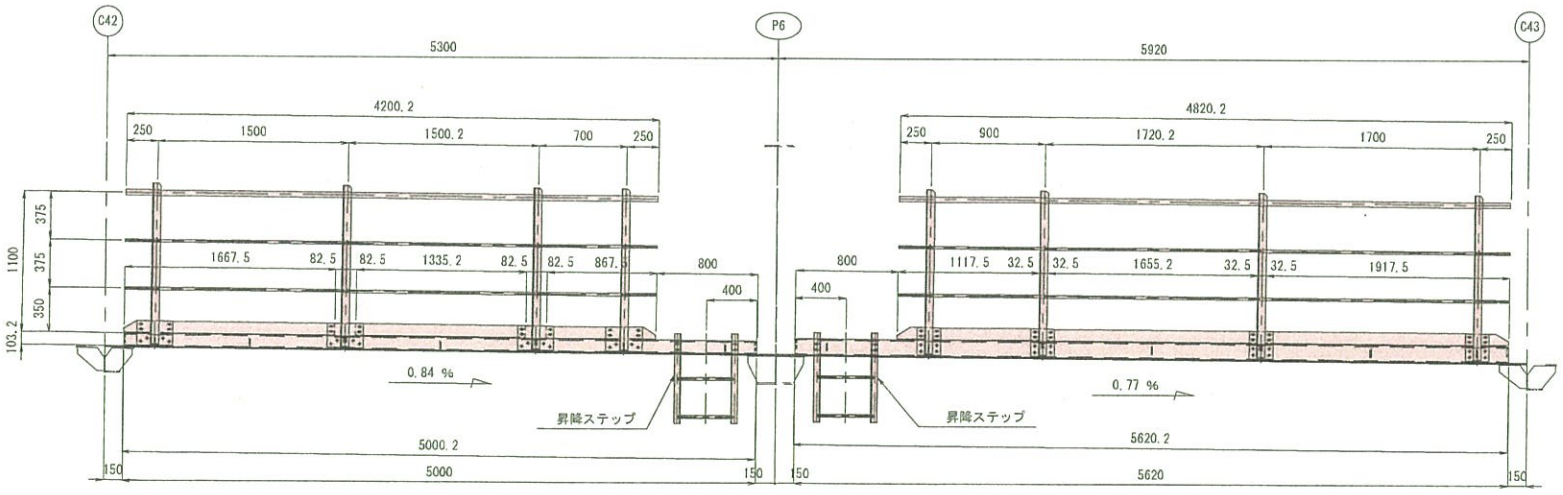
製作数:2



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5000(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5000(STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1668
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1335
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C



- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1724 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1498 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 5000
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 672
- 5 - FB 90 x 9 x 672
- 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4200(STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4200(STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1668
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1335
- 1 - PL 90 x 3.2 x 868
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

K-14

製作数:2

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5620 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5520 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1283
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1918
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1655
- 4 - PL 215 x 12 x 185 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1924 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1718 (SS400相当品)
- 2 - CH 125 x 65 x 6 x 8 x 5620
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB 90 x 9 x 670
- 56 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)

注)

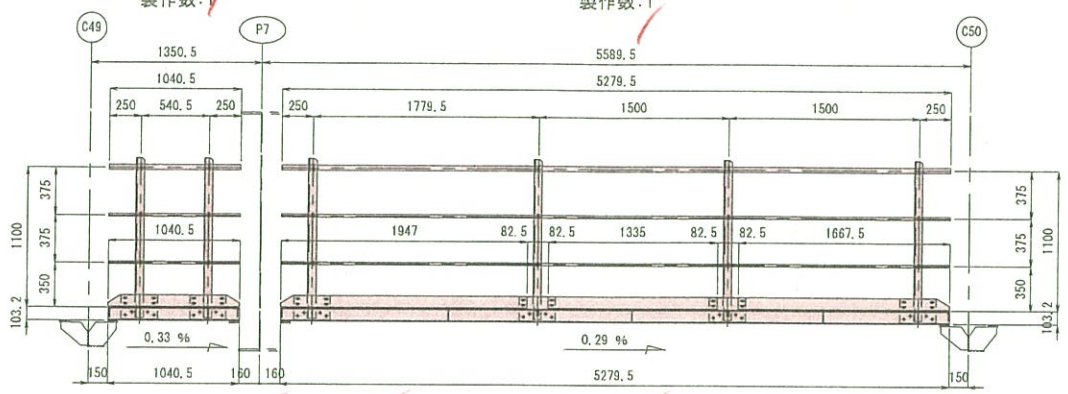
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6. 各部詳細は" 上部工検査路 (その6～その8) " 参照のこと。

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
首都国道建設	① 長	⑰ 白井	⑱ 今野	㊱ 村大平	中野財務事務所
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工検査路(その8)				
縮尺	1:30	図面番号		457 / 499
測量		年月日	主任 指導者	
1221	株式会社 総技技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	令和1年 月 日	管理 指導者	吉井裕昭
福島県 県中建設事務所				

上部工検査路(その9)　S=1:30

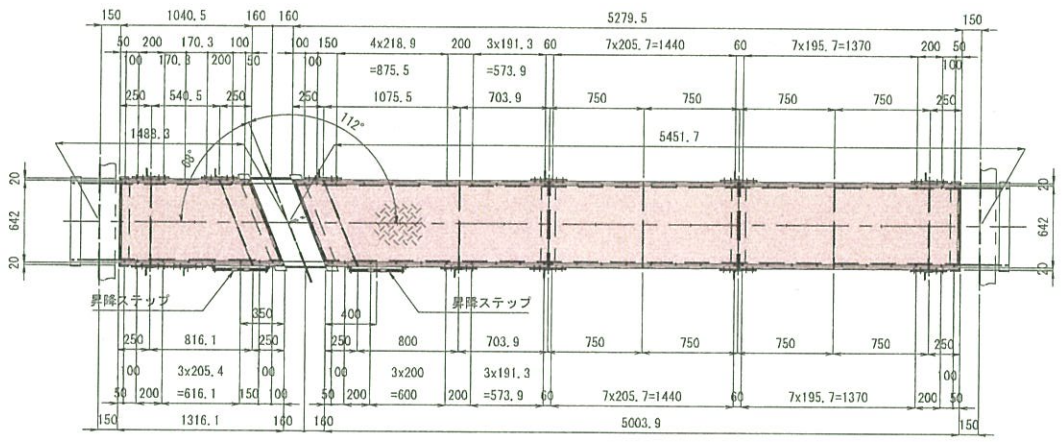
K-16
製作数:1



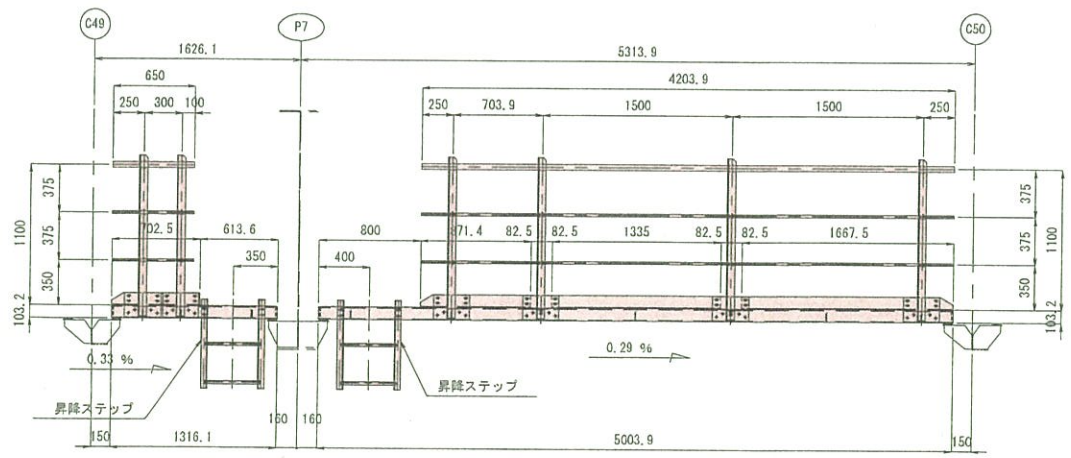
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 1041 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 1041 (STK400)
- 2 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1041
- 2 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 8 - BN M16 x 45 (2-W)
- 8 - BN M10 x 35 (2-W)
- 2 - U.BOLT 呼び 32C
- 4 - U.BOLT 呼び 15C

K-17
製作数:1

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5280 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5280 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1947
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1335
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1668
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

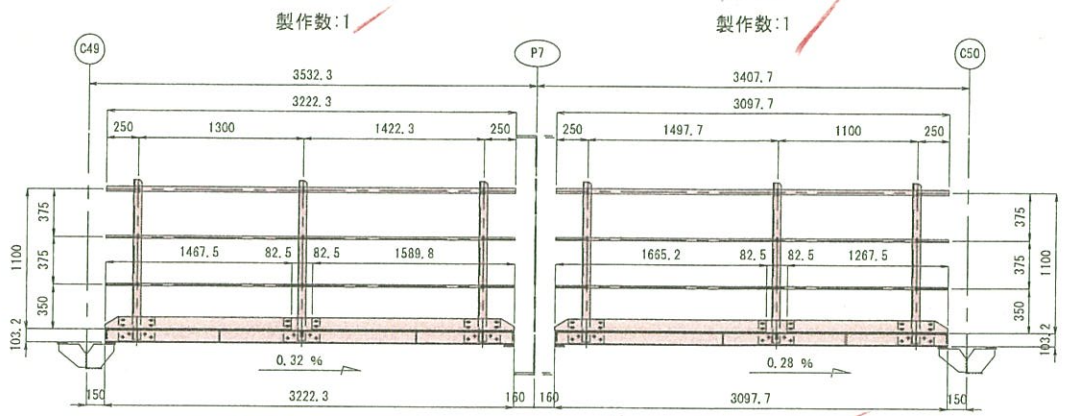


- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1278 (SS400相当品)
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 1061
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 1316
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 755
- 1 - FB 90 x 9 x 672
- 1 - FB 90 x 9 x 728
- 15 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 1 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 738 (SM400A)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1993 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1498 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1724 (SS400相当品)
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 5280
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 5024
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 755
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 672
- 1 - FB 90 x 9 x 728
- 4 - FB 90 x 9 x 672
- 57 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 1 - PL 60 x 9 x 738 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 650 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 650 (STK400)
- 2 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 703
- 2 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 8 - BN M16 x 45 (2-W)
- 8 - BN M10 x 35 (2-W)
- 2 - U.BOLT 呼び 32C
- 4 - U.BOLT 呼び 15C
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4204 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4204 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 871
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1335
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1668
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

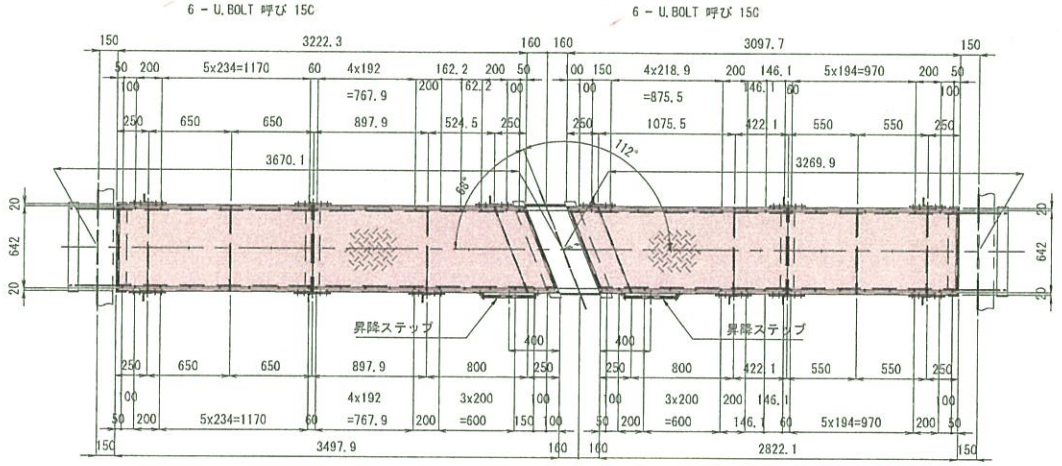
K-18
製作数:1



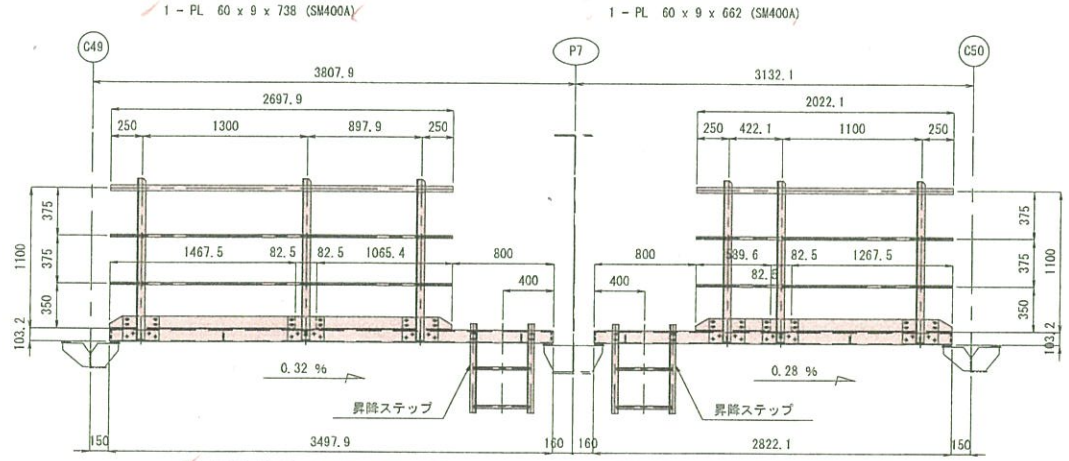
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3222 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3222 (STK400)
- 3 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1468
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1590
- 3 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 12 - BN M16 x 45 (2-W)
- 12 - BN M10 x 35 (2-W)
- 3 - U.BOLT 呼び 32C
- 6 - U.BOLT 呼び 15C

K-19
製作数:1

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3098 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3098 (STK400)
- 3 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1665
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1268
- 3 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 12 - BN M16 x 45 (2-W)
- 12 - BN M10 x 35 (2-W)
- 3 - U.BOLT 呼び 32C
- 6 - U.BOLT 呼び 15C



- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1524 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1912 (SS400相当品)
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3243
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3498
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 755
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 672
- 3 - FB 90 x 9 x 672
- 1 - FB 90 x 9 x 728
- 37 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 1 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 738 (SM400A)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1712 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1324 (SS400相当品)
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3098
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 2842
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 755
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 672
- 1 - FB 90 x 9 x 728
- 3 - FB 90 x 9 x 672
- 35 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 1 - PL 60 x 9 x 738 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 2698 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2698 (STK400)
- 3 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1468
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1065
- 3 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 12 - BN M16 x 45 (2-W)
- 12 - BN M10 x 35 (2-W)
- 3 - U.BOLT 呼び 32C
- 6 - U.BOLT 呼び 15C
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 2022 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2022 (STK400)
- 3 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 590
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1268
- 3 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 12 - BN M16 x 45 (2-W)
- 12 - BN M10 x 35 (2-W)
- 3 - U.BOLT 呼び 32C
- 6 - U.BOLT 呼び 15C

注)

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6. 各部詳細は"上部工検査路 (その6～その8)"参照のこと。

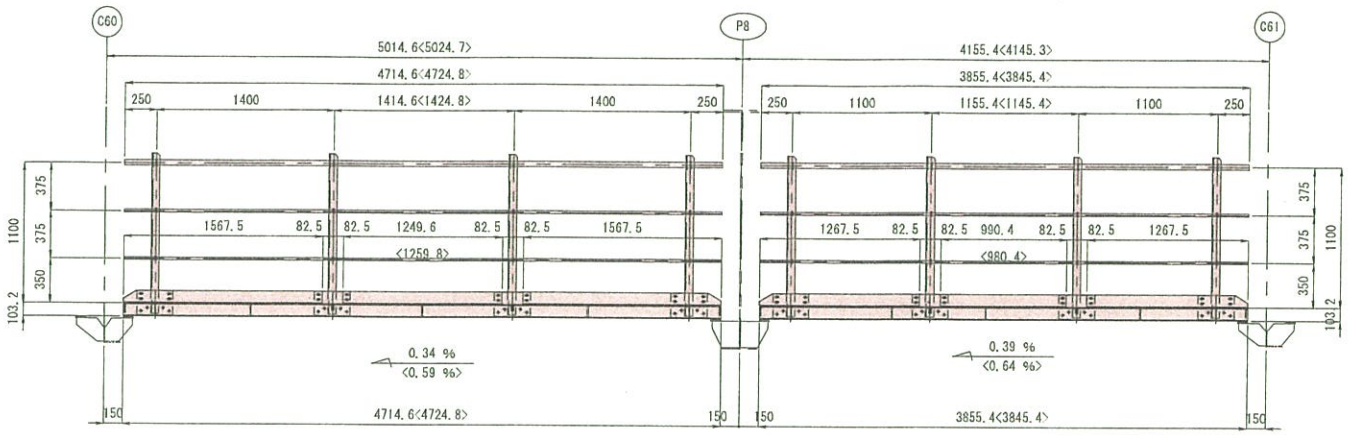
実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号					
当該指定箇所	① 有	② 自村	③ 市	④ 町	⑤ 村	⑥ 特大不	⑦ 特別通行	⑧ 不要
道路積りょう整備(再復)工事(橋梁上部)					
上部工検査路(その9)					
縮尺	1:30	図面番号		458 / 498	
測量		年月日		主任 技術者	
設計	株式会社 総技技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	令和3年3月 日		管理 技術者	吉井裕昭
福島県 県中建設事務所					

上部工検査路(その10)　S=1:30

K-21<K-23>

製作数:1<1>

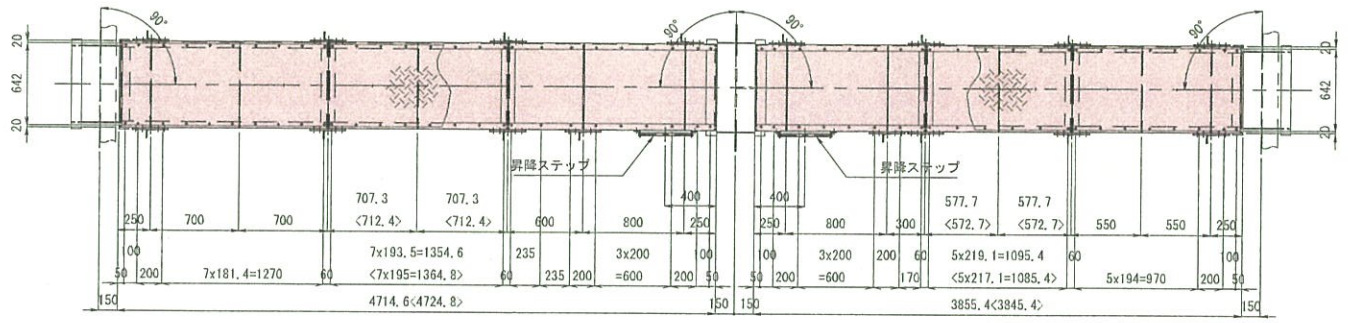


- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4715<4725> (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4715<4725> (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1568
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1250<1260>

- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4155<4145> (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4155<4145> (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 2 - PL 90 x 3.2 x 1268
- 1 - PL 90 x 3.2 x 990<980>

- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

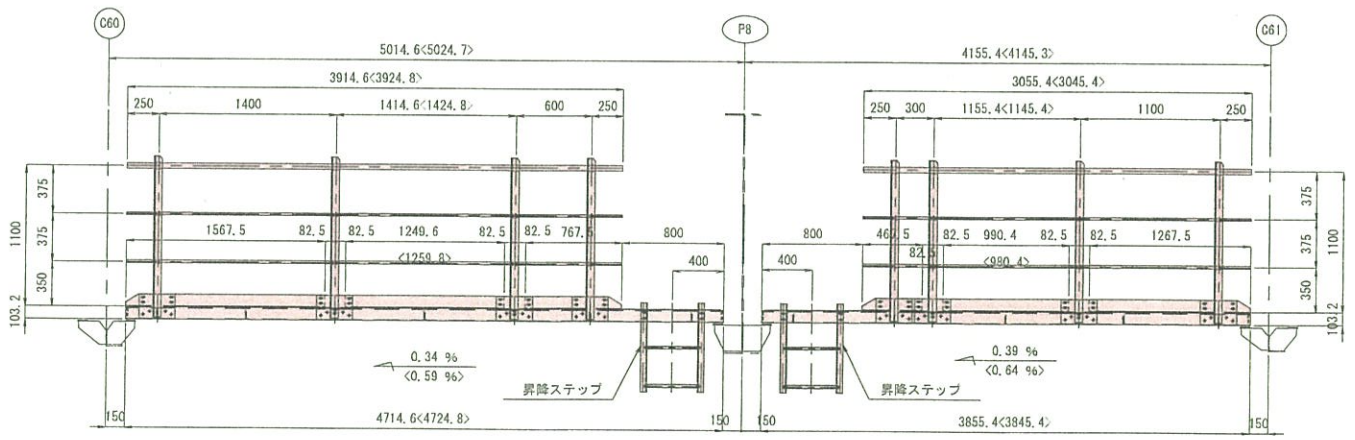


- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1624 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1413<1423> (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4715<4725>
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 672

- 5 - FB 90 x 9 x 672
- 54 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)

- 2 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1324 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 642 x 3.2 x 1153<1143> (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3855<3845>
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 672
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 672

- 5 - FB 90 x 9 x 672
- 44 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 662 (SM400A)



- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3915<3925> (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3915<3925> (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1568
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1250<1260>
- 1 - PL 90 x 3.2 x 878

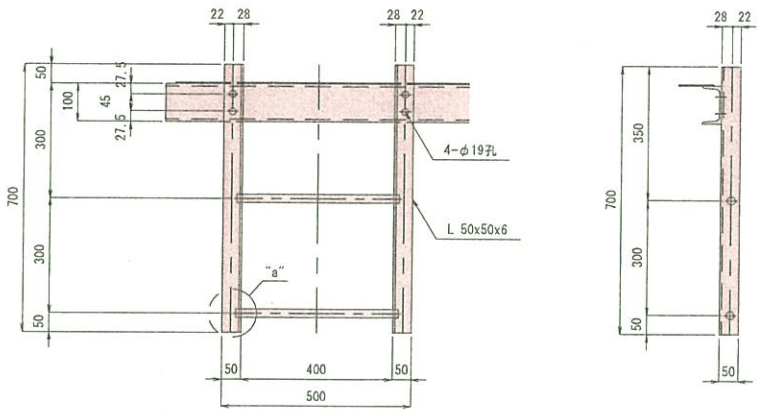
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

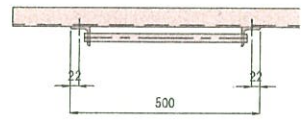
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3055<3045> (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3055<3045> (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 468
- 1 - PL 90 x 3.2 x 990<980>
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1268

- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

昇降ステップ詳細　S=1:10

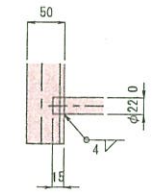
製作数:36





- 2 - L 50 x 50 x 6 x 700
- 2 - RB φ22 x 430
- 4 - BN M16 x 40 (2-W, 1-SW)

"a"部詳細　S=1:5



注)

1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 床材に鋳鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m (0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6. 各部詳細は" 上部工検査路 (その6～その8) " 参照のこと。

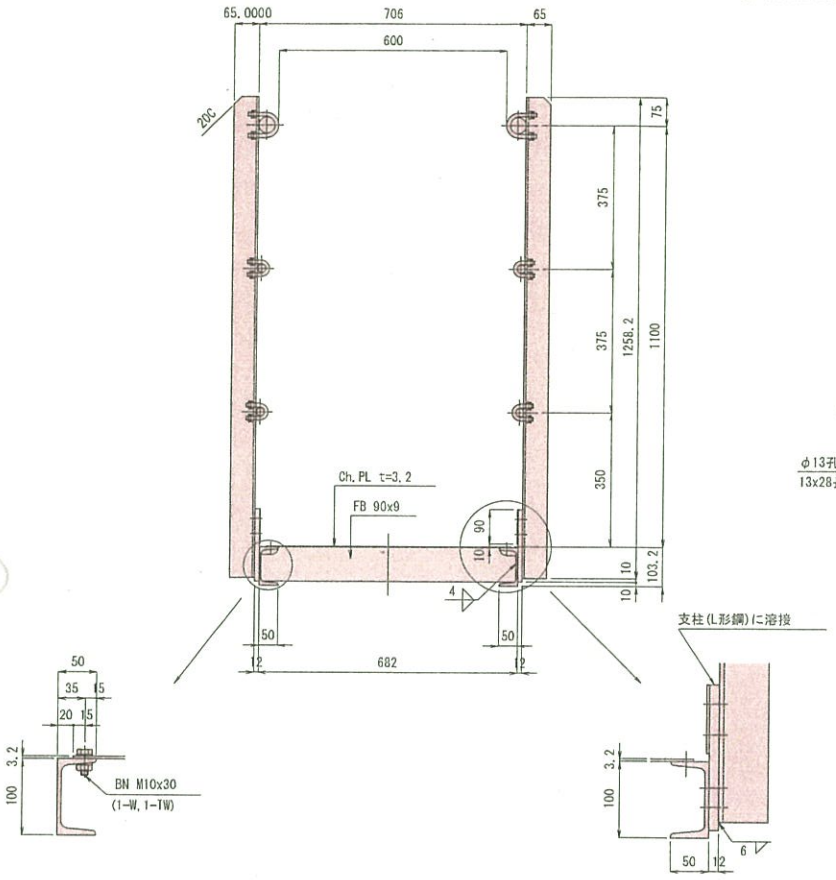
実施設計

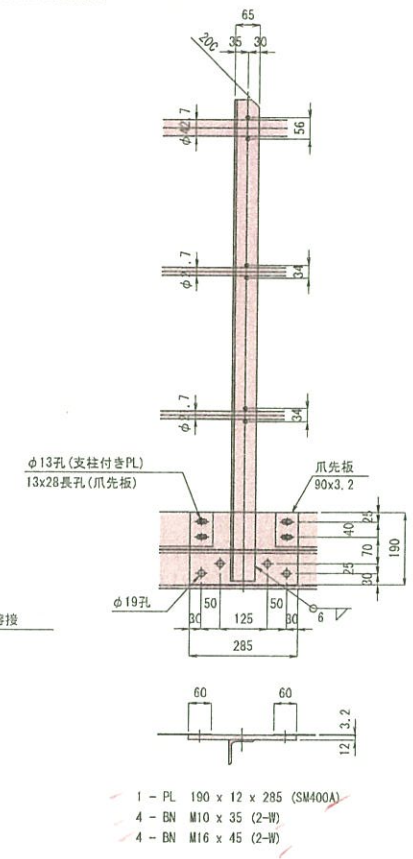
平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間国道維	局	課	所	係	担当	中野好明主任
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)						
上部工検査路(その10)						
縮尺	1:30	図面番号		459 / 499	
測量		年月日		主任 担当者	
設計	株式会社 起技技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	31年3月 日		主任 技術者	吉井裕明
福島県 県中建設事務所					

上部工検査路(その11)　S=1:10

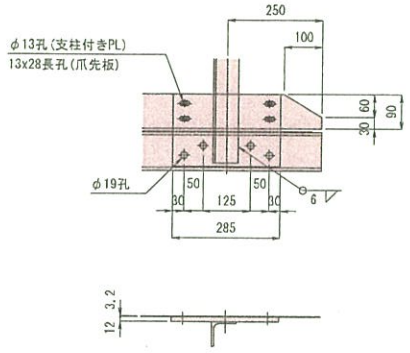
歩廊断面 及び 構造詳細図

CH 100x50x5x7.5



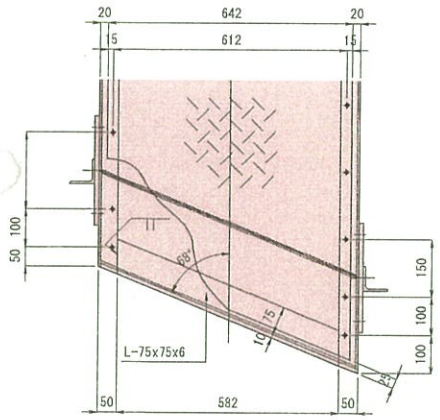


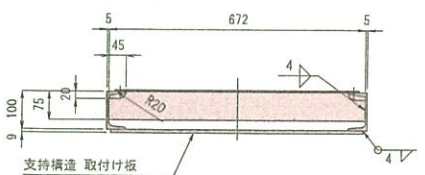
端支柱部

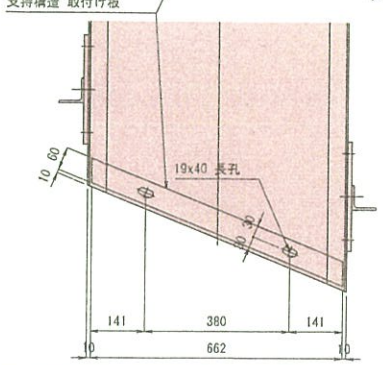


歩廊端部詳細図

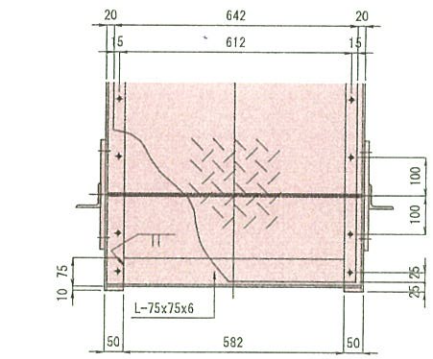
CH 100x50x5x7.5

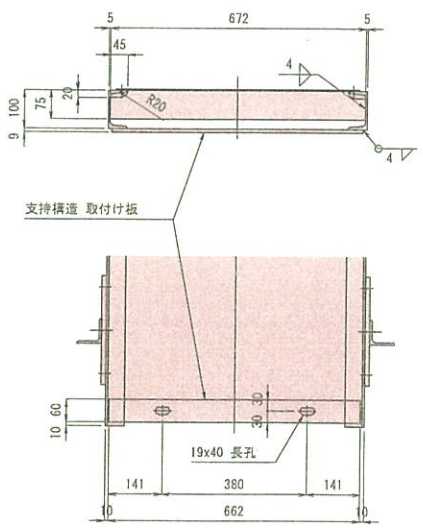


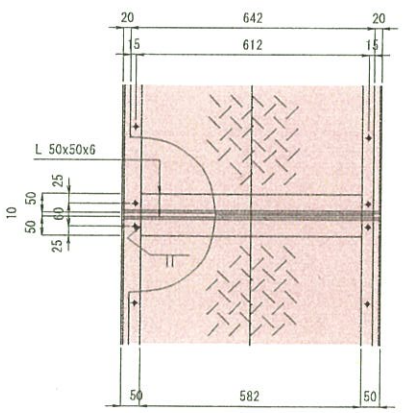


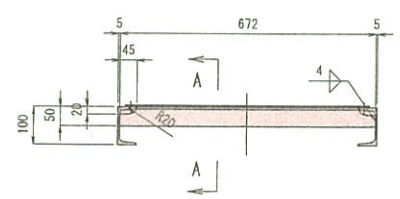


歩廊分割部詳細図

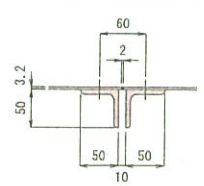






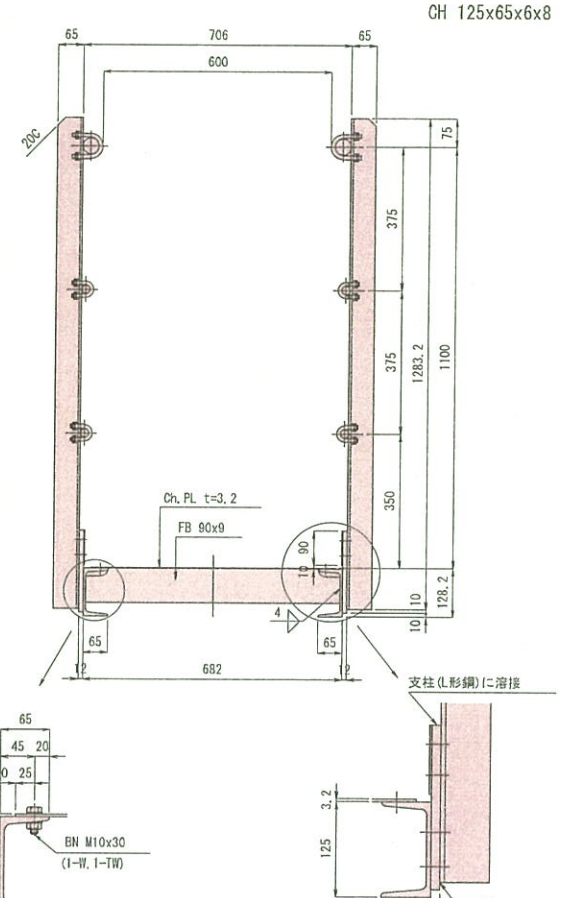


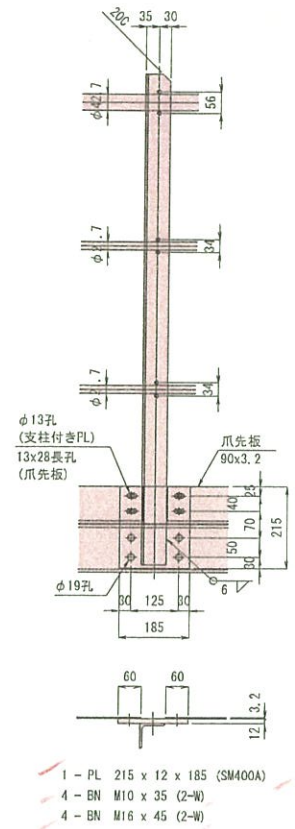
A - A　S=1:5



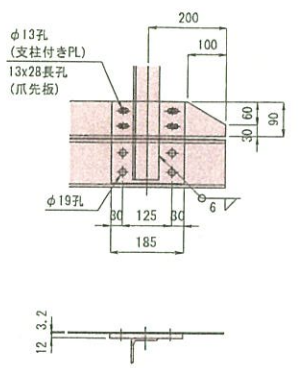
歩廊断面 及び 構造詳細図

CH 125x65x6x8



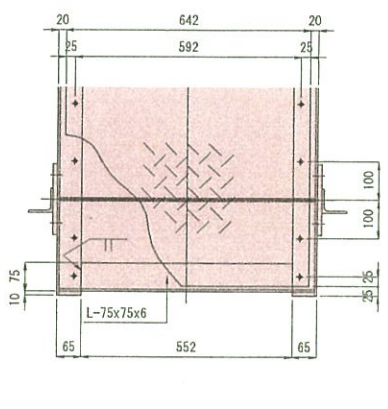


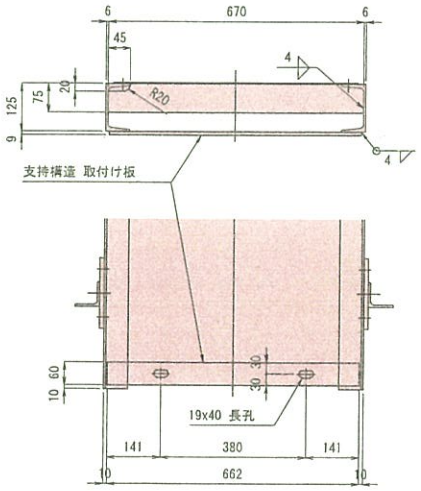
端支柱部



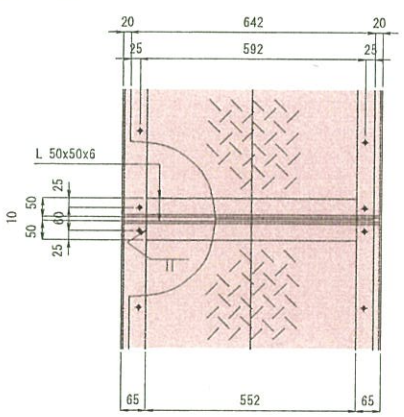
歩廊端部詳細図

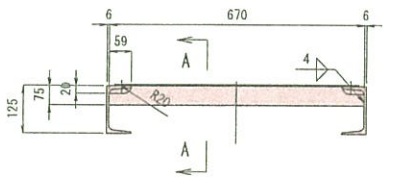
CH 125x65x6x8



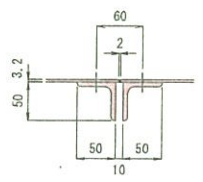


歩廊分割部詳細図



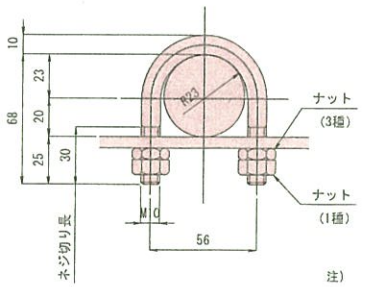


A - A　S=1:5

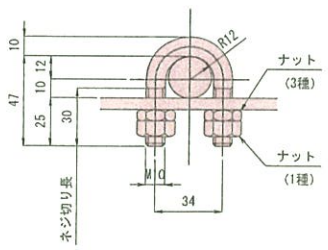


Uボルト詳細　S=1:2

32C形(φ42.7用)



15C形(φ21.7用)



注)

1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間田建設	① 昌	② 日付	③ 小野	④ 財太平	小野設計連絡
道路構りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工検査路(その11)				
縮尺	1:10	図面番号		460 / 489
製図		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 総技技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	令和3年 月 日	管理技術者	合井治男
福島県県中建設事務所				

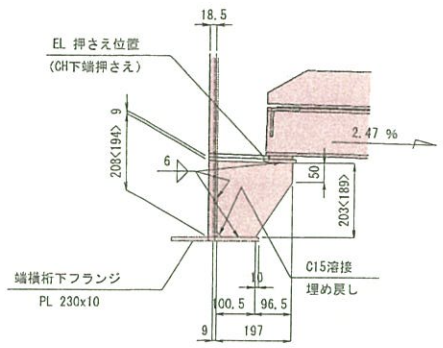
上部工検査路(その12)　S=1:10

端横桁

G5～G6間

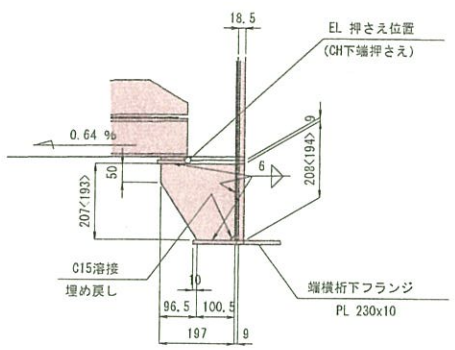
S1
製作数：2

B－B〈C－C〉

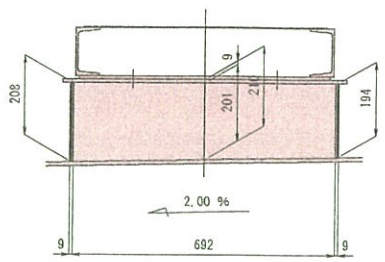


S2
製作数：2

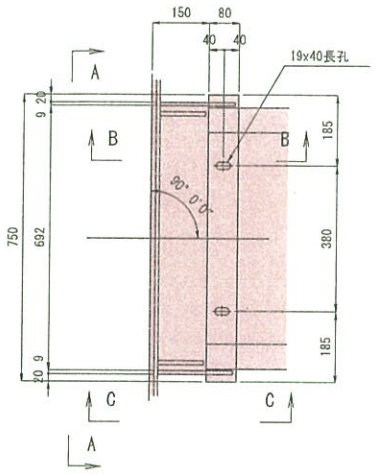
B－B〈C－C〉

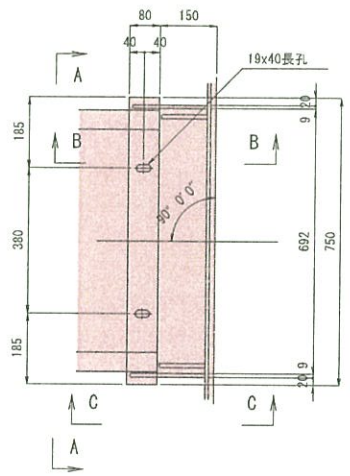


A－A
S1、S2



※1－PL 80 x 9 x 750
※1－PL 197 x 9 x 208
※1－PL 197 x 9 x 194
2－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)

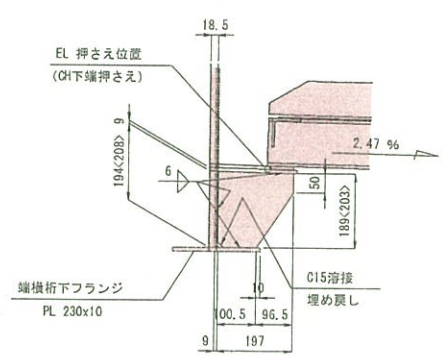




G7～G8間

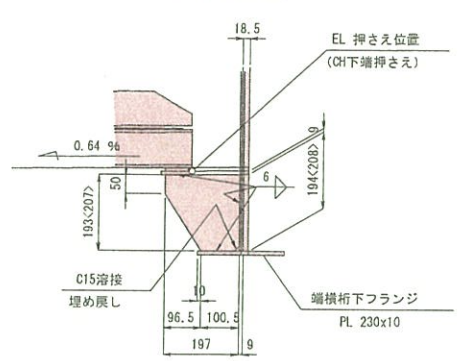
S1
製作数：2

B－B〈C－C〉

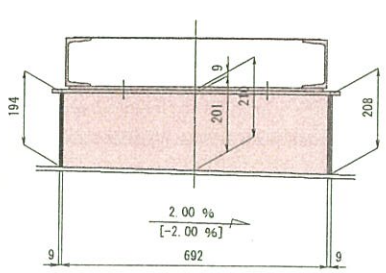


S2
製作数：2

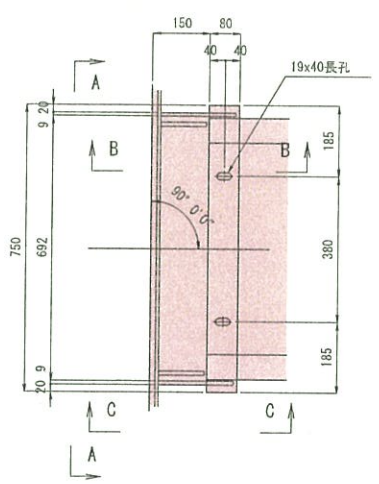
B－B〈C－C〉

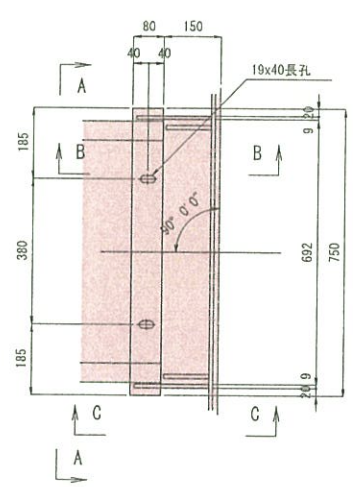


A－A
S1〔S2〕



※1－PL 80 x 9 x 750
※1－PL 197 x 9 x 194〔208〕
※1－PL 197 x 9 x 208〔194〕
2－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)



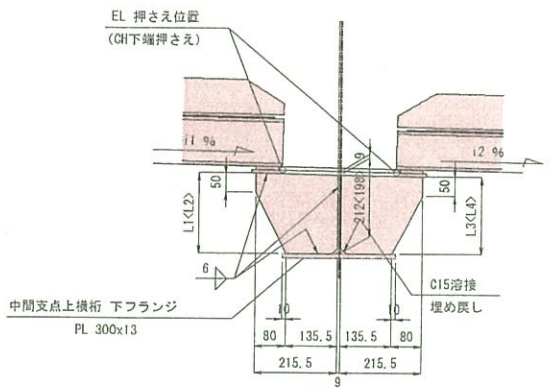


中間支点上横桁

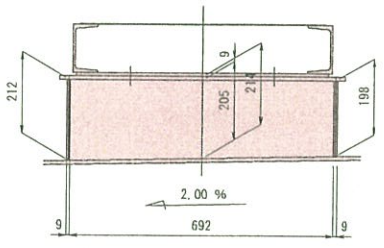
P1～P6
製作数：各1

G5～G6間

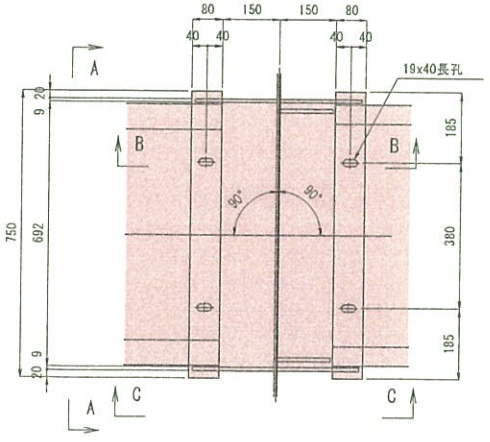
B－B〈C－C〉



A－A



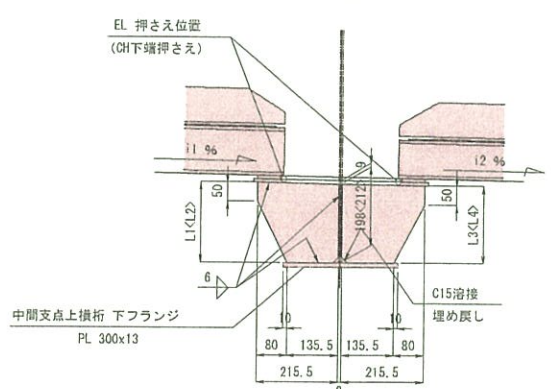
※2－PL 80 x 9 x 750
※1－PL 216 x 9 x L1
※1－PL 216 x 9 x L2
※1－PL 216 x 9 x 212
※1－PL 216 x 9 x 198
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)



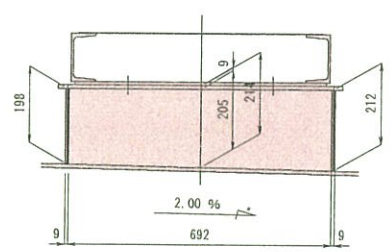
Pn	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4
P1	2.11	2.04	217	203	208	194
P2	1.80	1.80	216	202	208	194
P3	1.80	1.81	216	202	208	194
P4	1.81	1.78	216	202	208	194
P5	1.34	1.28	215	201	209	195
P6	0.84	0.77	214	200	210	196

G7～G8間

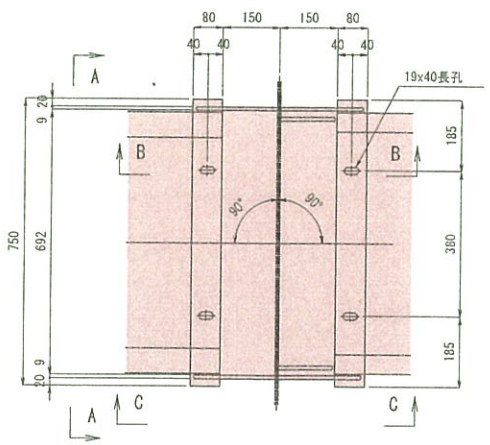
B－B〈C－C〉



A－A



※2－PL 80 x 9 x 750
※1－PL 216 x 9 x L1
※1－PL 216 x 9 x L2
※1－PL 216 x 9 x 198
※1－PL 216 x 9 x 212
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)



Pn	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4
P1	2.11	2.04	203	217	194	208
P2	1.80	1.80	202	216	194	208
P3	1.80	1.79	202	216	194	208
P4	1.79	1.78	202	216	194	208
P5	1.34	1.28	201	215	195	209
P6	0.84	0.77	200	214	196	210

注)
1．特記なき材質は全てSMA400AWとする。
2．Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3．部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4．ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号			
各関係図版	① 目録	② 概要	③ 構造平面	④ 上部工検査路
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)			
上部工検査路(その12)			
縮尺	1:10	図面番号	461 / 499
材質		年月日	主材 強度区分	
設計	株式会社 建設技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	29年3月 日	管理 強度区分	吾井裕樹
福島県 県中建設事務所			

上部工検査路(その13)　S=1:10

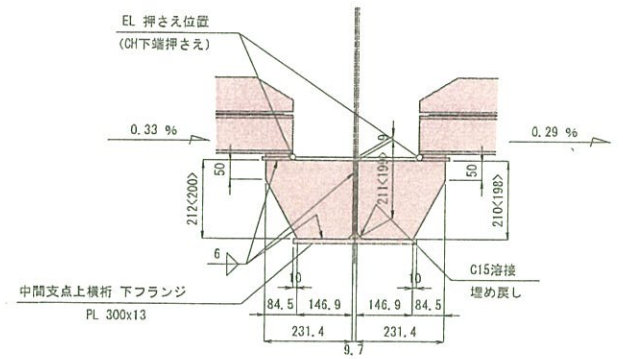
中間支点上横桁

P7

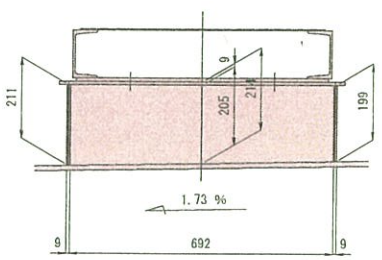
製作数：各1

G5～G6間

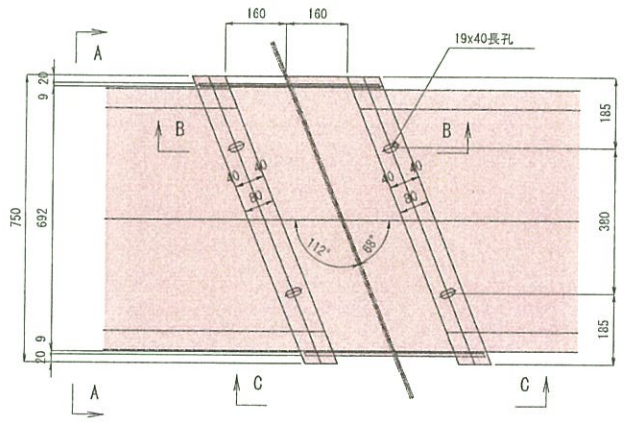
B－B〈C－C〉



A－A

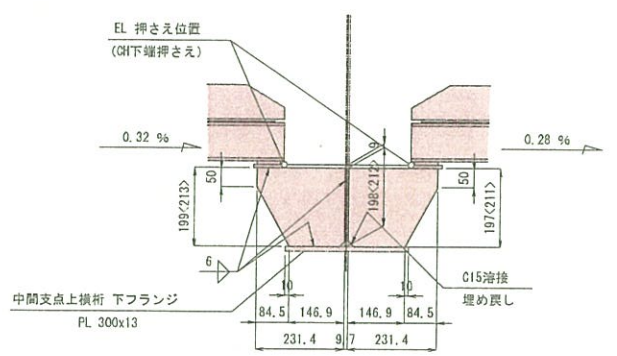


※ 2－PL 80 x 9 x 841
※ 1－PL 231 x 9 x 212
※ 1－PL 231 x 9 x 200
※ 1－PL 231 x 9 x 211
※ 1－PL 231 x 9 x 199
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)

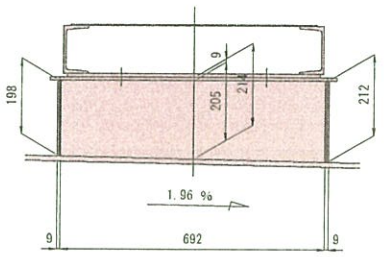


G7～G8間

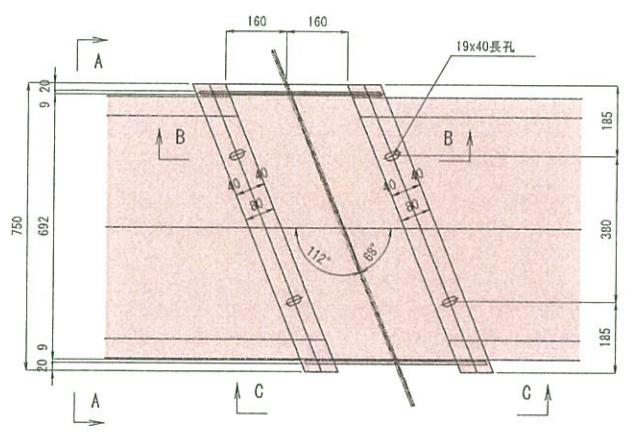
B－B〈C－C〉



A－A



※ 2－PL 80 x 9 x 841
※ 1－PL 231 x 9 x 199
※ 1－PL 231 x 9 x 213
※ 1－PL 231 x 9 x 198
※ 1－PL 231 x 9 x 212
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)



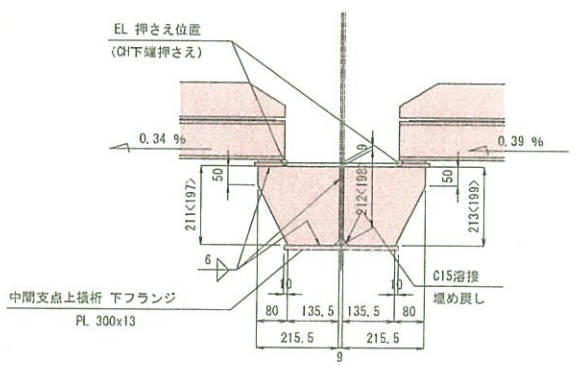
中間支点上横桁

P8

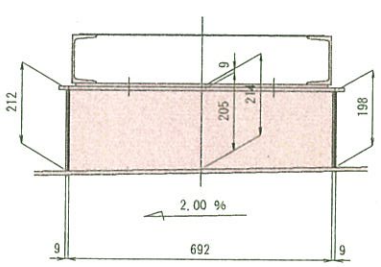
製作数：各1

G5～G6間

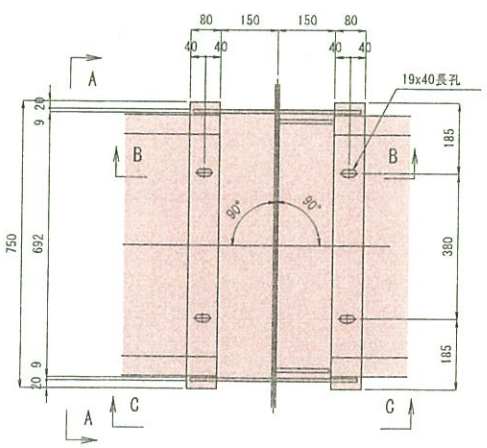
B－B〈C－C〉



A－A

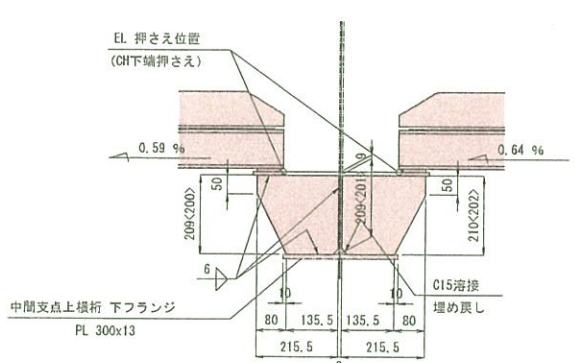


※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 216 x 9 x 212
※ 1－PL 216 x 9 x 198
※ 1－PL 216 x 9 x 213
※ 1－PL 216 x 9 x 199
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)

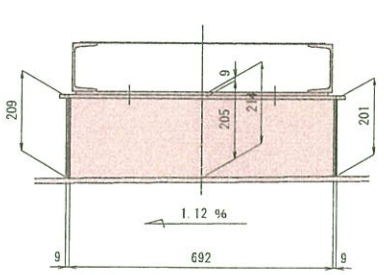


G7～G8間

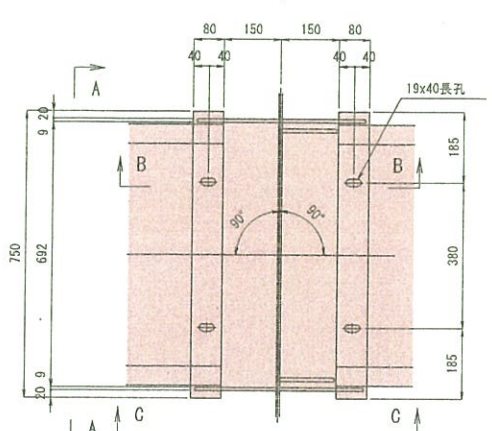
B－B〈C－C〉



A－A



※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 216 x 9 x 209
※ 1－PL 216 x 9 x 201
※ 1－PL 216 x 9 x 210
※ 1－PL 216 x 9 x 202
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)



注)

1. 特記なき材質は全てSMA400AWとする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号			
道路関連業 ① 鉄 ② 舗 ③ 水 ④ 対大平 ⑤ 水管耐震化			
道路損りょう整備(再復)工事(橋梁上部)			
上部工検査路(その13)			
縮尺	1:10	図面番号	462 / 499
設計		年月日	主任 / 管理者
1221	株式会社 総段技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	令和3年 月 日	管理 / 管理者
			吉井裕明
福島県 県中建設事務所			

上部工検査路(その14)　S=1:10

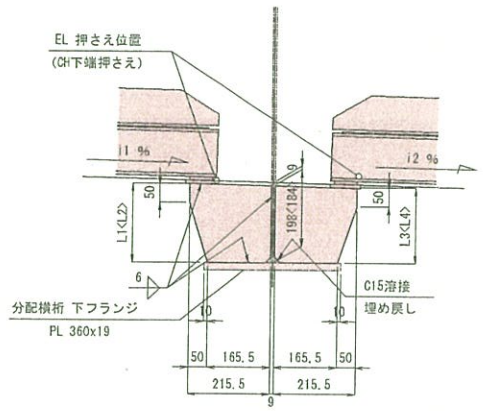
分配横桁

C1, C3, C7, C9, C11, C13, C15, C17, C22, C24, C26, C30, C32, C34, C37, C39, C41, C44, C46, C48, C52

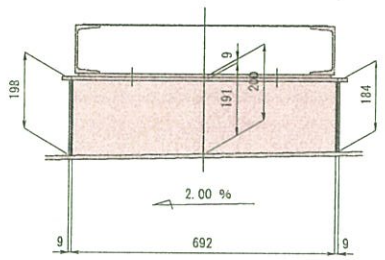
製作数：各1

G5～G6間

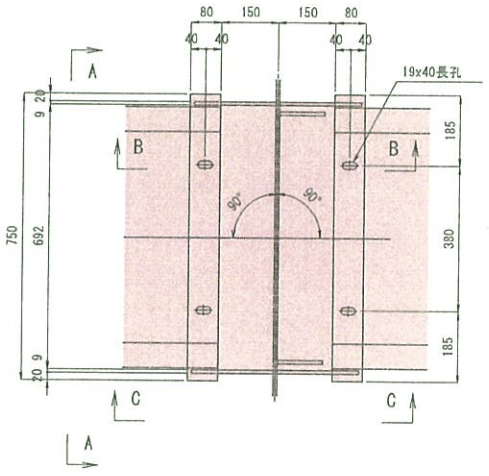
B－B <C－C>



A－A



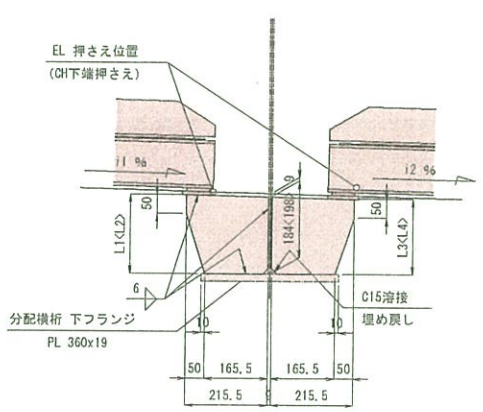
※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 216 x 9 x L1
※ 1－PL 216 x 9 x L2
※ 1－PL 216 x 9 x 198
※ 1－PL 216 x 9 x 184
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)



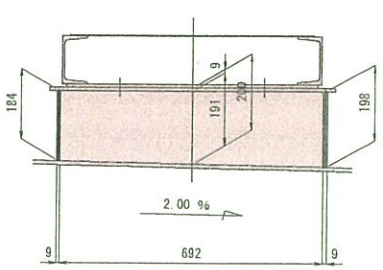
Cn	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4
C1	2.47	2.40	203	189	193	179
C3	2.33	2.25	203	189	193	179
C7	1.97	1.90	202	188	194	180
C9	1.83	1.80	202	188	194	180
C11, C13, C15, C17	1.80	1.80	202	188	194	180
C22, C24, C26	1.81	1.81	202	188	194	180
C30	1.72	1.66	202	188	194	180
C32	1.59	1.53	201	187	195	181
C34	1.47	1.40	201	187	195	181
C37	1.22	1.15	201	187	195	181
C39	1.09	1.03	200	186	196	182
C41	0.96	0.90	200	186	196	182
C44	0.71	0.64	200	186	196	182
C46	0.57	0.51	199	185	197	183
C48	0.44	0.37	199	185	197	183
C52	0.17	0.12	198	184	198	184

G7～G8間

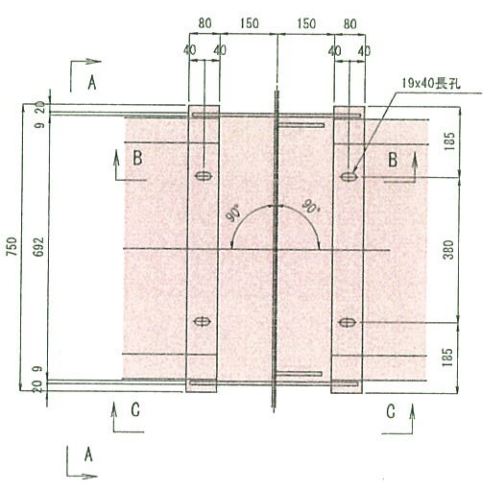
B－B <C－C>



A－A



※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 216 x 9 x L1
※ 1－PL 216 x 9 x L2
※ 1－PL 216 x 9 x 184
※ 1－PL 216 x 9 x 198
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)



Cn	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4
C1	2.47	2.40	189	203	179	193
C3	2.33	2.25	189	203	179	193
C7	1.97	1.90	188	202	180	194
C9	1.83	1.80	188	202	180	194
C11, C13, C15, C17	1.80	1.80	188	202	180	194
C22, C24, C26	1.79	1.79	188	202	180	194
C30	1.72	1.66	188	202	180	194
C32	1.59	1.53	187	201	181	195
C34	1.47	1.40	187	201	181	195
C37	1.22	1.15	187	201	181	195
C39	1.09	1.03	186	200	182	196
C41	0.96	0.90	186	200	182	196
C44	0.71	0.64	186	200	182	196
C46	0.57	0.51	185	199	183	197
C48	0.44	0.37	185	199	183	197
C52	0.17	0.12	184	198	184	198

注)
1．特記なき材質は全てSMA400AWとする。
2．Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3．部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
　亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
　但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4．ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号			
各関係図書	① 鉄筋 ② 型枠 ③ 仮設 ④ 付属工		中野起終点内
道路構りょう整備(再復)工事(橋梁上部)			
上部工検査路(その14)			
縮尺	1:10	図面番号	453 / 459
測量		年月日	主任 技術者
設計	株式会社 起伏技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	2019年3月 日	管理 技術者
福島県 県中建設事務所			

上部工検査路(その15)　S=1:10

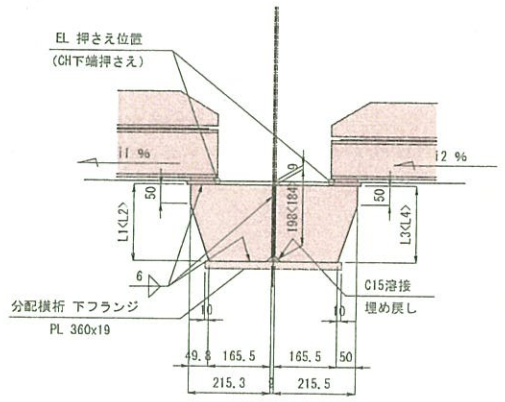
分配横桁

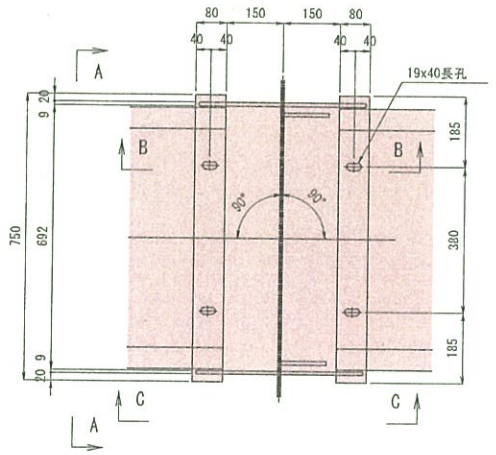
C55, C56, C59, C63

製作数：各1

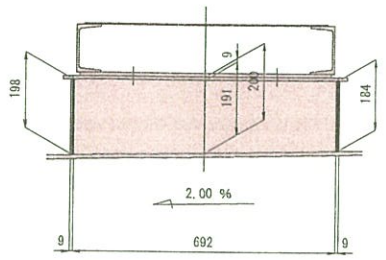
G5～G6間

B－B〈C－C〉





A－A

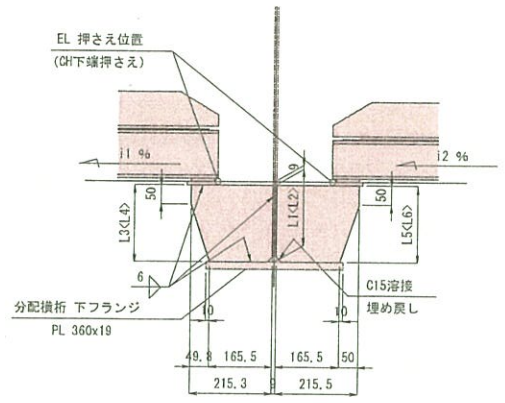


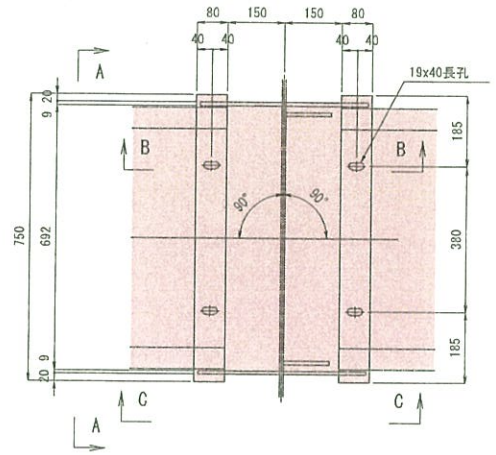
※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 216 x 9 x 198
※ 1－PL 216 x 9 x 184
※ 1－PL 216 x 9 x L3
※ 1－PL 216 x 9 x L4
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)

Cn	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4
C55	0	0.05	198	184	198	184
C56	0.05	0.11	198	184	198	184
C59	0.23	0.28	197	183	199	185
C63	0.49	0.54	197	183	199	185

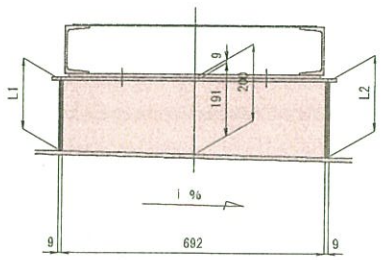
G7～G8間

B－B〈C－C〉





A－A

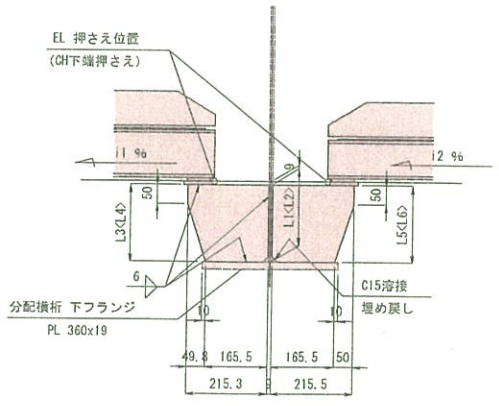


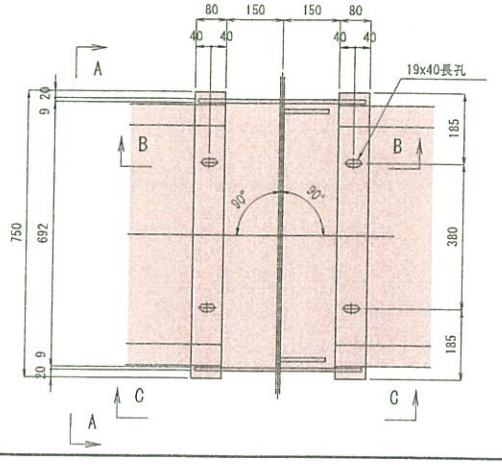
※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 216 x 9 x L1
※ 1－PL 216 x 9 x L2
※ 1－PL 216 x 9 x L5
※ 1－PL 216 x 9 x L6
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)

Cn	i %	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4	L5	L6
C55	1.92	0.05	0.31	184	198	184	198	184	198
C56	1.39	0.31	0.36	186	196	186	196	186	196

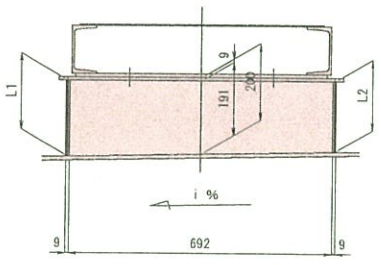
G7～G8間

B－B〈C－C〉





A－A



※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 216 x 9 x L1
※ 1－PL 216 x 9 x L2
※ 1－PL 216 x 9 x L5
※ 1－PL 216 x 9 x L6
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)

Cn	i %	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4	L5	L6
C59	0.11	0.47	0.53	191	191	190	190	192	192
C63	2.00	0.51	0.54	198	184	197	183	199	185

注)

1．特記なき材質は全てSMA400AWとする。
2．Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3．部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
　亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
　但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4．ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。

実施設計

平成 31年度　工事番号　鋲19-41320-0047号				
若松国道維持	① 昇	② 川村	③ 小野	④ 村上平	小野記号決裁
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工検査路(その15)				
縮尺	1:10	図面番号		464 / 499
製図		5月 日	主任 技術者	
設計	株式会社 総技技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	30年3月 日	管理 技術者	音井裕明
福島県 県中建設事務所				

上部工検査路(その16)　S=1:10

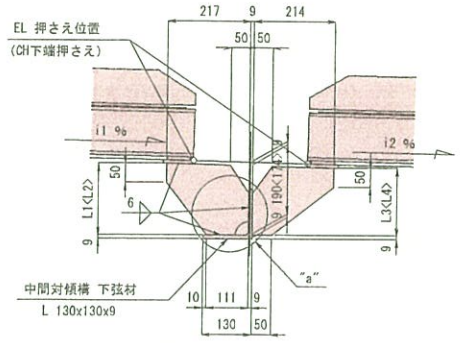
中間対傾構

C2, C4～C6, C8, C10, C12, C14, C16, C18～C21, C23, C25, C27～C29, C31

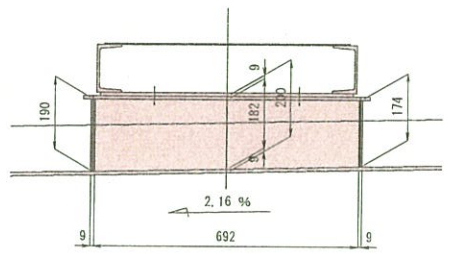
製作数：各1

G5～G6間

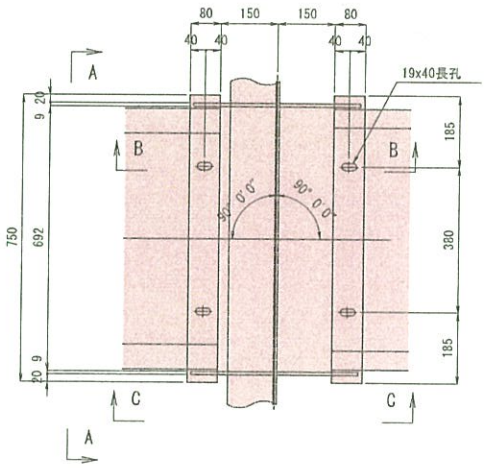
B－B〈C－C〉



A－A



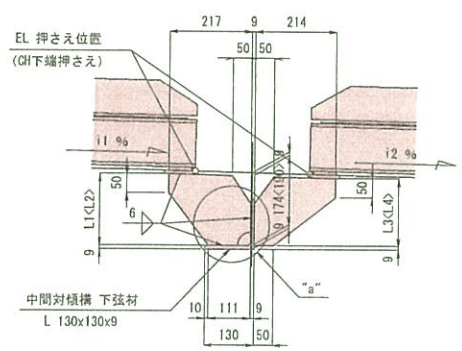
※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 217 x 9 x L1
※ 1－PL 214 x 9 x L2
※ 1－PL 217 x 9 x 190
※ 1－PL 214 x 9 x 174
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)



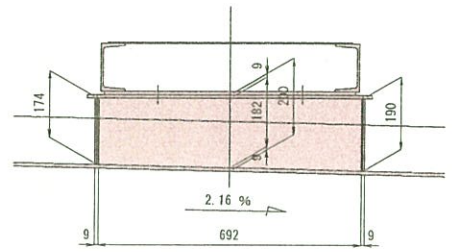
Cn	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4
C2	2.40	2.33	195	179	185	169
C4	2.25	2.18	195	179	185	169
C5	2.18	2.11	195	179	185	169
C6	2.04	1.97	195	179	186	170
C8	1.90	1.83	194	178	186	170
C10, C12, C14, C16, C18, C19	1.80	1.80	194	178	186	170
C20, C21, C23, C25, C27, C28	1.81	1.81	194	178	186	170
C29	1.78	1.72	194	178	186	170
C31	1.66	1.59	194	178	186	170

G7～G8間

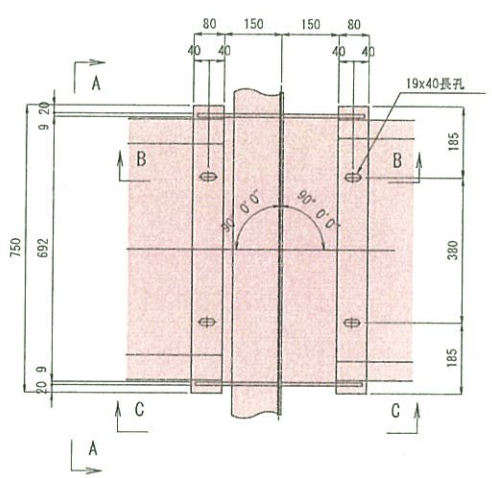
B－B〈C－C〉



A－A



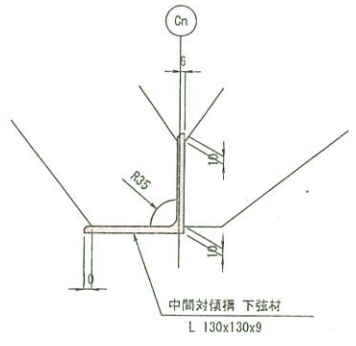
※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 217 x 9 x L1
※ 1－PL 214 x 9 x L2
※ 1－PL 217 x 9 x 174
※ 1－PL 214 x 9 x 190
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)



Cn	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4
C2	2.40	2.33	179	195	169	185
C4	2.25	2.18	179	195	169	185
C5	2.18	2.11	179	195	169	185
C6	2.04	1.97	179	195	170	186
C8	1.90	1.83	178	194	170	186
C10, C12, C14, C16, C18, C19	1.80	1.80	178	194	170	186
C20, C21, C23, C25, C27, C28	1.79	1.79	178	194	170	186
C29	1.78	1.72	178	194	170	186
C31	1.66	1.59	178	194	170	186

"a"部詳細　S=1:5

中間対傾構



注)

1. 特記なき材質は全てSMA400AWとする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間田建設	① 社長	② 専務	③ 常務	中野計画主任
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工検査路(その16)				
縮尺	1:10	図面番号		465 / 499
製図		年月日	主任 技術者	
設計	株式会社 総合技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	2019年3月 日	管理 技術者	吉井治男
福島県 県中建設事務所				

上部工検査路(その17)　S=1:10

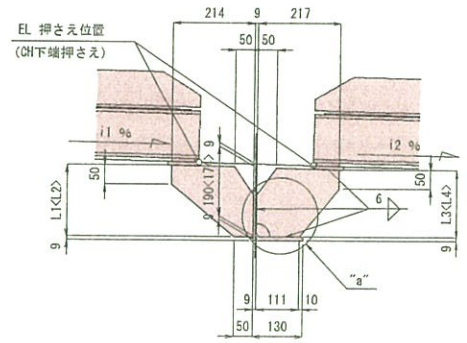
中間対傾構

C33, C35, C36, C38, C40, C42, C43, C45, C47, C49～C51, C53, C54

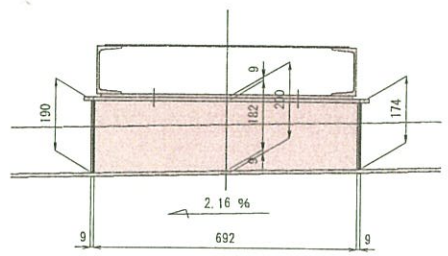
製作数：各1

G5～G6間

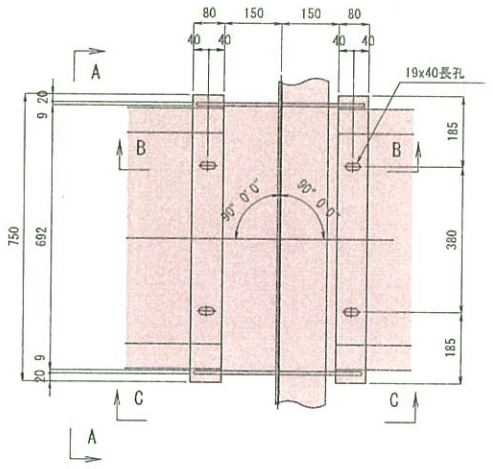
B－B〈C－C〉



A－A

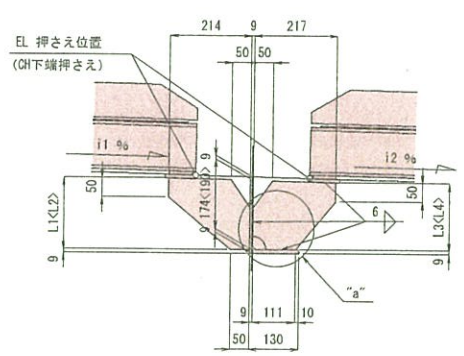


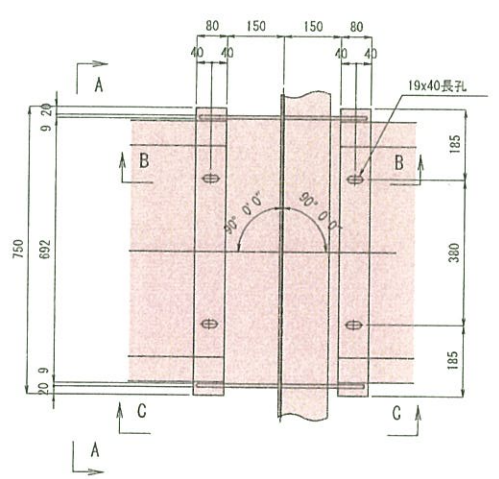
※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 214 x 9 x L1
※ 1－PL 217 x 9 x L2
※ 1－PL 214 x 9 x 190
※ 1－PL 217 x 9 x 174
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)



Cn	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4
C33	1.53	1.47	193	177	187	171
C35	1.40	1.34	193	177	187	171
C36	1.28	1.22	193	177	187	171
C38	1.15	1.09	193	177	188	172
C40	1.03	0.96	192	176	188	172
C42	0.90	0.84	192	176	188	172
C43	0.77	0.71	192	176	188	172
C45	0.64	0.57	191	175	189	173
C47	0.51	0.44	191	175	189	173
C49	0.37	0.33	191	175	189	173
C50	0.29	0.23	191	175	189	173
C51	0.23	0.17	191	175	190	174
C53	0.12	0.06	190	174	190	174
C54	0.06	0	190	174	190	174

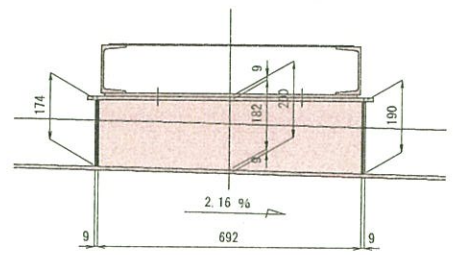
B－B〈C－C〉





G7～G8間

A－A

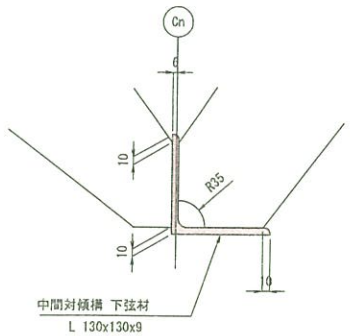


※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 214 x 9 x L1
※ 1－PL 217 x 9 x L2
※ 1－PL 214 x 9 x 174
※ 1－PL 217 x 9 x 190
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)

Cn	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4
C33	1.53	1.47	177	193	171	187
C35	1.40	1.34	177	193	171	187
C36	1.28	1.22	177	193	171	187
C38	1.15	1.09	177	193	172	188
C40	1.03	0.96	176	192	172	188
C42	0.90	0.84	176	192	172	188
C43	0.77	0.71	176	192	172	188
C45	0.64	0.57	175	191	173	189
C47	0.51	0.44	175	191	173	189
C49	0.37	0.32	175	191	173	189
C50	0.28	0.23	175	191	173	189
C51	0.23	0.17	175	191	174	190
C53	0.12	0.06	174	190	174	190
C54	0.06	-0.05	174	190	174	190

"a"部詳細　S=1:5

中間対傾構



注)

1. 特記なき材質は全てSMA400AWとする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
各関係者	① 長	② 副村	③ 参事	④ 村大字	中野財政課内
道路積りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工検査路(その17)				
縮尺	1:10	図面番号		466 / 499
設計		年月日	主任 技術者	
設計	株式会社 建設技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	2019年3月 日	管理 技術者	吉井裕樹
福島県 県中建設事務所				

上部工検査路(その18)　S=1:10

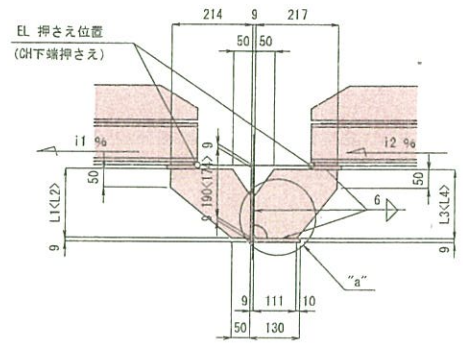
中間対傾構

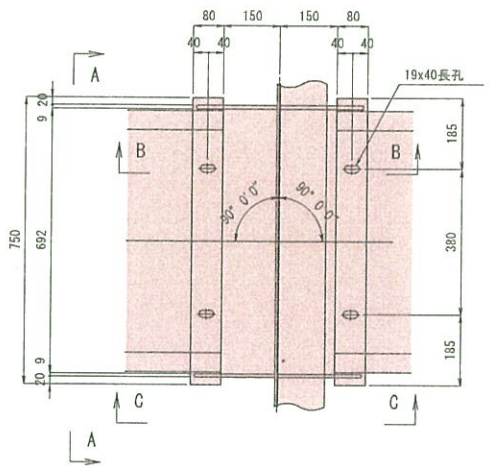
C57, C58, C60～C62, C64, C65

製作数：各1

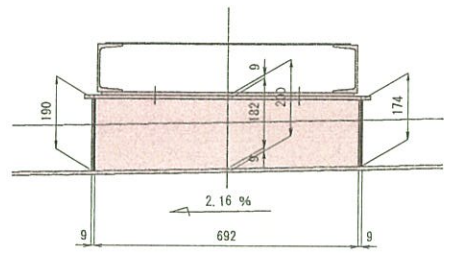
G5～G6間

B－B〈C－C〉





A－A

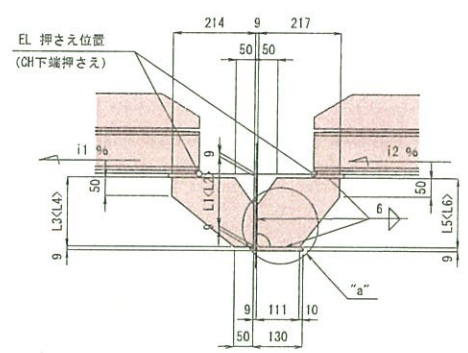


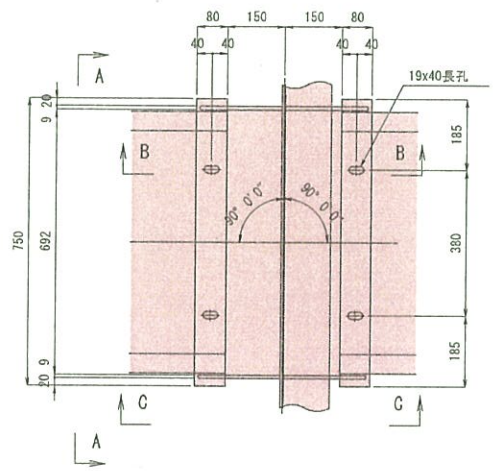
※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 214 x 9 x 190
※ 1－PL 217 x 9 x 174
※ 1－PL 214 x 9 x L3
※ 1－PL 217 x 9 x L4
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)

Cn	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4
C57	0.11	0.17	190	174	190	174
C58	0.17	0.23	190	174	190	174
C60	0.28	0.34	189	173	191	175
C61	0.39	0.44	189	173	191	175
C62	0.44	0.49	189	173	191	175
C64	0.54	0.59	189	173	191	175
C65	0.59	0.64	189	173	191	175

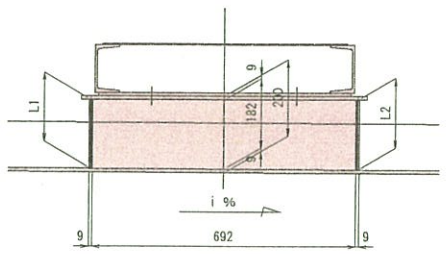
G7～G8間

B－B〈C－C〉





A－A

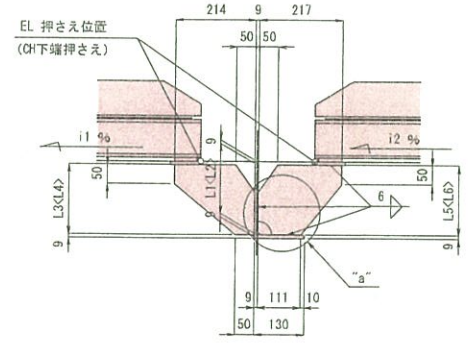


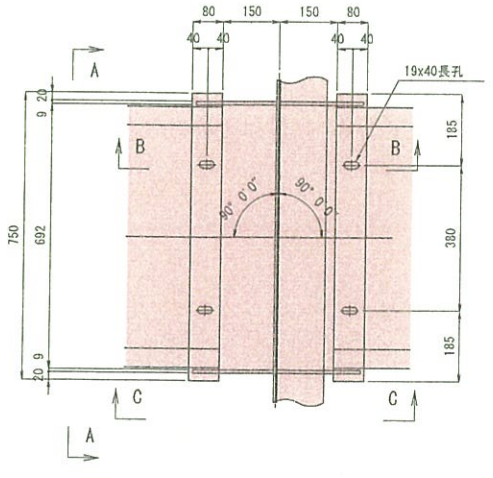
※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 214 x 9 x L1
※ 1－PL 217 x 9 x L2
※ 1－PL 214 x 9 x L5
※ 1－PL 217 x 9 x L6
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)

Cn	i %	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4	L5	L6
C57	0.89	0.36	0.42	179	185	178	184	180	186
C58	0.39	0.42	0.47	181	182	180	181	182	183

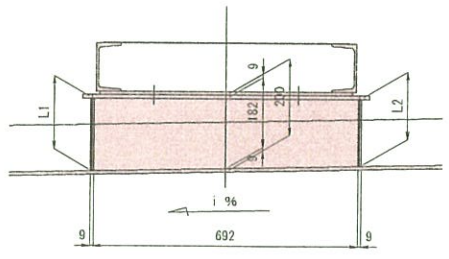
G7～G8間

B－B〈C－C〉





A－A

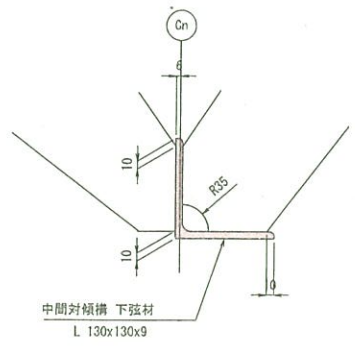


※ 2－PL 80 x 9 x 750
※ 1－PL 214 x 9 x L1
※ 1－PL 217 x 9 x L2
※ 1－PL 214 x 9 x L5
※ 1－PL 217 x 9 x L6
4－BN M16 x 45 (2-W) (SS400)

Cn	i %	i1 %	i2 %	L1	L2	L3	L4	L5	L6
C60	0.62	0.53	0.59	184	180	183	179	185	181
C61	1.53	0.64	0.69	187	177	186	176	188	178
C62	1.97	0.69	0.51	189	175	188	174	190	176
C64	2.00	0.54	0.59	189	175	188	174	190	176
C65	2.00	0.59	0.64	189	175	188	174	190	176

"a"部詳細　S=1:5

中間対傾構



注)

1．特記なき材質は全てSMA400AWとする。
2．Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3．部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
　亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
　但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4．ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。

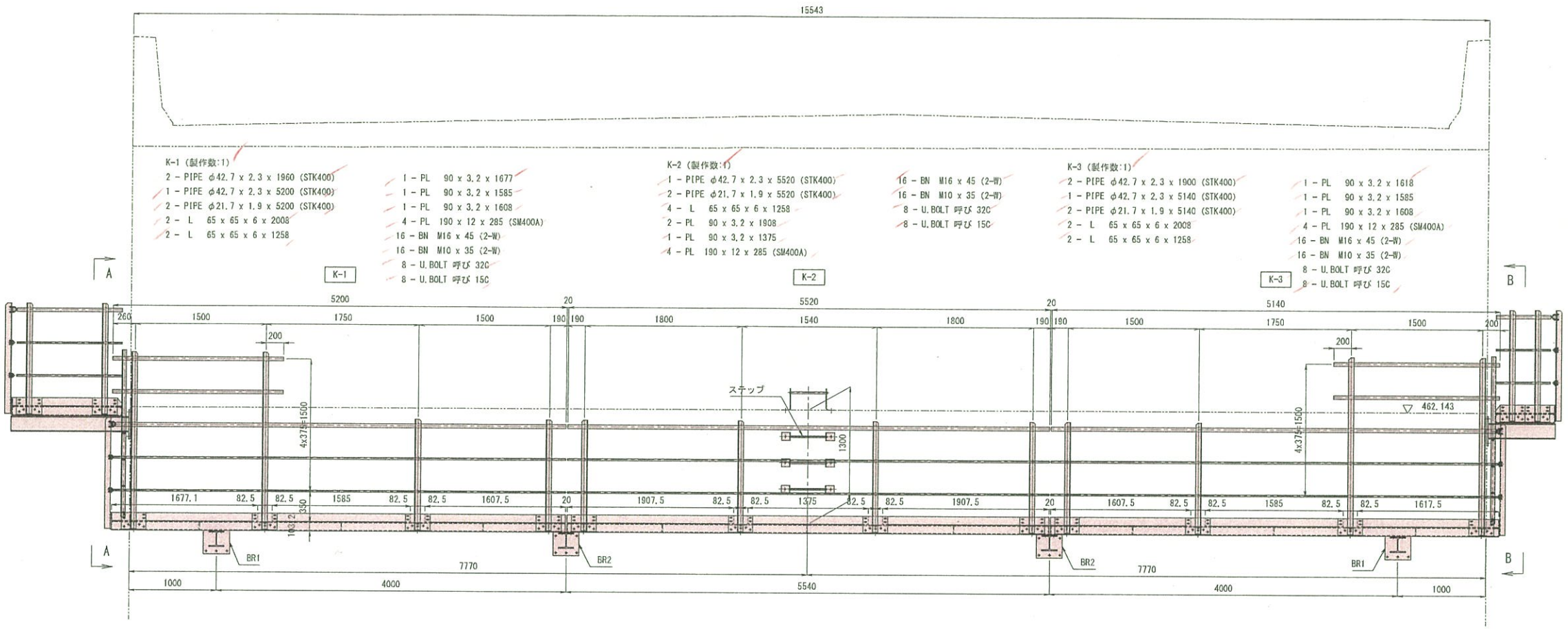
実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
道路台帳番号	① 路	⑪ 国道	⑫ 小野	⑫ 村大字	小野駅前北内
道路構りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
上部工検査路(その18)				
縮尺	1:10	図面番号		457 / 499
測量		年月日	主任技術者	
設計	株式会社 超技技術研究所 (工第16-41320-xxxx)	2021年 月	管理技術者	青井裕明
福島県 県中建設事務所				

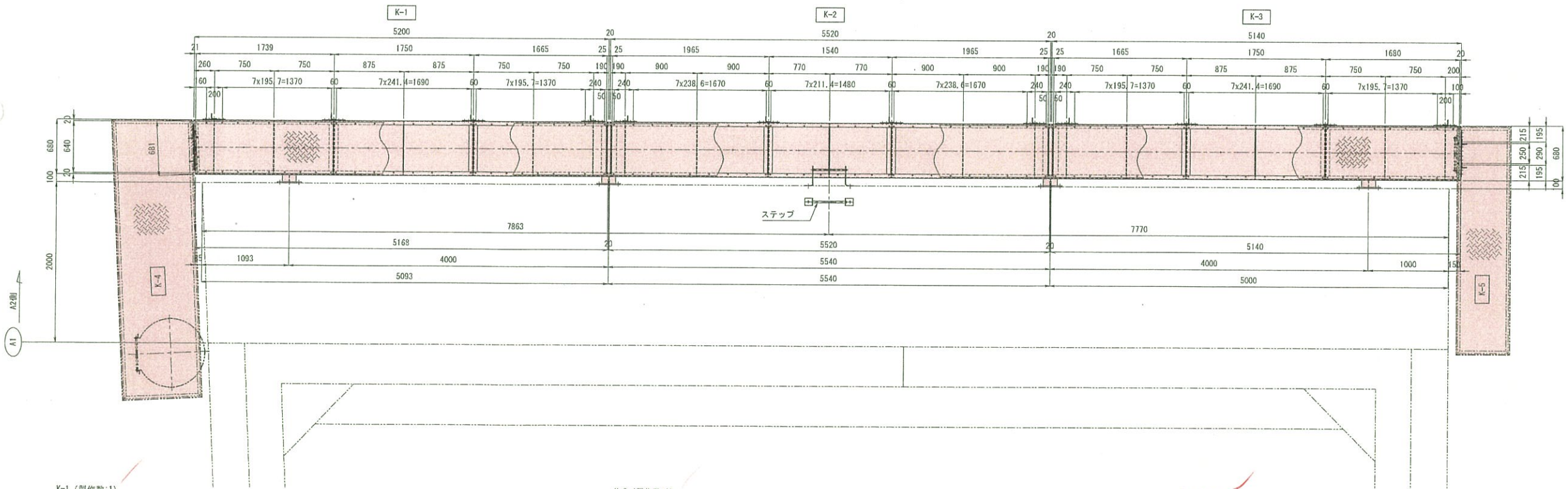
下部工検査路(その1)　S=1:30

A1橋台

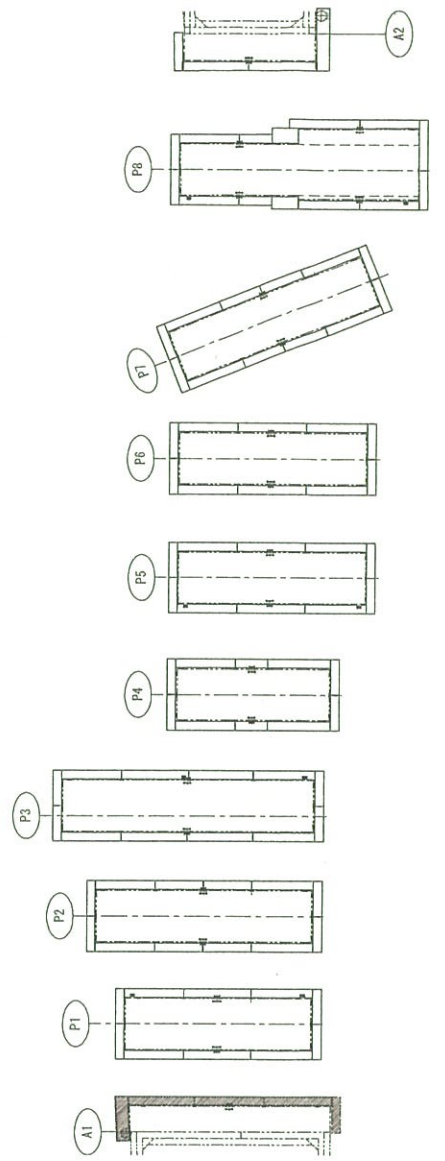
正面図



平面図



配置図



K-1 (製作数:1)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1738 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1748 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1664 (SS400相当品)
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 5200
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 5168
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 681
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB 90 x 9 x 670
- 54 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)

K-2 (製作数:1)
- 2 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1964 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1538 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 5520
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB 90 x 9 x 670
- 52 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)

K-3 (製作数:1)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1664 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1748 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1679 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 5140
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB 90 x 9 x 670
- 54 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)

注)
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
   亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
   但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6. 各部詳細は" 下部工検査路 (その2、その16～18) " 参照のこと。

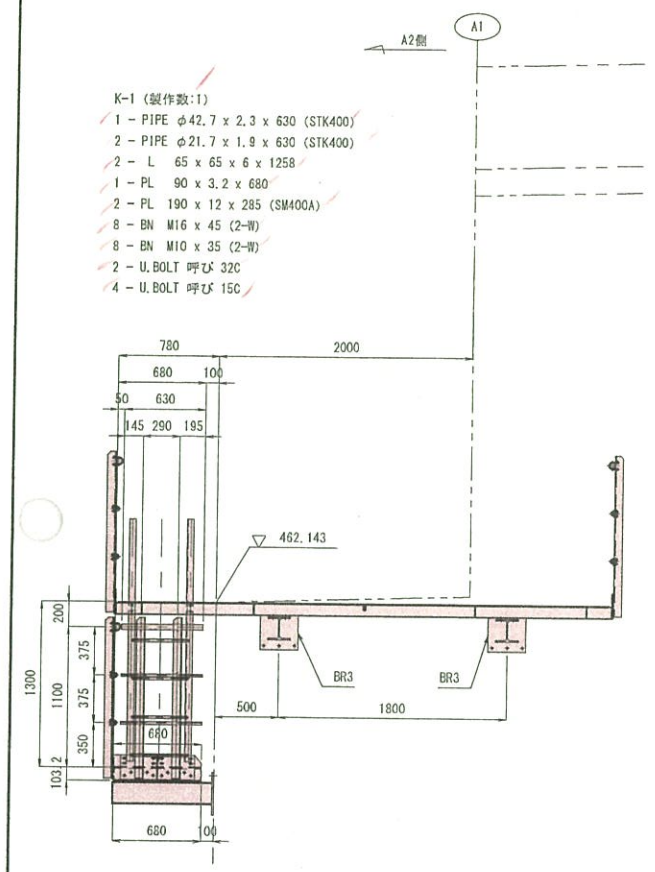
実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
道路関連施設	① 鈴木	② 内	③ 林大平	中野計画室内
道路擁りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
下部工検査路(その1)				
縮尺	1:30	図面番号		488 / 499
測量		年月日	主任 技術者	
設計	株式会社 鉄建技術研究所		管理 技術者	吉井裕明
福島県県中建設事務所				

下部工検査路(その2)　S=1:30

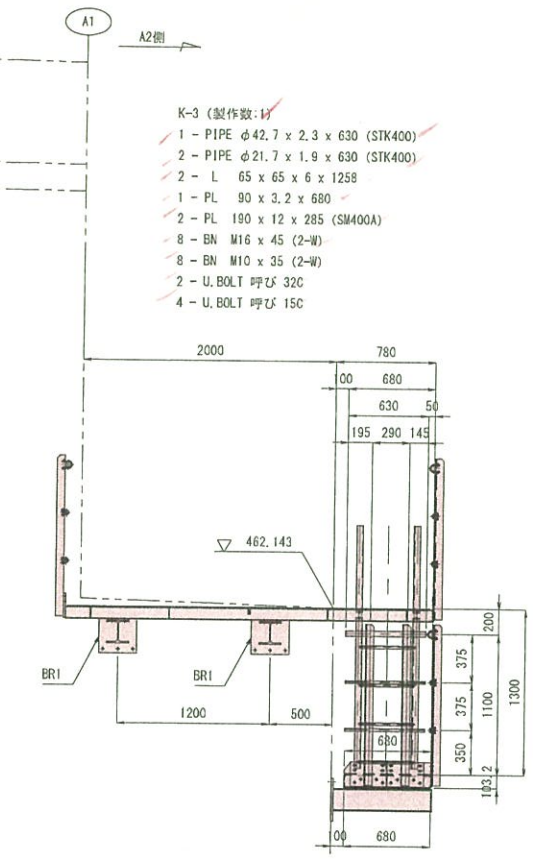
A1橋台

A－A



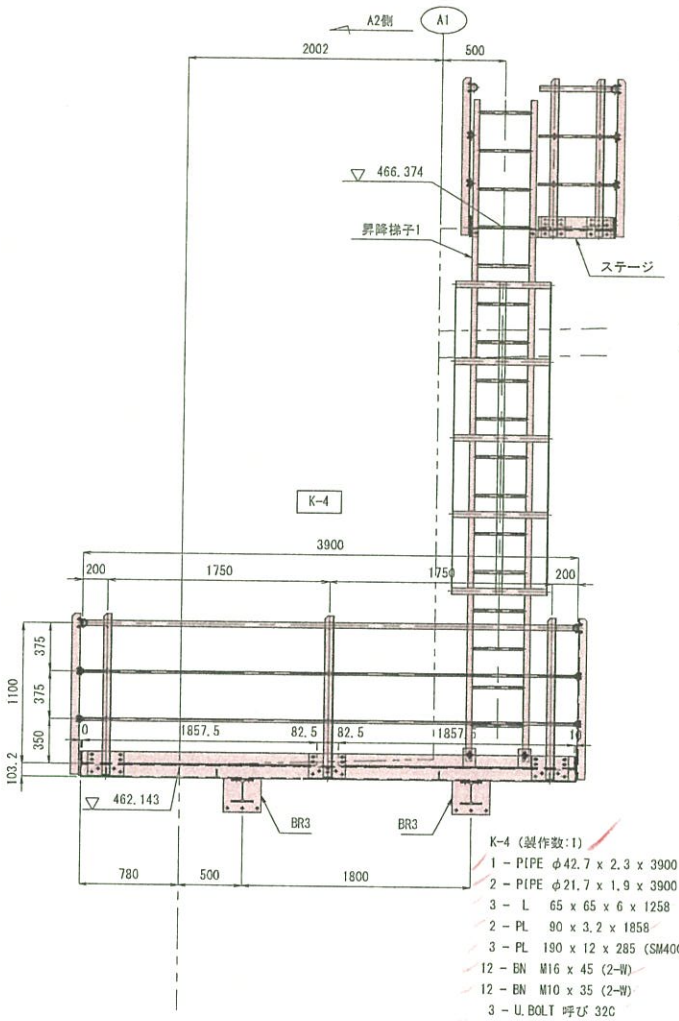
K-1 (製作数:1)
1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 630 (STK400)
2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 630 (STK400)
2 - L 65 x 65 x 6 x 1258
1 - PL 90 x 3.2 x 680
2 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
8 - BN M16 x 45 (2-W)
8 - BN M10 x 35 (2-W)
2 - U.BOLT 呼び 32C
4 - U.BOLT 呼び 15C

B－B



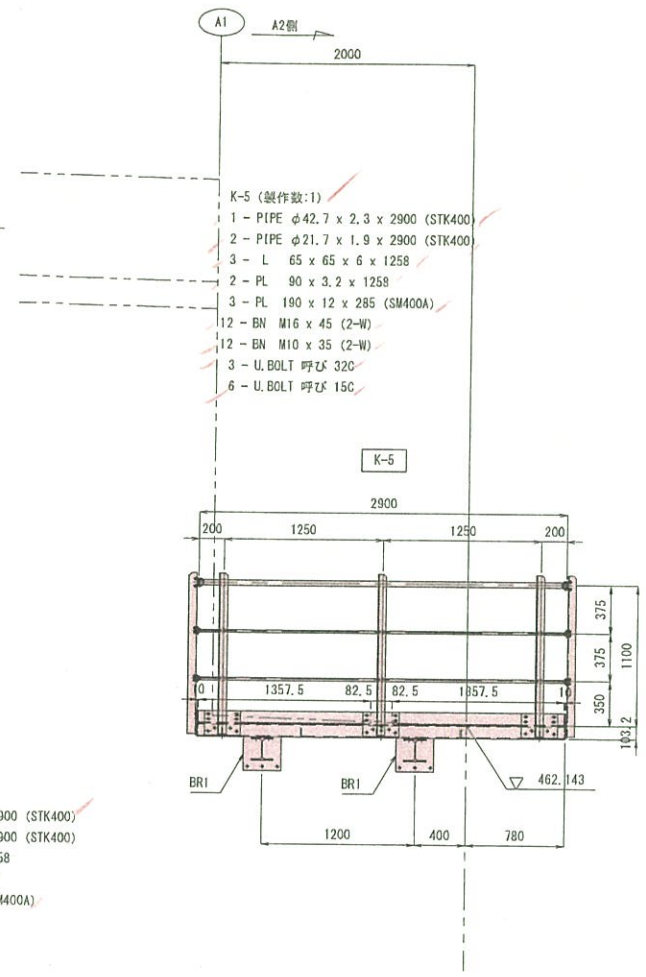
K-3 (製作数:1)
1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 630 (STK400)
2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 630 (STK400)
2 - L 65 x 65 x 6 x 1258
1 - PL 90 x 3.2 x 680
2 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
8 - BN M16 x 45 (2-W)
8 - BN M10 x 35 (2-W)
2 - U.BOLT 呼び 32C
4 - U.BOLT 呼び 15C

C－C



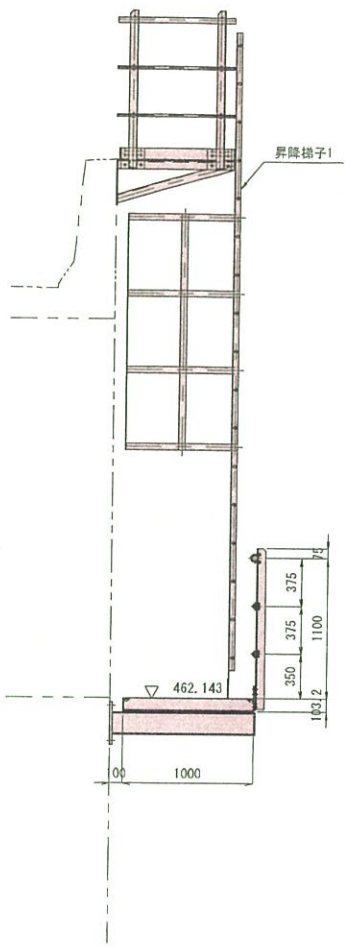
K-4 (製作数:1)
1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 3900 (STK400)
2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 3900 (STK400)
3 - L 65 x 65 x 6 x 1258
2 - PL 90 x 3.2 x 1858
3 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
12 - BN M16 x 45 (2-W)
12 - BN M10 x 35 (2-W)
3 - U.BOLT 呼び 32C
6 - U.BOLT 呼び 15C

D－D

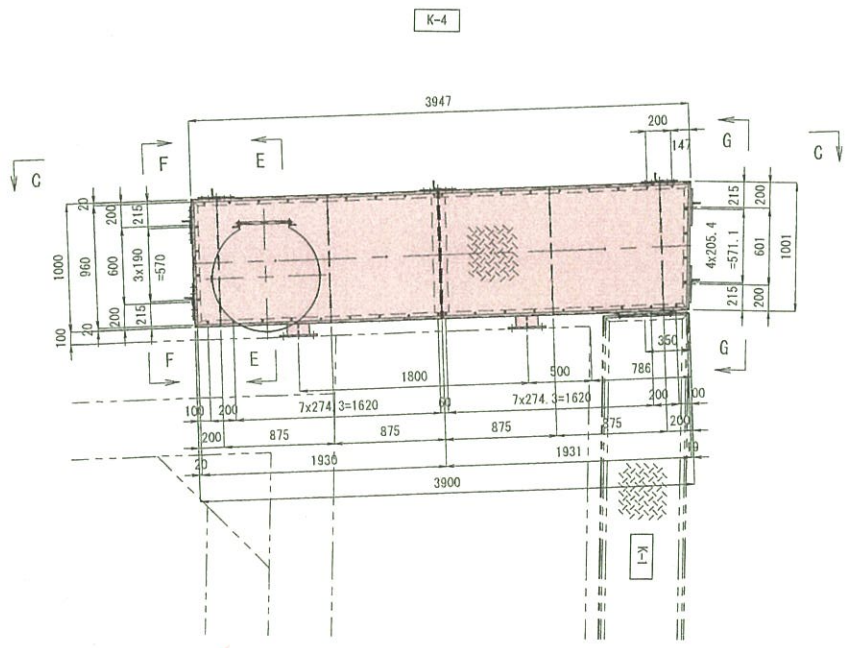


K-5 (製作数:1)
1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 2900 (STK400)
2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 2900 (STK400)
3 - L 65 x 65 x 6 x 1258
2 - PL 90 x 3.2 x 1258
3 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
12 - BN M16 x 45 (2-W)
12 - BN M10 x 35 (2-W)
3 - U.BOLT 呼び 32C
6 - U.BOLT 呼び 15C

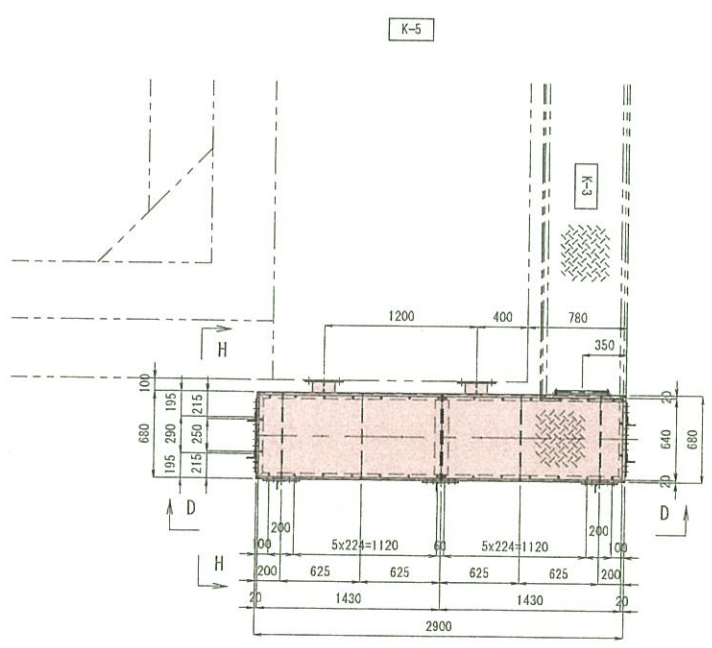
E－E



平面図

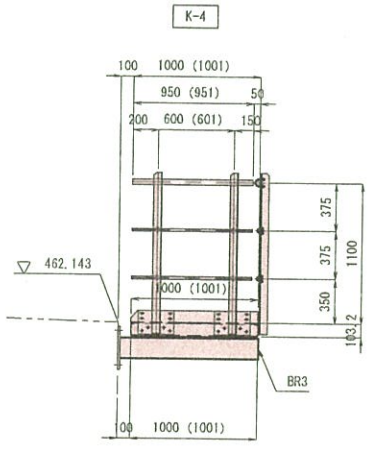


K-4 (製作数:1)
1 - Ch.PL 960 x 3.2 x 1929 (SS400相当品)
1 - Ch.PL 960 x 3.2 x 1975 (SS400相当品)
1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3947
1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3900
1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 1000
1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 1001
2 - L 50 x 50 x 6 x 990
4 - FB 90 x 9 x 990
44 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
2 - PL 160 x 9 x 980 (SM400A)



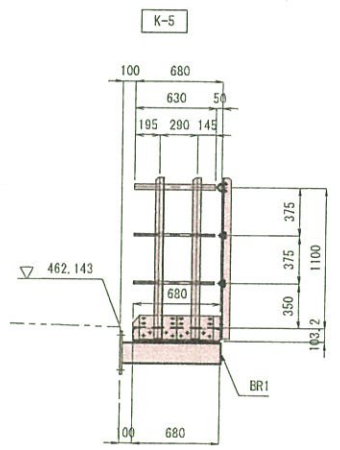
K-5 (製作数:1)
2 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1429 (SS400相当品)
2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 2900
2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680
2 - L 50 x 50 x 6 x 670
4 - FB 90 x 9 x 670
32 - BN M10 x 30 (1-W, 1-TW)
2 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)

F－F (G－G)



K-4 (製作数:1)
1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 950 (951) (STK400)
2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 950 (951) (STK400)
4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
1 - PL 90 x 3.2 x 1000 (1001)
4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
16 - BN M16 x 45 (2-W)
16 - BN M10 x 35 (2-W)
4 - U.BOLT 呼び 32C
8 - U.BOLT 呼び 15C

H－H



K-5 (製作数:2)
1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 630 (STK400)
2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 630 (STK400)
2 - L 65 x 65 x 6 x 1258
1 - PL 90 x 3.2 x 680
2 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
8 - BN M16 x 45 (2-W)
8 - BN M10 x 35 (2-W)
2 - U.BOLT 呼び 32C
4 - U.BOLT 呼び 15C

注)
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て緩み止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。
亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。
但し、ボルト・ナットおよび板厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6. 各部詳細は" 下部工検査路 (その16～18) " 参照のこと。

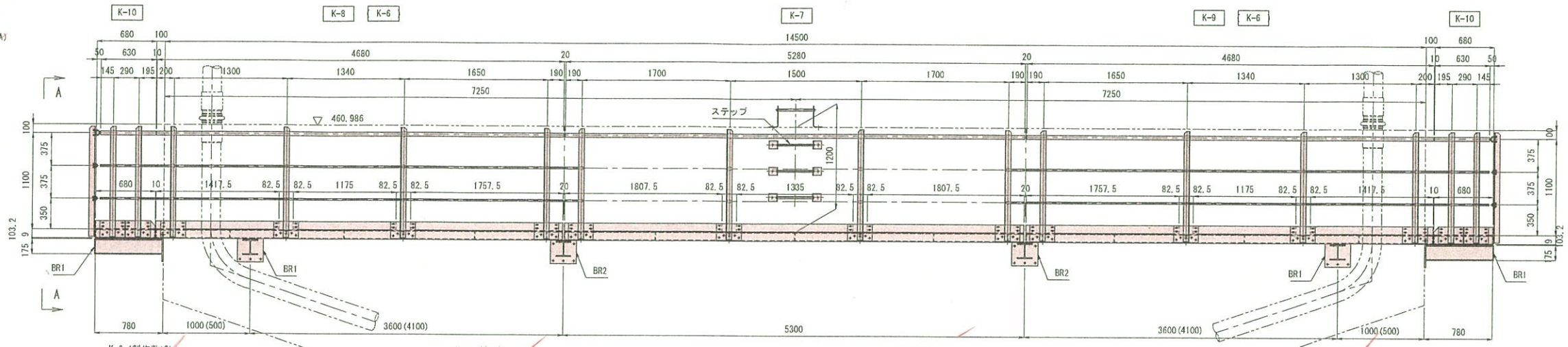
実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号				
吉間田建築	① 長	② 口村	③ 小野	④ 村大平	小野新町連携
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)				
下部工検査路(その2)				
縮尺	1:30	図面番号		459 / 499
設計		5月 日	主任 技術者	
下請	株式会社 総合技術研究所		管理 技術者	吉井裕明
福島県 県中建設事務所				

下部工検査路(その3)　S=1:30

P1橋脚

正面図



K-10（製作数:4）
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 630 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 630 (STK400)
- 2 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 680
- 2 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 8 - BN M16 x 45 (2-W)
- 8 - BN M10 x 35 (2-W)
- 2 - U.BOLT 呼び 32C
- 4 - U.BOLT 呼び 15C

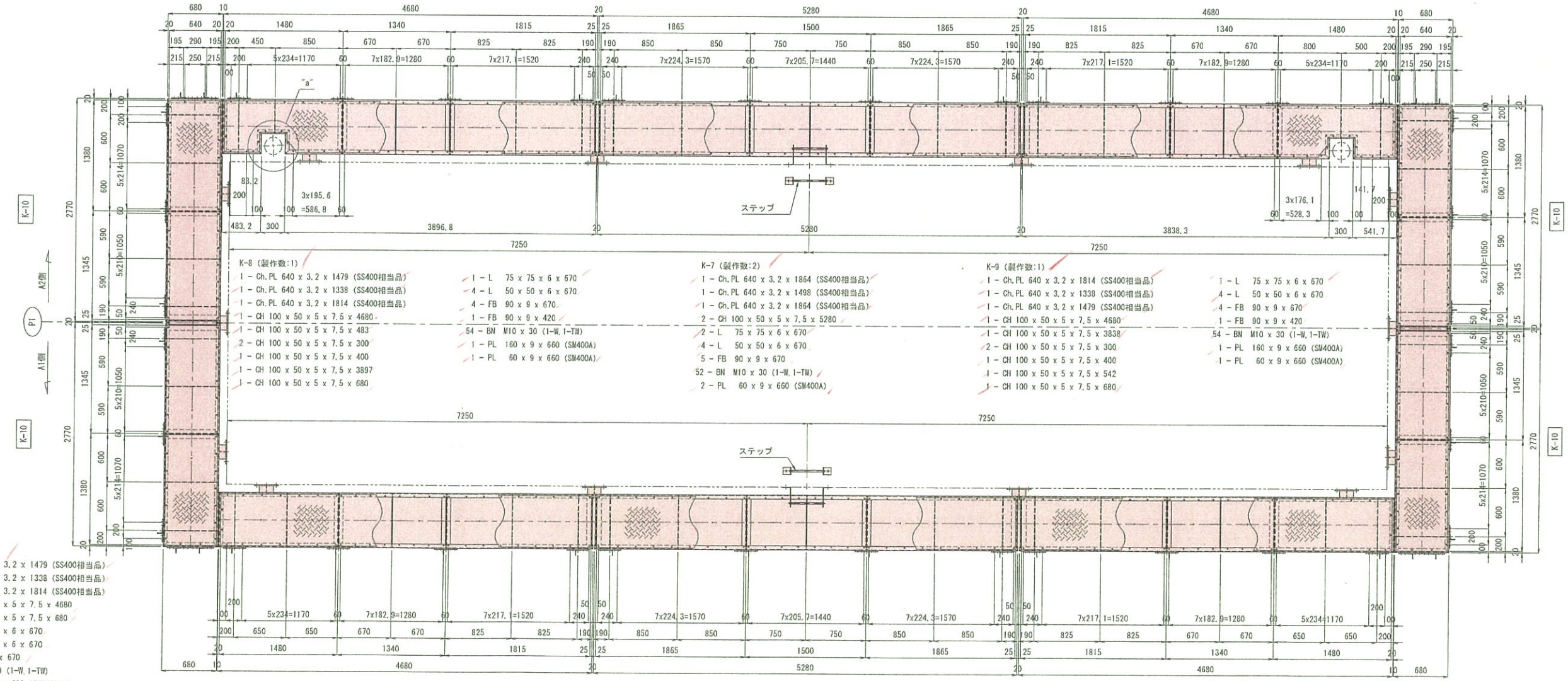
K-6（製作数:2）
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4680 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4680 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1418
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1175
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1758
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

K-8（製作数:1）
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4680 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4680 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1418
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1175
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1758
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

K-7（製作数:2）
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 5280 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 5280 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1808
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1385
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1808
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

K-9（製作数:1）
- 1 - PIPE φ42.7 x 2.3 x 4680 (STK400)
- 2 - PIPE φ21.7 x 1.9 x 4680 (STK400)
- 4 - L 65 x 65 x 6 x 1258
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1758
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1175
- 1 - PL 90 x 3.2 x 1418
- 4 - PL 190 x 12 x 285 (SM400A)
- 16 - BN M16 x 45 (2-W)
- 16 - BN M10 x 35 (2-W)
- 4 - U.BOLT 呼び 32C
- 8 - U.BOLT 呼び 15C

平面図



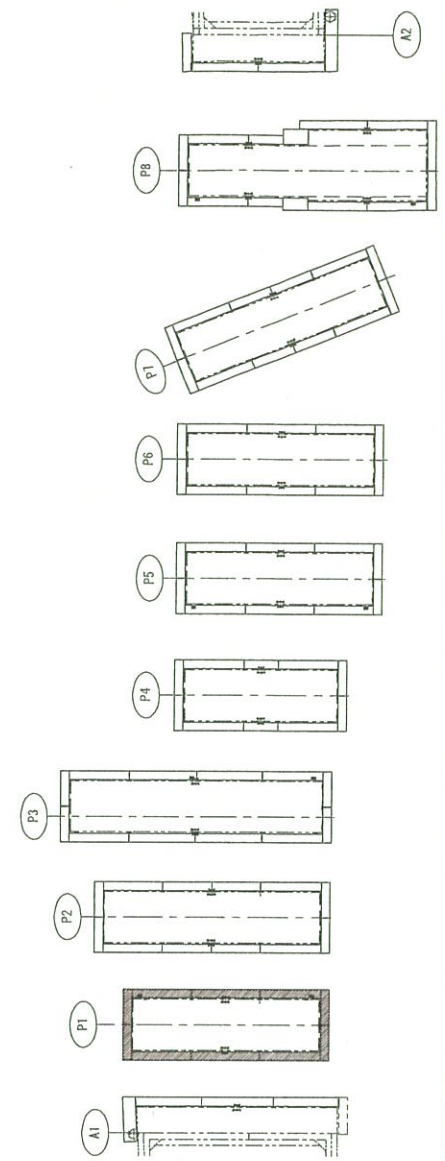
K-8（製作数:1）
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1479 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1338 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1814 (SS400相当品)
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4680
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 483
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 300
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 400
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3897
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 4 - FB 90 x 9 x 670
- 1 - FB 90 x 9 x 420
- 54 - BN M10 x 30 (1-W,1-TW)
- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)

K-7（製作数:2）
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1864 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1498 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1864 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 5280
- 2 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB 90 x 9 x 670
- 52 - BN M10 x 30 (1-W,1-TW)
- 2 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)

K-9（製作数:1）
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1814 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1338 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1479 (SS400相当品)
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4680
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 3838
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 300
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 400
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 542
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 4 - FB 90 x 9 x 670
- 1 - FB 90 x 9 x 420
- 54 - BN M10 x 30 (1-W,1-TW)
- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)

K-6（製作数:2）
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1479 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1338 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1814 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 4680
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 4 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 5 - FB 90 x 9 x 670
- 50 - BN M10 x 30 (1-W,1-TW)
- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)

配置図



K-10（製作数:4）
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1379 (SS400相当品)
- 1 - Ch.PL 640 x 3.2 x 1344 (SS400相当品)
- 2 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 2770
- 1 - CH 100 x 50 x 5 x 7.5 x 680
- 1 - L 75 x 75 x 6 x 670
- 2 - L 50 x 50 x 6 x 670
- 4 - FB 90 x 9 x 670
- 30 - BN M10 x 30 (1-W,1-TW)
- 1 - PL 160 x 9 x 660 (SM400A)
- 1 - PL 60 x 9 x 660 (SM400A)

注）
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。
3. 部材は、全て溶融亜鉛めっきとする。亜鉛の付着量は JIS H8641 HDZ55 とする。但し、ボルト・ナットおよび鉄厚 3.2mm未満の部材は HDZ35 とする。
4. ボルト孔は、メッキ付着量を考慮し、ボルト径+3mm を標準とする。
5. 床材に縞鋼板を使用する場合は、直径10mmの排水孔を間隔1m(0.7m) 程度に1箇所程度設けるのが良い。
6. 各部詳細は" 下部工検査路（その4、16~18）" 参照のこと。

実施設計

平成 31年度　工事番号　第19-41320-0047号			
道路橋りょう整備(再復)工事(橋梁上部)			
下部工検査路(その3)			
縮尺	1:30	図面番号	470 / 495
測量		年月日	主任 技術者
設計	株式会社 総技技術研究所		管理 技術者 吉井裕明
福島県 県中建設事務所			